

# 道東自動車道 下トマム地区下部工工事

## 契約参考図書 (率計上項目及び概算数量、図面)

令和 8 年 5 月

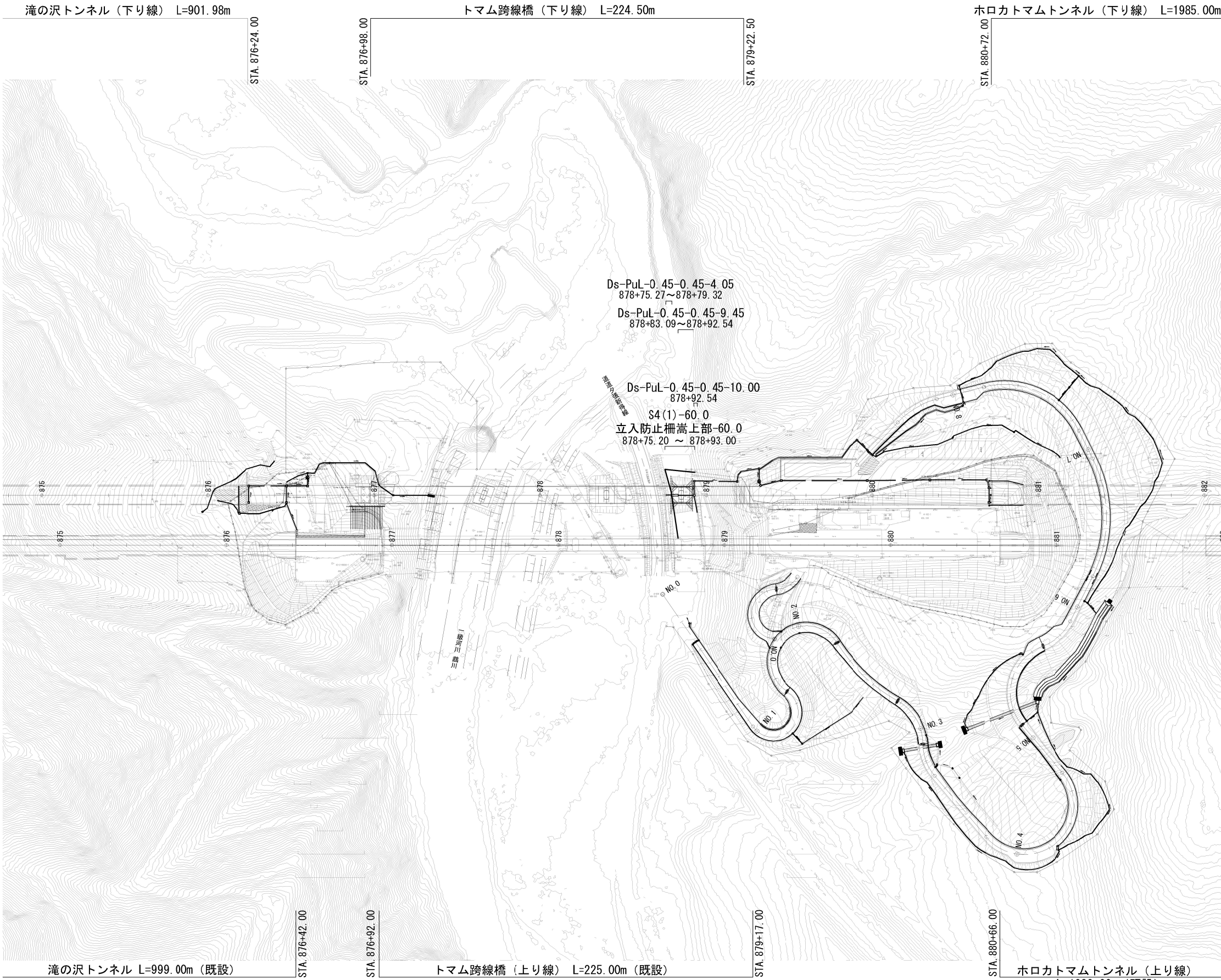
東日本高速道路株式会社  
北海道支社 帯広工事事務所

- ・ 契約参考図書は、率計上項目や概算数量を提示する資料であり、工事請負契約書第 1 条にいう設計図書ではない。（請負契約上拘束力はない）
- ・ 当該内容は、受注後に協議を開始する項目であるため、内容に関する質問は受け付けない。

# 目 次

1. 撤去平面図（その１～３）	1 ～ 3
2. トマム跨線橋 工事用道路A計画図（その１～５）	4 ～ 8
3. PH処理施設撤去平面図	9
4. PH処理施設撤去詳細図（その１～７）	10 ～ 16
5. 一線沢川橋 仮栈橋一般図（その１～２）	17 ～ 18
6. 一線沢川橋 仮栈橋上部工詳細図（その１～５）	19 ～ 23
7. 一線沢川橋 仮栈橋下部工詳細図（その１～３）	24 ～ 26
8. 一線沢川橋 工事用道路B計画図	27
9. 下トマム鷓川橋 補強土壁撤去詳細図（その１～３）	28 ～ 30
10. 仮設立入防止柵工平面図（その１～３）	31 ～ 33
11. 仮設立入防止柵工詳細図	34
12. 用排水溝撤去詳細図	35
13. 防護柵撤去詳細図（その１～２）	36 ～ 37
14. 立入防止柵撤去詳細図（その１～８）	38 ～ 45
15. 支障移転工詳細図（その１～２）	46 ～ 47
16. 試掘工平面図	48
17. 復旧平面図（その１～３）	49 ～ 51
18. 下トマム鷓川橋（上り線）A 1 橋台右側擁壁工一般図	52
19. 下トマム鷓川橋（上り線）A 2 橋台右側擁壁工一般図	53
20. 道道交差点改良工一般図	54
21. 道道交差点改良工横断図	55
22. 仮設反射式標識板 レイアウト図	56
23. 仮設単柱標識Gr添架タイプ詳細図（その１～２）	57 ～ 58





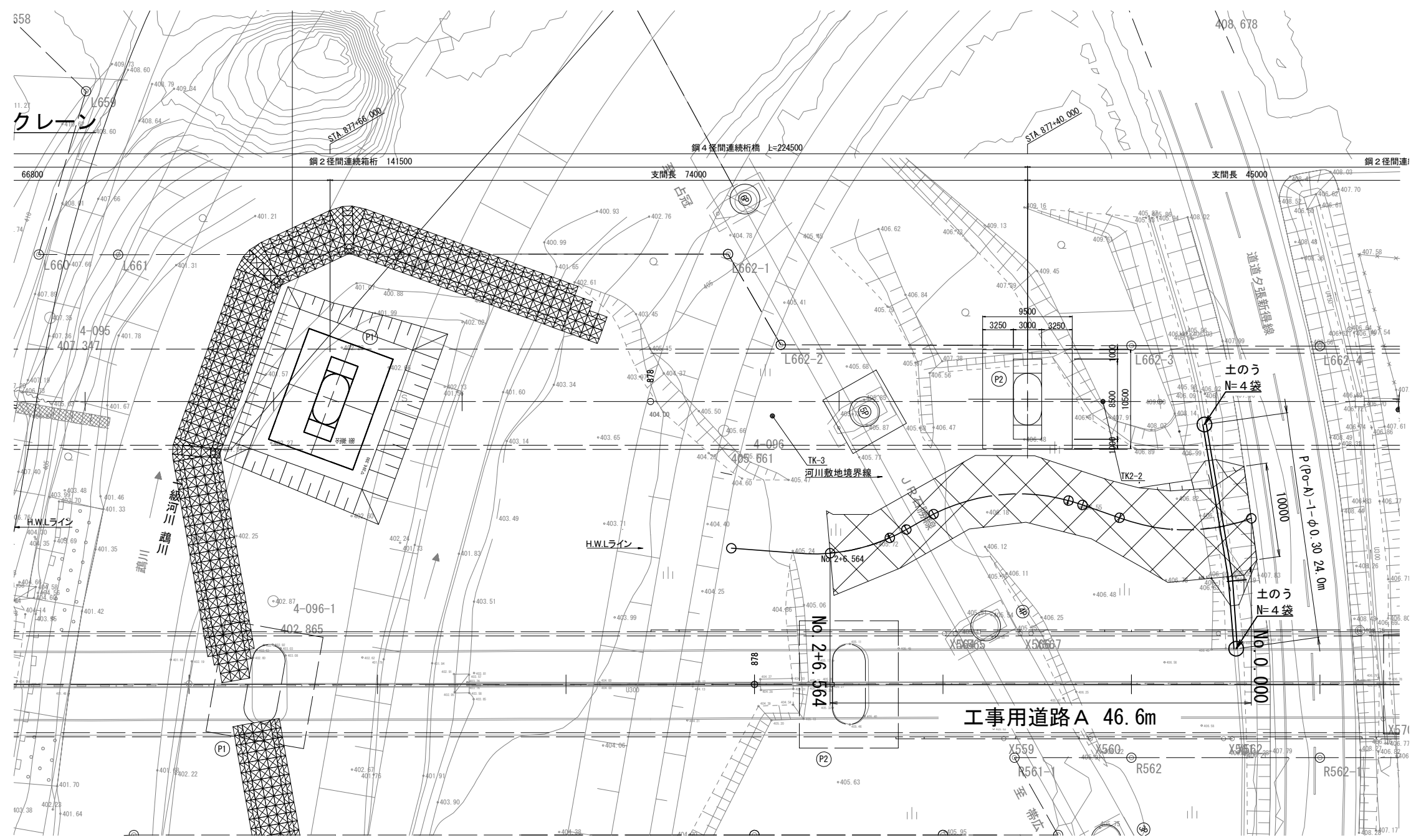
道東自動車道 下トナム地区下部工工事			
図面の種類	撤去平面図（その１）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		







平面図

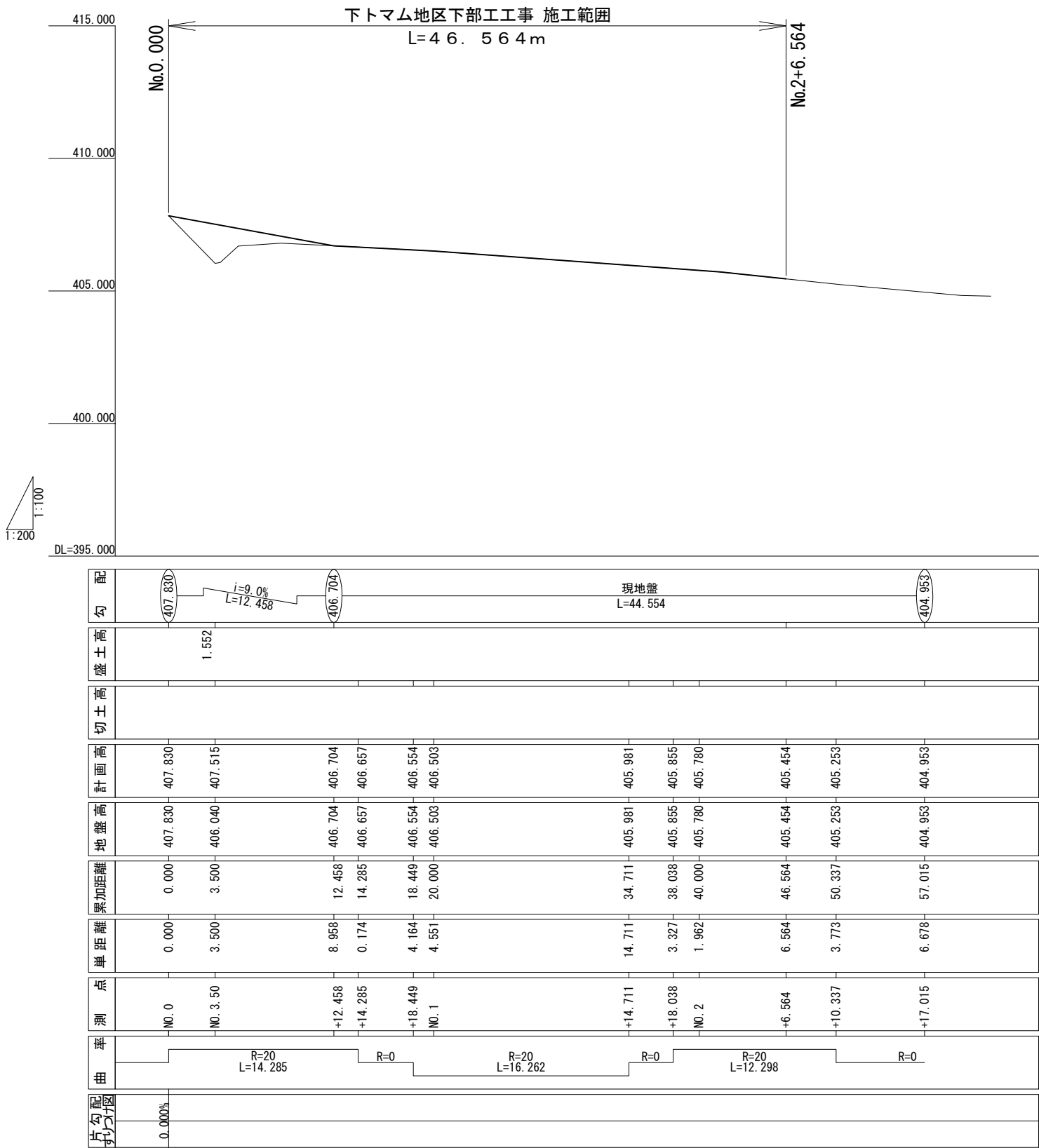


工事用道路 数量表

工事用道路A	工 種	規 格	単位	数量	備 考
	盛土	路体程度	m3	130.0	盛土材は、一線沢仮置場の発生土を使用
	用排水管	P(Po-A)-1-φ0.30	m	24.0	
	土のう		個	8	
	簡易舗装路盤工	C-80 t=200	m2	348.0	

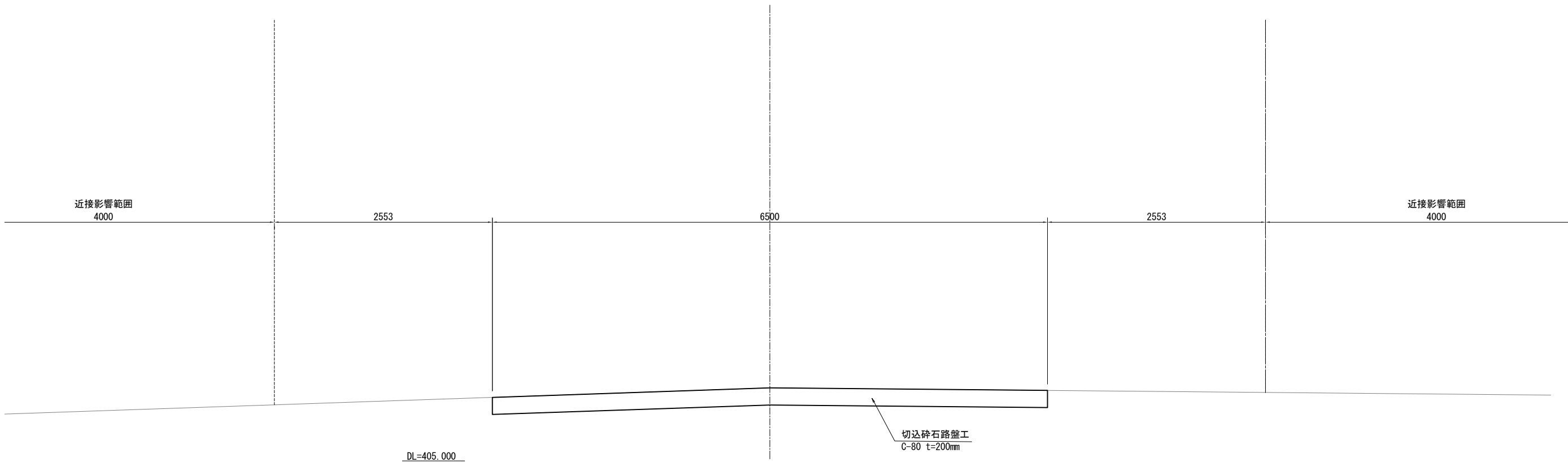
道東自動車道			
下トマム地区下部工工事			
図面の種類	トマム跨線橋		
	工事用道路A計画図（その1）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

縦断図



道東自動車道			
下トマム地区下部工工事			
図面の種類	トマム跨線橋		
	工事用道路A計画図（その2）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

標準横断図



道東自動車道			
下トマム地区下部工工事			
図面の種類	トマム跨線橋		
	工事用道路A計画図（その3）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

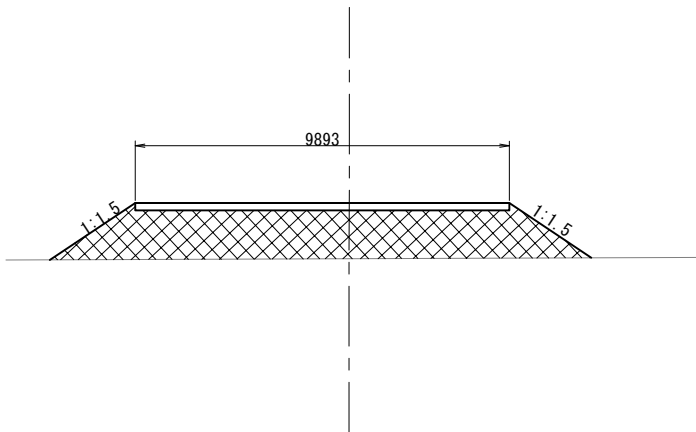
横断図(その1)

No. 0+3.500

	単位	数 量					
盛 土	m2	<div></div>	15.9				
法面整形	m	盛土部	左	-	右	-	
	m	切土部	左	-	右	-	

No. 0+3.500

FH=407.515  
GH=406.040



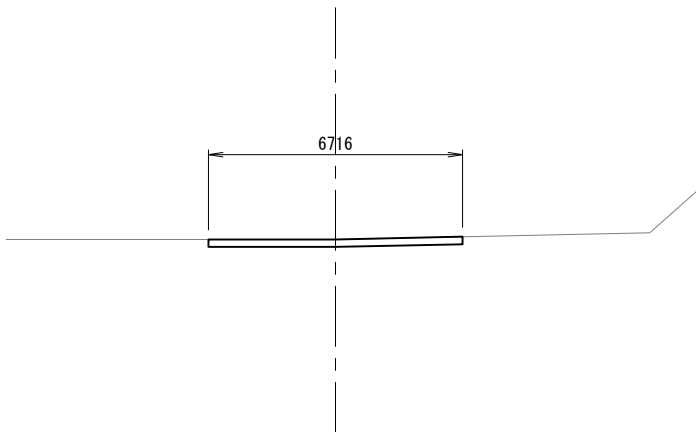
DL=400.000

No. 0+18.449

	単位	数 量					
盛 土	m2	<div></div>	-				
法面整形	m	盛土部	左	-	右	-	
	m	切土部	左	-	右	-	

No. 0+18.449

FH=406.554  
GH=406.554



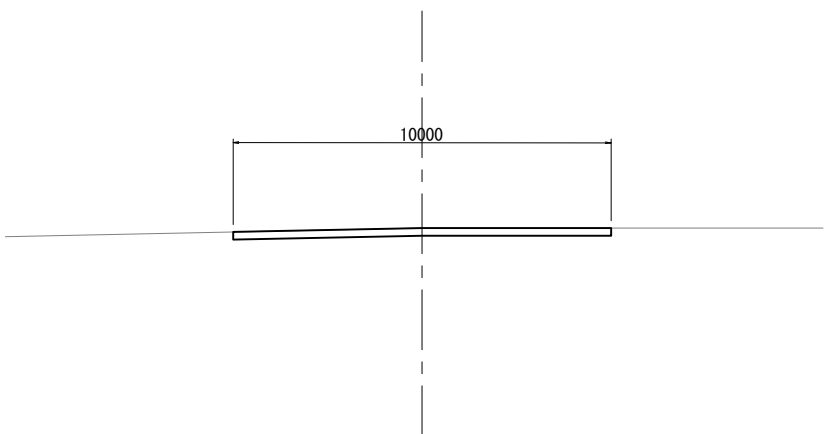
DL=400.000

No. 0

	単位	数 量					
盛 土	m2	<div></div>	-				
法面整形	m	盛土部	左	-	右	-	
	m	切土部	左	-	右	-	

No. 0

FH=406.830  
GH=406.830



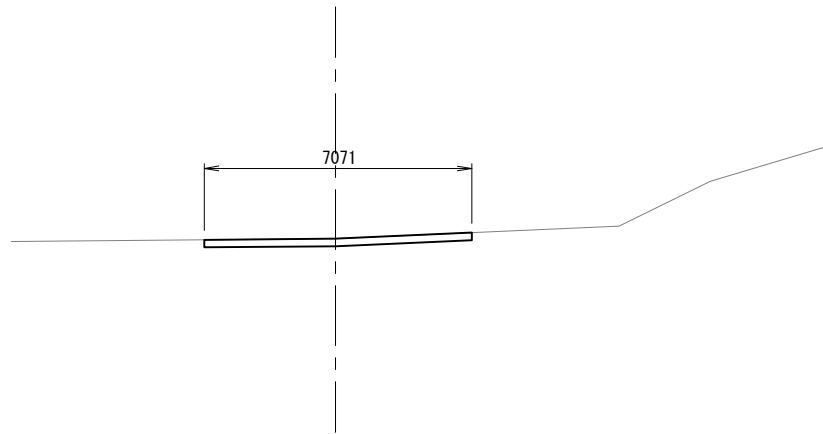
DL=400.000

No. 0+14.285

	単位	数 量					
盛 土	m2	<div></div>	-				
法面整形	m	盛土部	左	-	右	-	
	m	切土部	左	-	右	-	

No. 0+14.285

FH=406.554  
GH=406.554



DL=400.000

道東自動車道			
下トマム地区下部工工事			
図面の種類	トマム跨線橋		
	工事用道路A計画図（その4）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

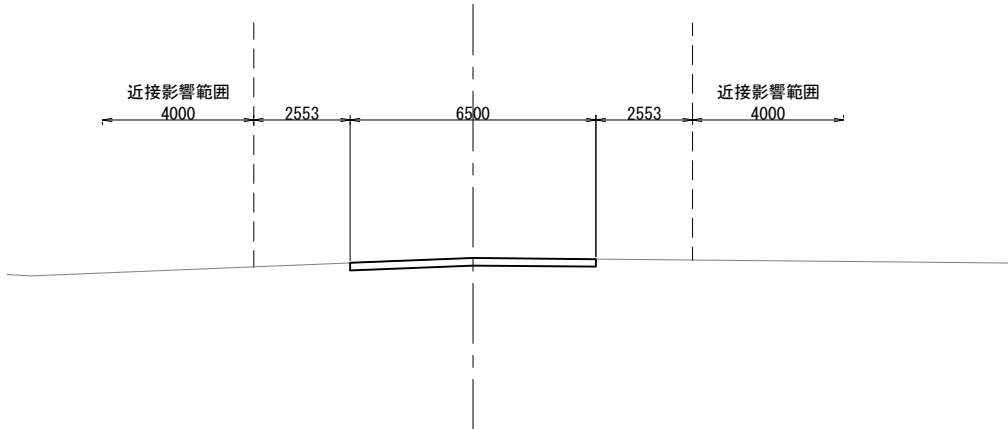
トマム跨線橋 工事用道路A計画図（その5） S=1:200  
横断図(その2)

No. 1+14. 711

	単位	数 量				
盛 土	m2	<div></div>	-			
法面整形	m	盛土部	左	-	右	-
	m	切土部	左	-	右	-

No. 1+14. 711

FH=4085. 981  
GH=405. 981



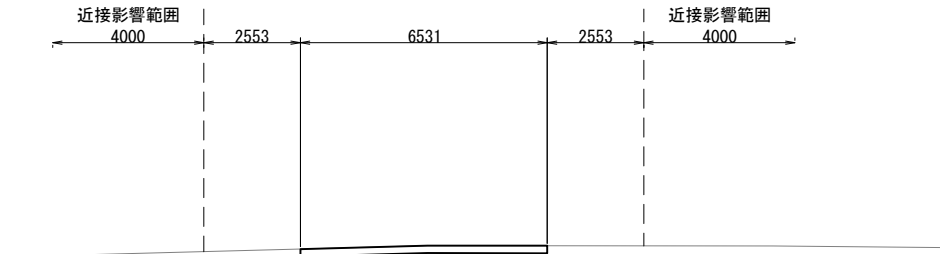
DL=400. 000

No. 2

	単位	数 量				
盛 土	m2	<div></div>	-			
法面整形	m	盛土部	左	-	右	-
	m	切土部	左	-	右	-

No. 2

FH=405. 780  
GH=405. 780



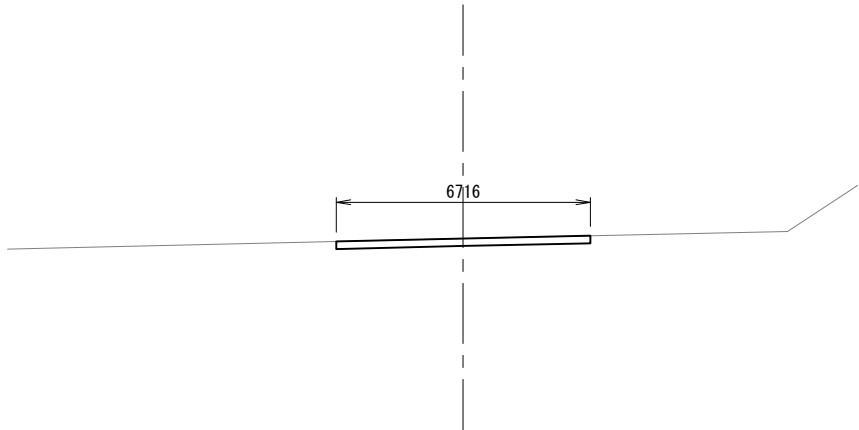
DL=400. 000

No. 1

	単位	数 量				
盛 土	m2	<div></div>	-			
法面整形	m	盛土部	左	-	右	-
	m	切土部	左	-	右	-

No. 1

FH=406. 503  
GH=406. 503



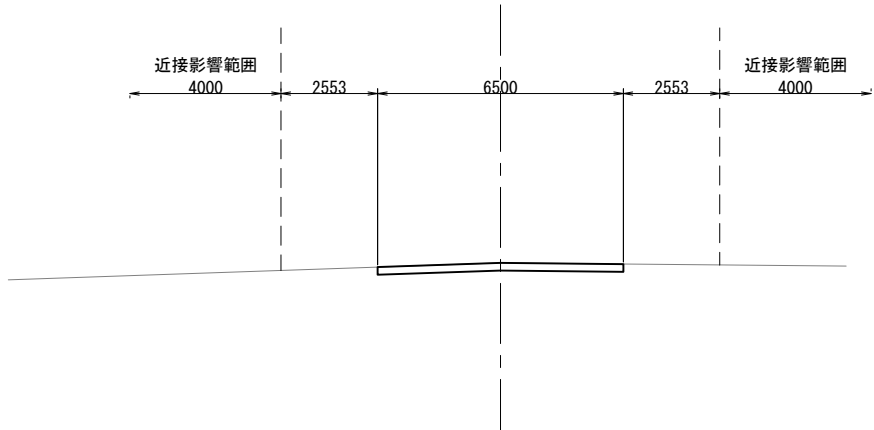
DL=400. 000

No. 1+18. 038

	単位	数 量				
盛 土	m2	<div></div>	-			
法面整形	m	盛土部	左	-	右	-
	m	切土部	左	-	右	-

No. 1+18. 038

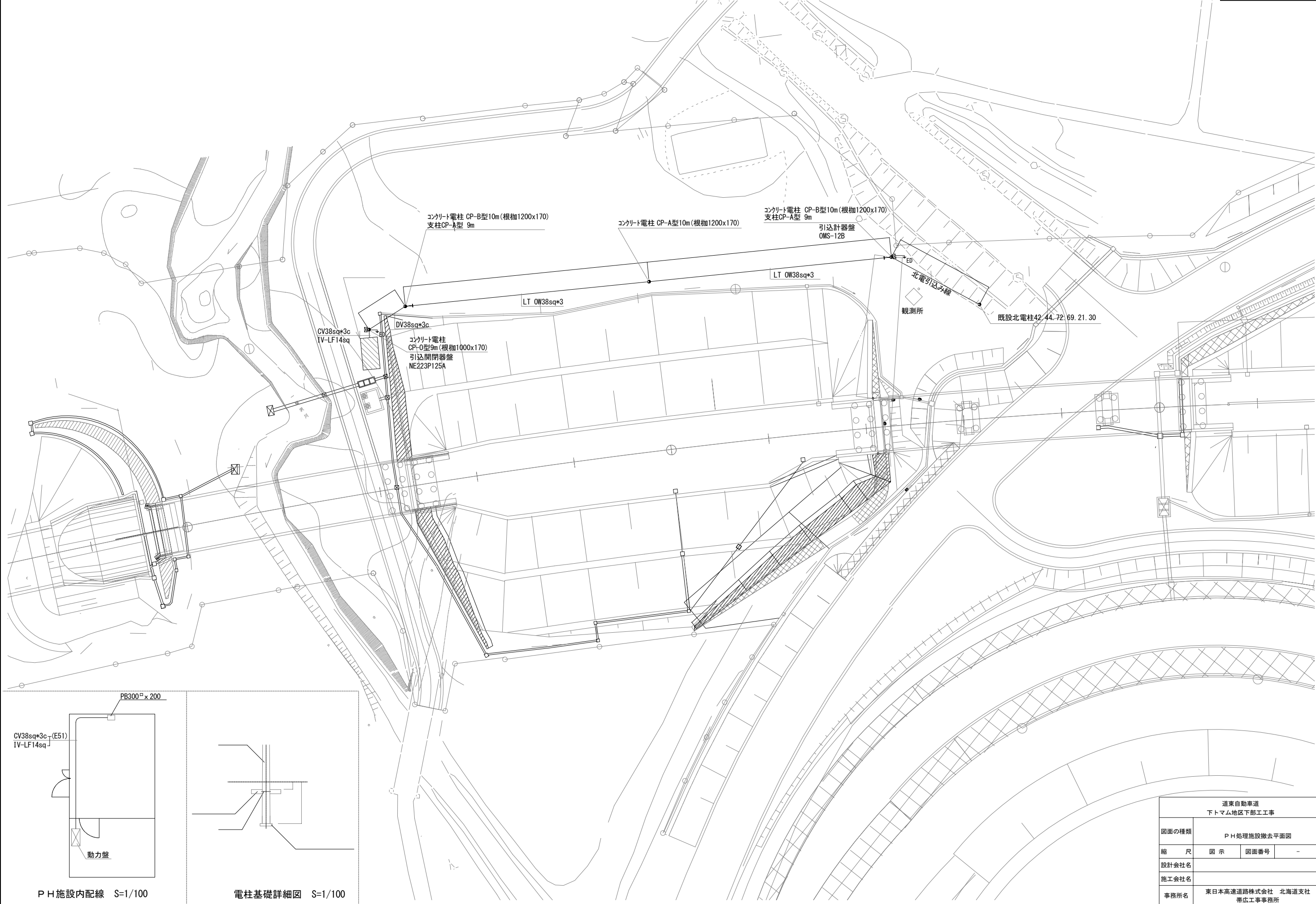
FH=405. 855  
GH=405. 855



DL=400. 000

道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	トマム跨線橋 工事用道路A計画図（その5）		
	縮 尺	図 示	図面番号
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

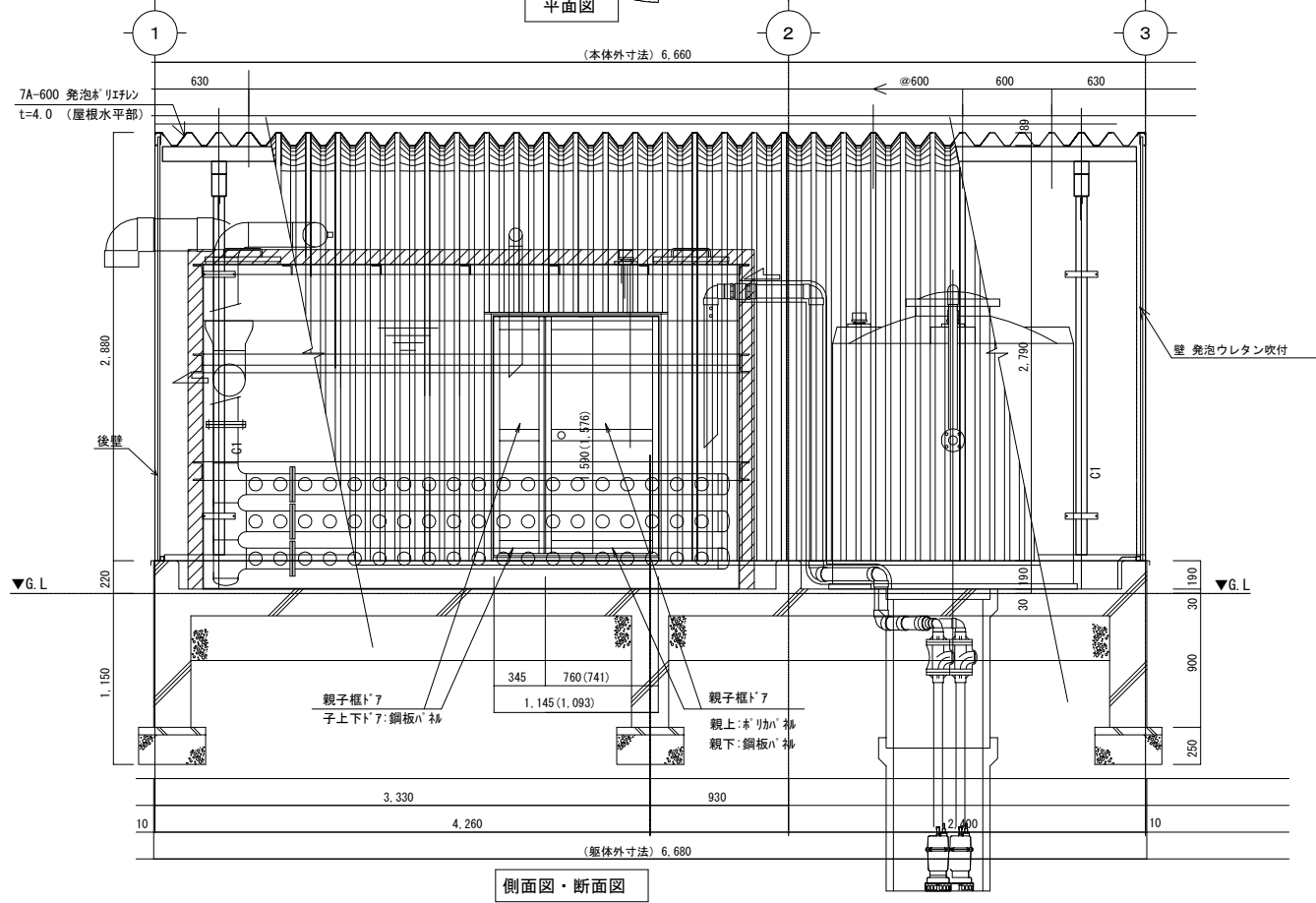
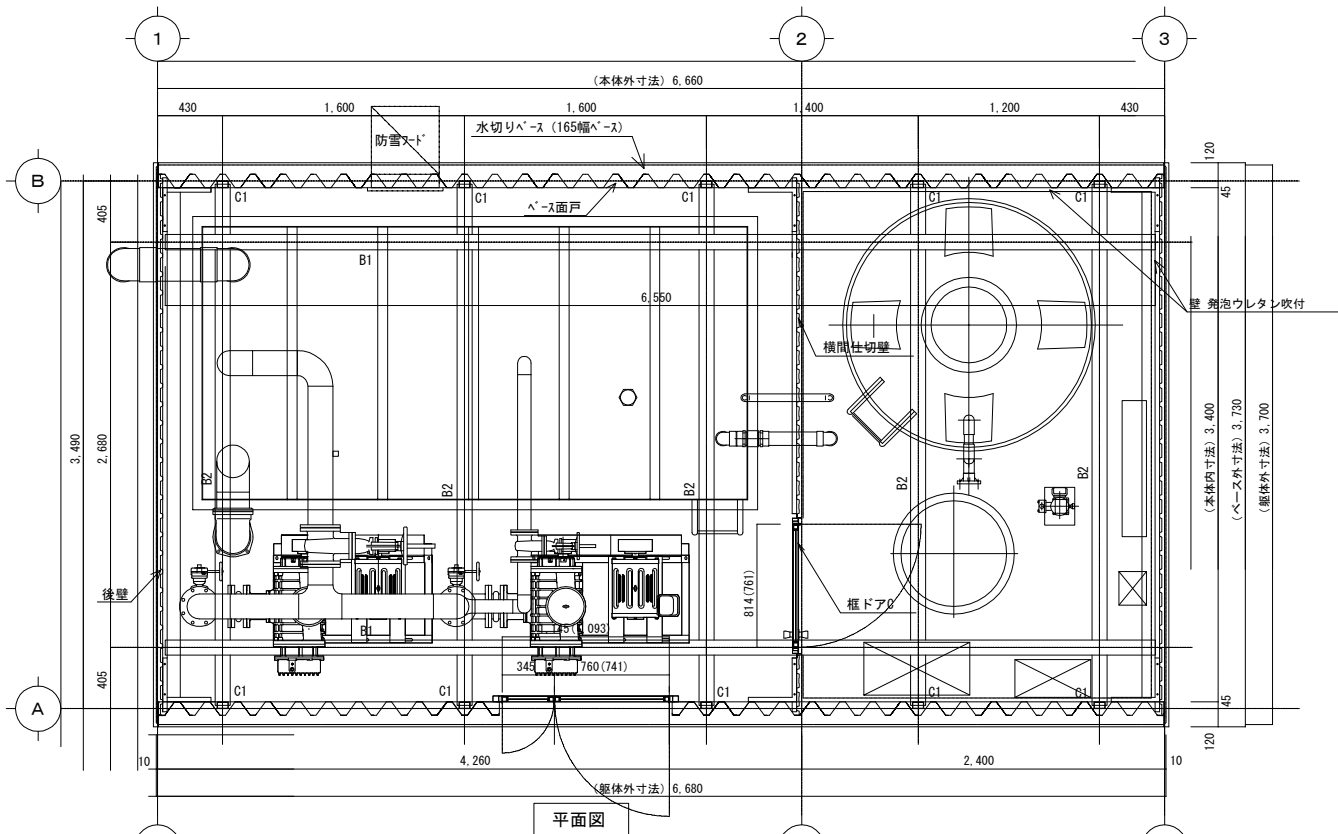




P H 施設内配線 S=1/100

電柱基礎詳細図 S=1/100

道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	P H 処理施設撤去平面図		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

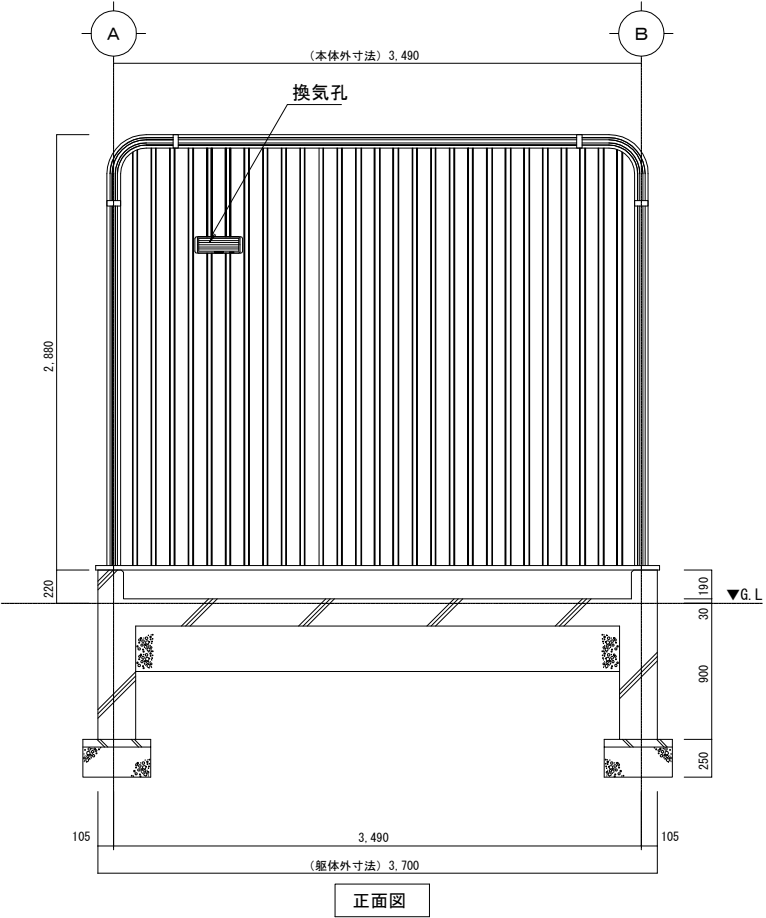


下トマムPH処理室設置工事

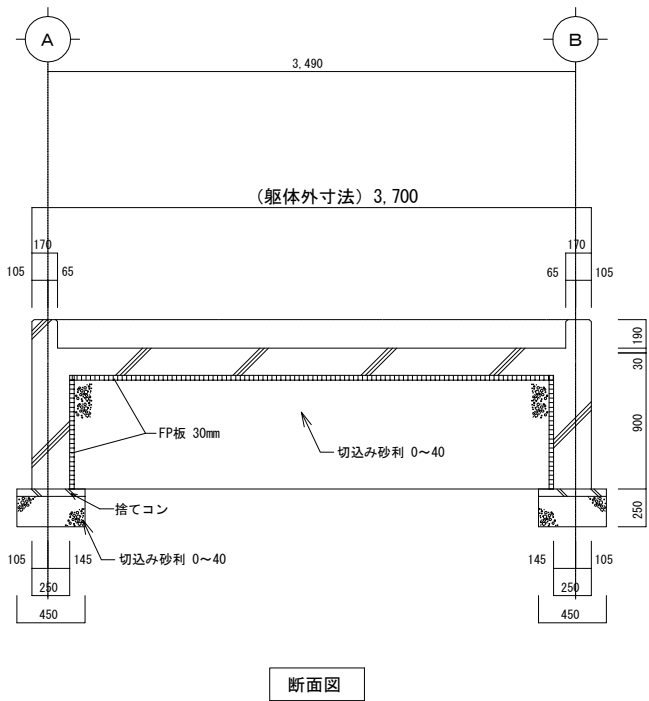
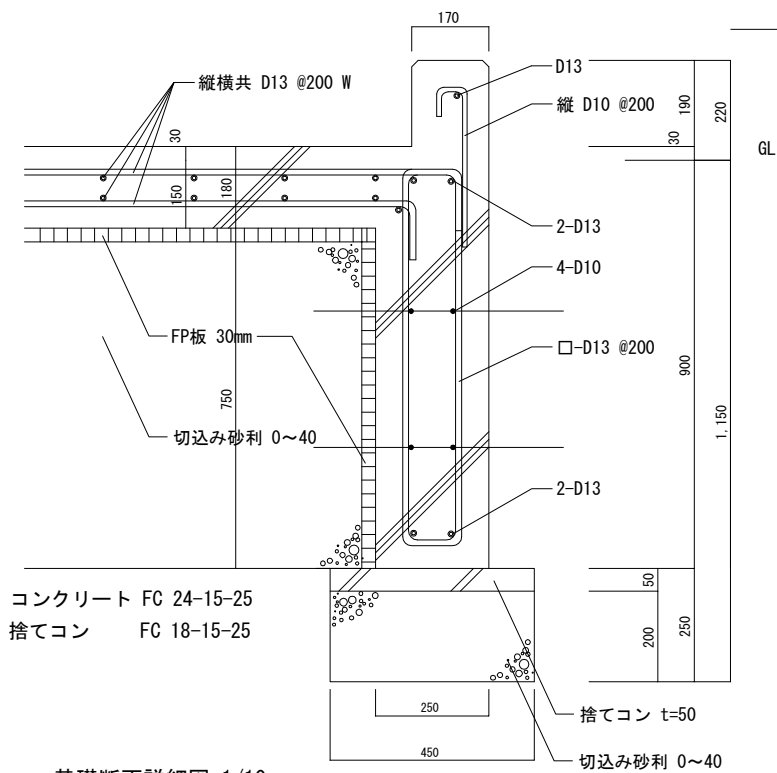
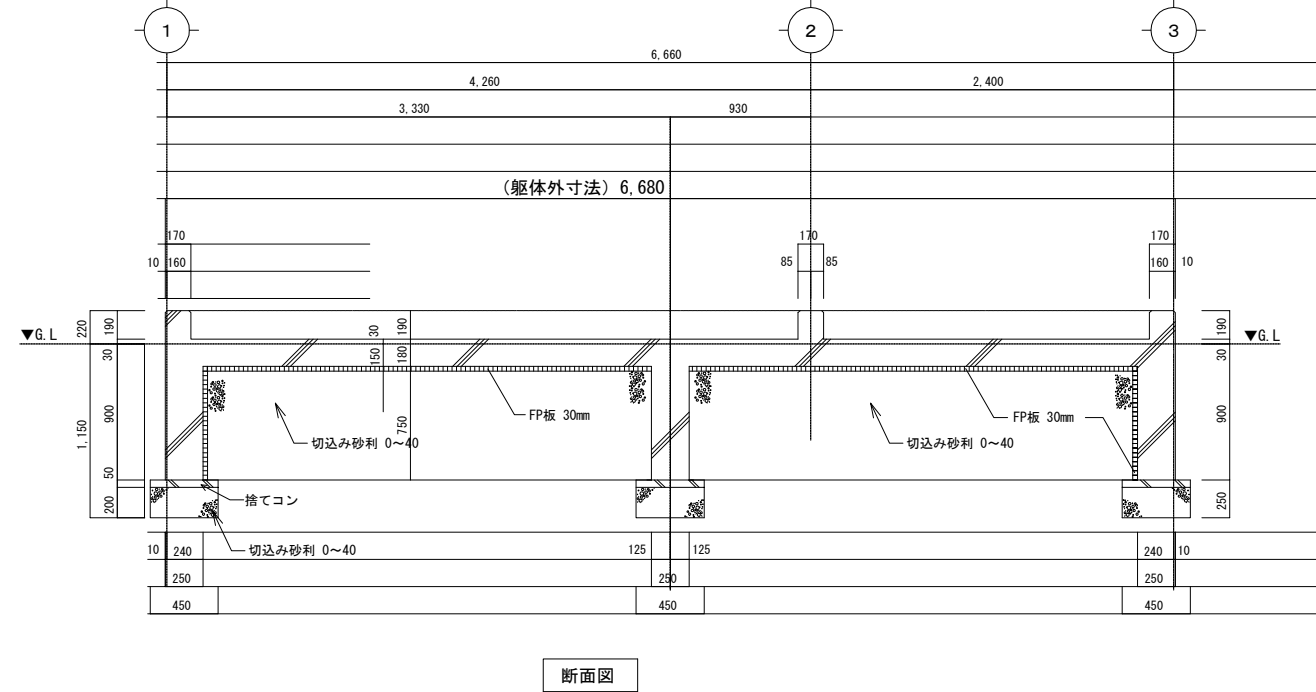
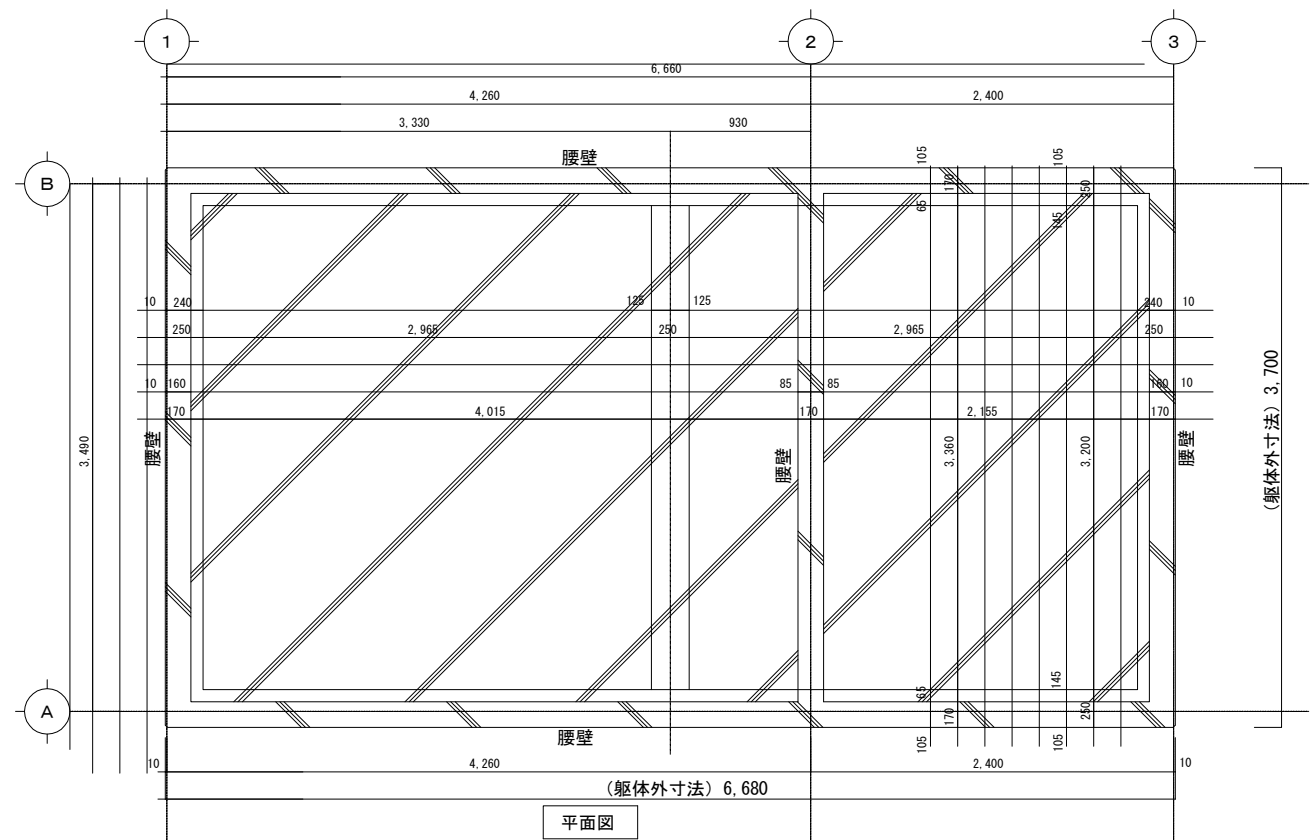
部 材 表	カネト'ガレージ' NS-4500+2X'ン特注 (布基礎仕様)	
7A-600	55%Al-Zn合金めっき両面付鋼板 t=0.8	
後壁	ニッコーNK15R	55%Al-Zn合金めっき両面付鋼板 t=0.35
下地		55%Al-Zn合金めっき両面付鋼板 t=0.8 □-30×30 成型品
前壁	ニッコーNK15R	55%Al-Zn合金めっき両面付鋼板 t=0.35
下地		55%Al-Zn合金めっき両面付鋼板 t=0.8 □-30×30 成型品
ベース面戸	ガ'ル'リウム鋼板 t=0.27	
化粧枠	55%Al-Zn合金めっき両面付鋼板 t=0.8 (補強リ'付)	
カスケード化粧R	55%Al-Zn合金めっき両面付鋼板 t=0.8 (補強リ'付)	
換気孔	Nikko開閉式ABS樹脂製換気孔 318×110	
水切りベース	ガ'ル'リウム鋼板 t=1.8	
L字カバー	PE樹脂製	標準樹脂材 (セ'フイ'ラン)
ポルトキャップ	PE樹脂製	
化粧枠ジョイントカバー	PE樹脂製	

※ 垂直積雪荷重1.8mに対応した仕様となります。(雪比重0.3g/cm<sup>3</sup>の場合となります)

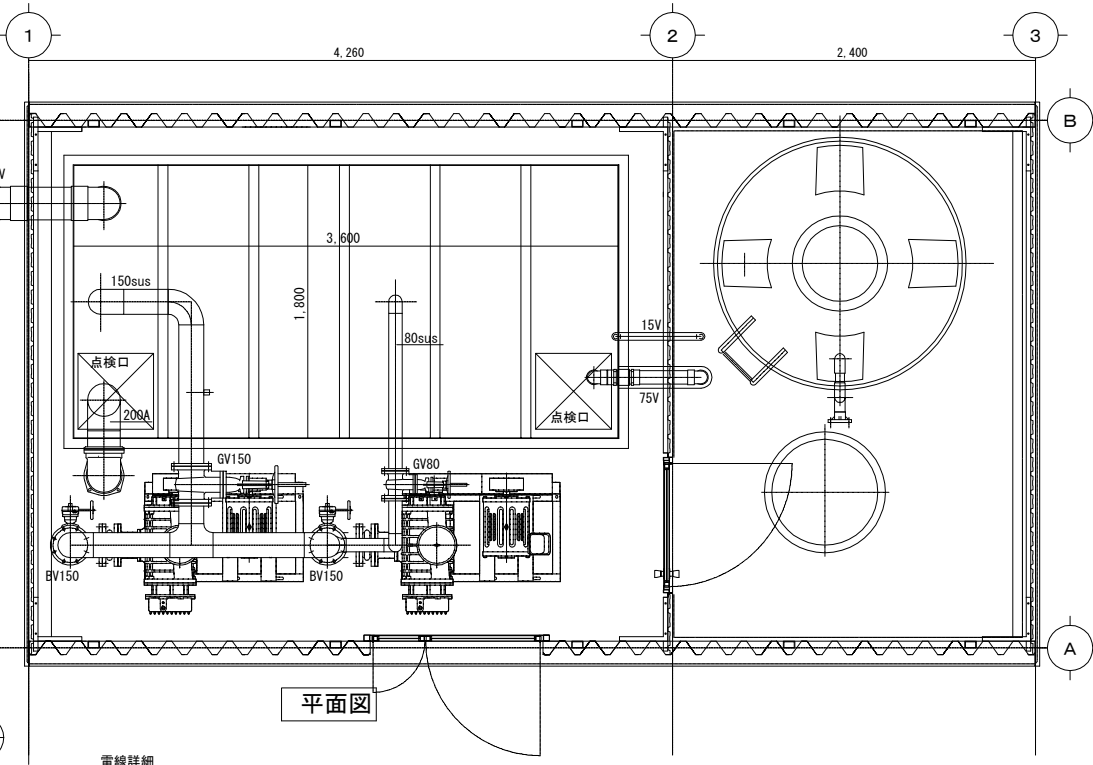
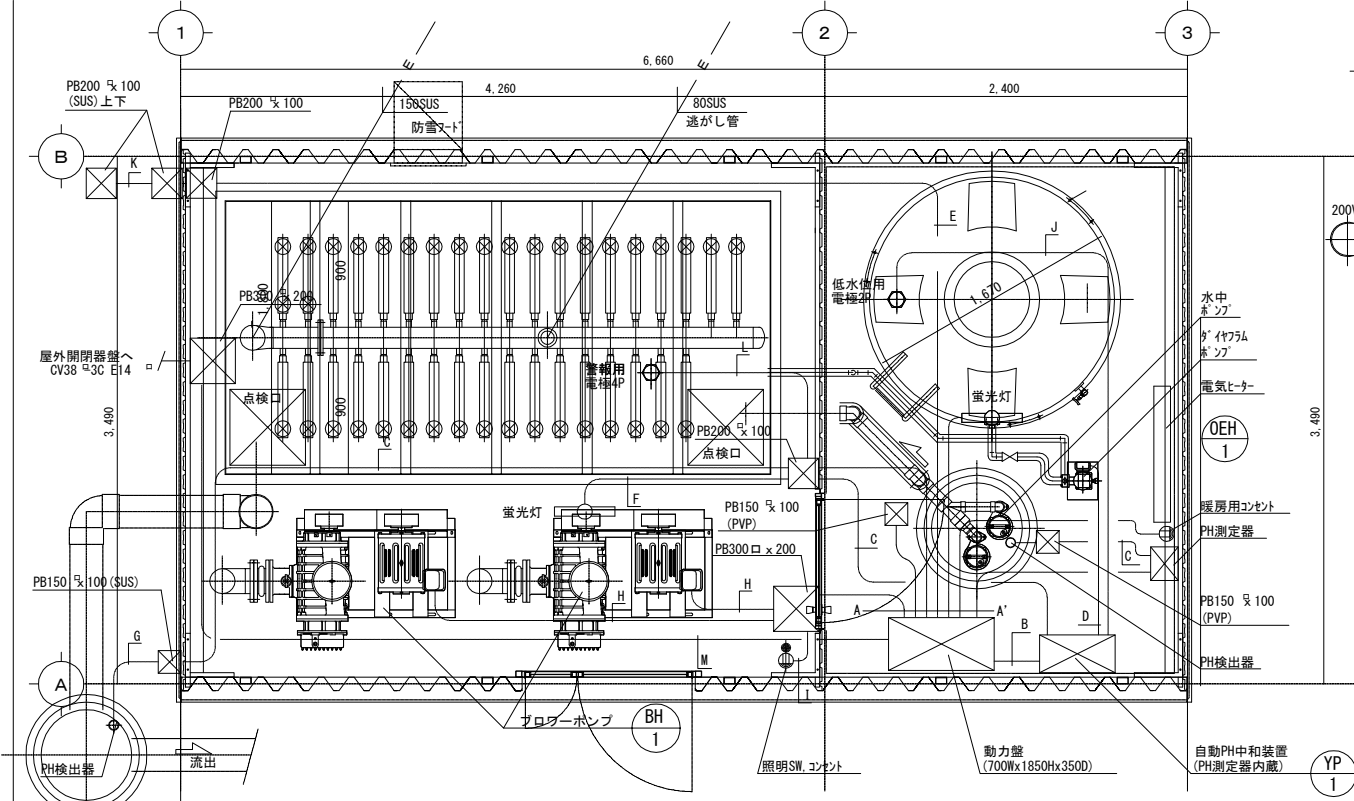
B1	□-100x100x3.2
B2	□-150x100x3.2
C1	□-45x75x3.2



道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	PH処理施設撤去詳細図（1）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

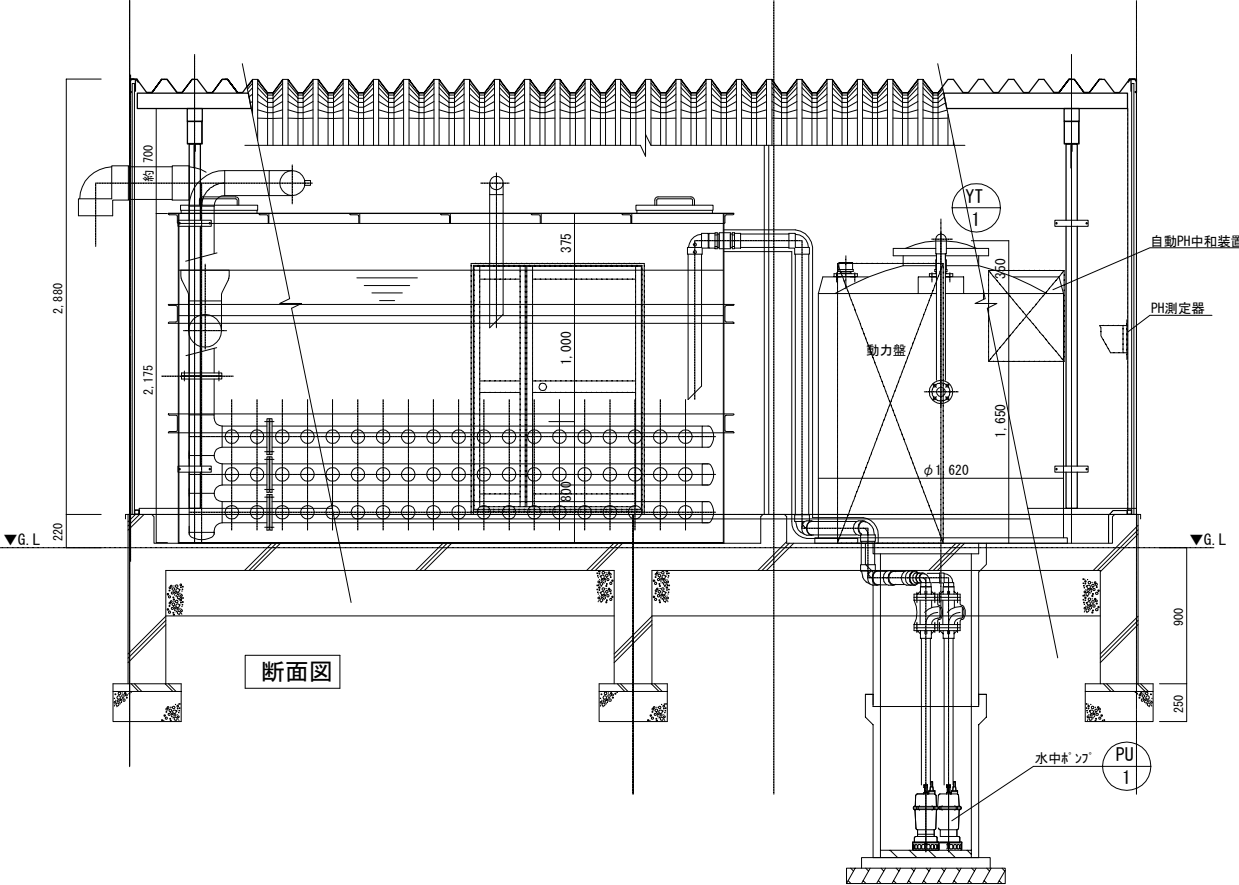


道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	P H 処理施設撤去詳細図（2）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

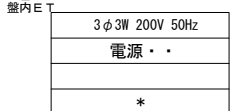


電線詳細	
— A — A' —	
EM-CE 8 〃 3C (E51) BH-1 (Y-Δ) (11KW)	
EM-CE 8 〃 4C	
EM-CE 8 〃 3 (E51) BH-1 (Y-Δ) (11KW)	
EM-CE 8 〃 4C	
EM-EEF 1.6 - 3C E1.6 (E25) SW、コンセント	
付属ケーブル (E25) 水中ポンプ (0.75KW)	
付属ケーブル (E25) 水中ポンプ (0.75KW)	
EM-CEE 2 〃 4C (E25) 4P	
EM-EEF 1.6 - 2C E1.6 (E25) 蛍光灯	
(E31) 警報用配管	
EM-EEF 1.6 - 2C E1.6 (E25) 蛍光灯	
EM-CE 3.5 〃 3C (E25) OEH-1 (1φ200V, 2KW)	
EM-EEF 1.6 - 3C (E25) PH測定器	
EM-CEE 2 〃 2C (E25) PH測定器 (警報)	
EM-CEES1.25 〃 2C 記録計信号	
— B —	
EM-CE 3.5 - 4C (E25) 自動PH中和装置	
EM-CEE 2 - 2C (E25) 自動PH中和装置 (警報)	
EM-CEES1.25 〃 2C 記録計信号	
— C —	
付属ケーブル (E25) PH検出器	
— D —	
EM-CE 2 〃 4C (E25) ダイアラムポンプ (0.1KW)	
— E —	
(E31) 警報用配管	
— F —	
EM-EEF 1.6 - 2C E1.6 (E19) 蛍光灯	
— G —	
付属ケーブル (PE22) PH検出器	
— H —	
EM-CE 8 〃 3C (E51) BH-1 (Y-Δ)	
EM-CE 8 〃 4C	
— I —	
EM-EEF 1.6 - 3C E1.6 (E25) SW、コンセント	
— J —	
EM-CEE 2 〃 2C (E19) 2P	
— K —	
(PE28) 警報用配管	
— L —	
EM-CEE 2 〃 4C (E25) 4P	
— M —	
CV 38 〃 3C E14 (E9F) 電源	

機器表		
機器名称	仕様	備考
照明スイッチ	防雨スイッチプレート	
コンセント	ロック式防水コンセント	
照明器具	40W x 1灯用 防湿型	
電 極	2P、4P	



道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	P H 処理施設撤去詳細図 ( 3 )		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		



11	kW
ブローポンプ・・	
NO, 1	
BH-1	

11	kW
ブローポンプ・・	
NO. 2	
BH-1	

0.75	kW
水中ポンプ・	
NO, 1	
PU-1	

0.75	kW
水中ポンプ・	
NO, 2	
PU-1	

3	kW
自動PH	
中和装置	
YP-1	

2	kW
電気・	
ヒーター	
0EH-1	

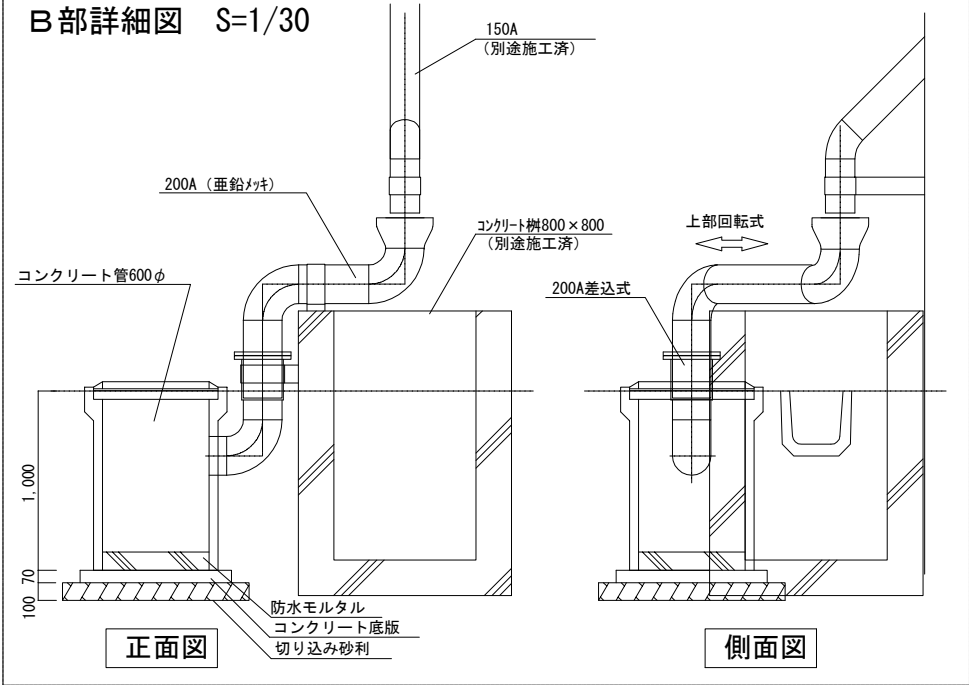
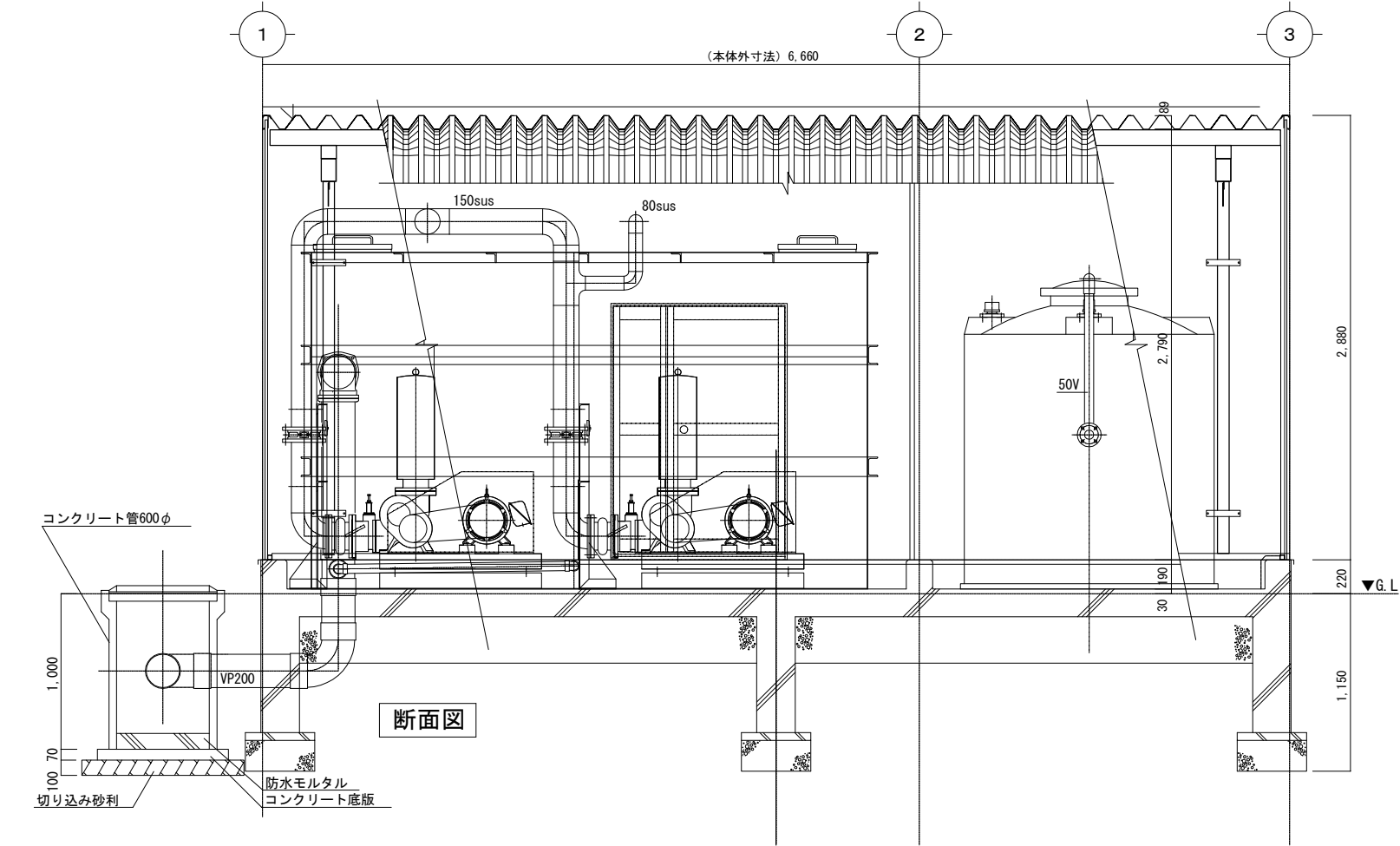
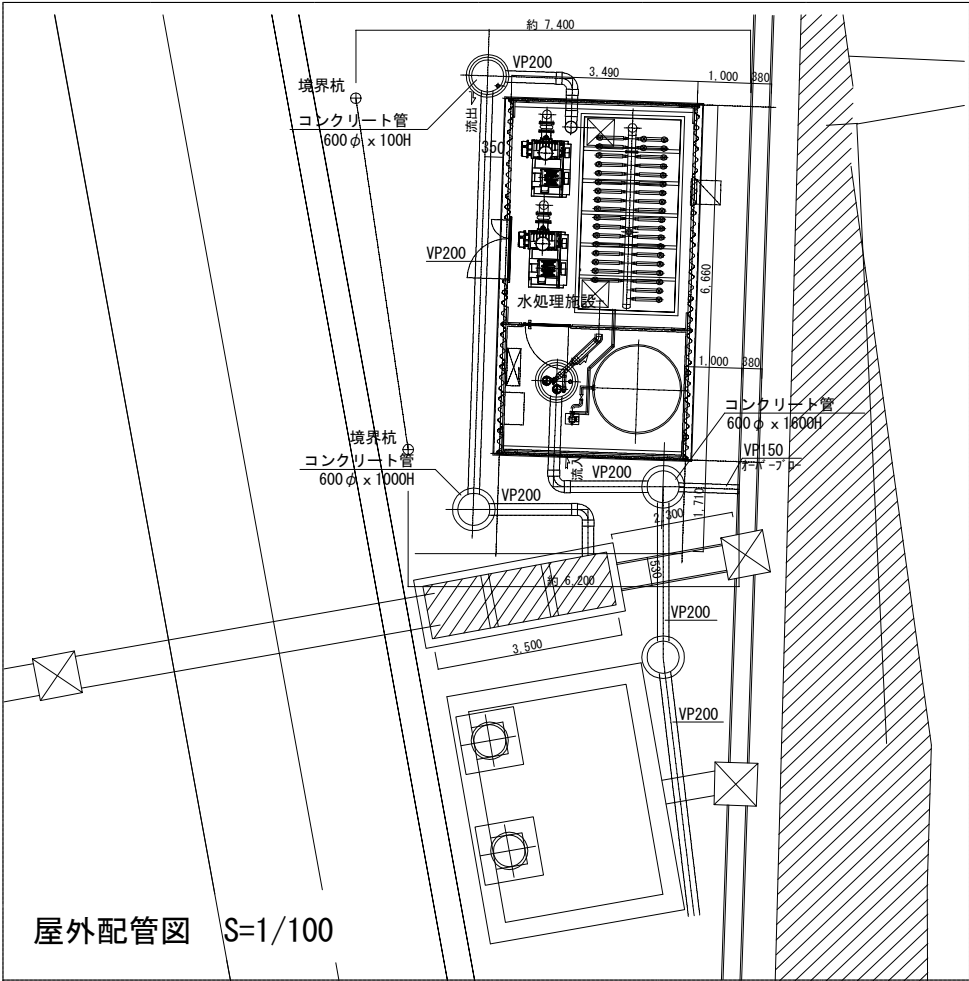
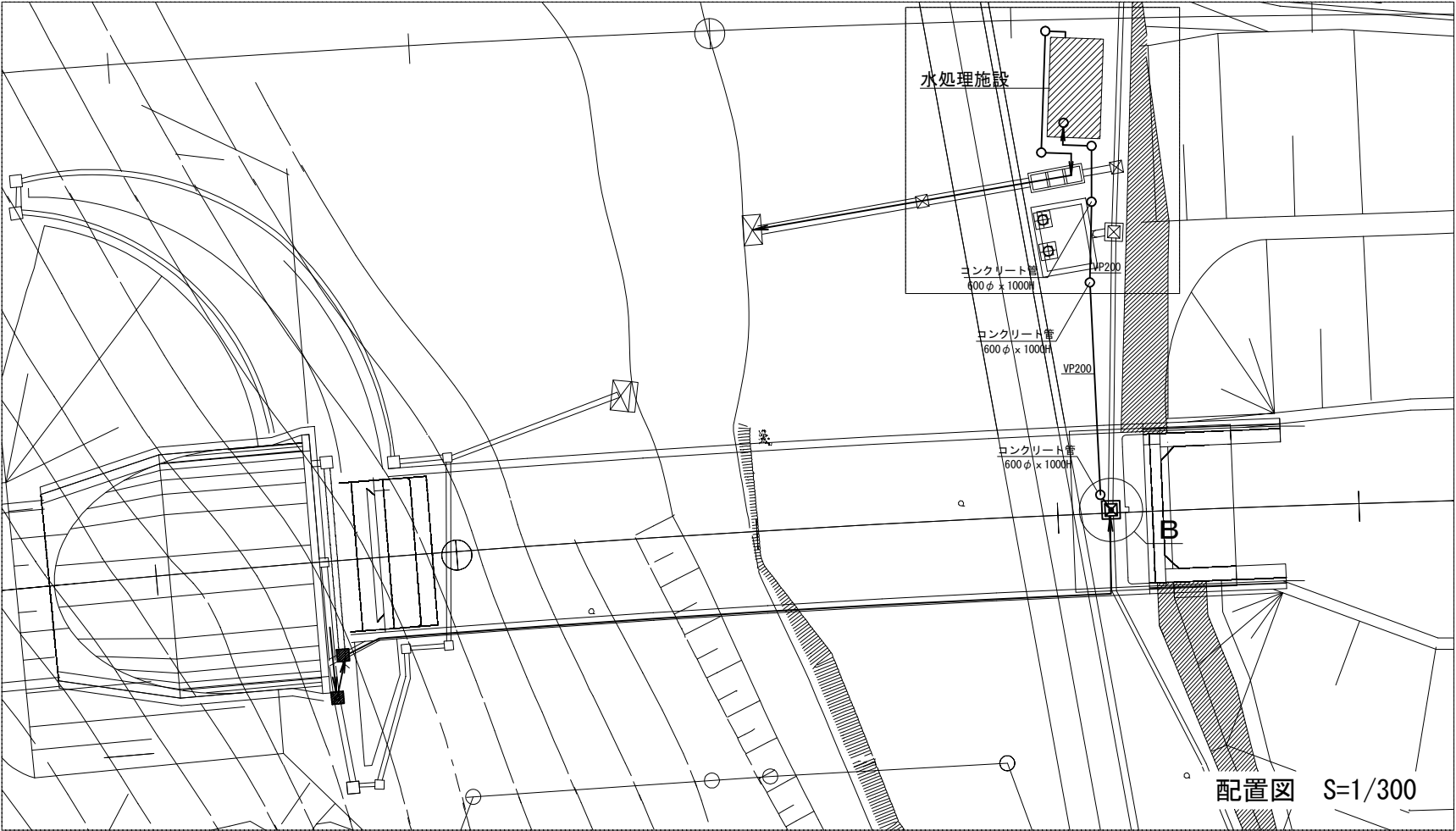
制御電源
(AC200V)
*

7	VA
PH測定器	
(AC100V)	
PH-1	

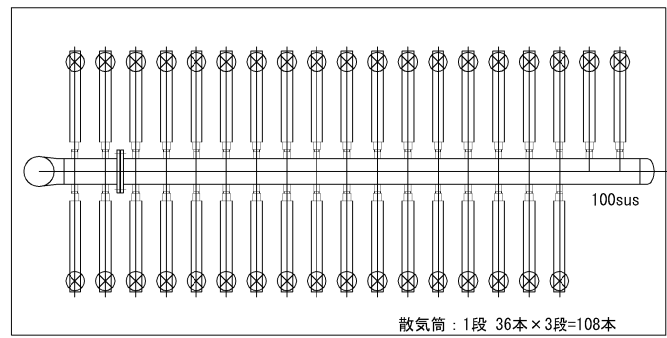
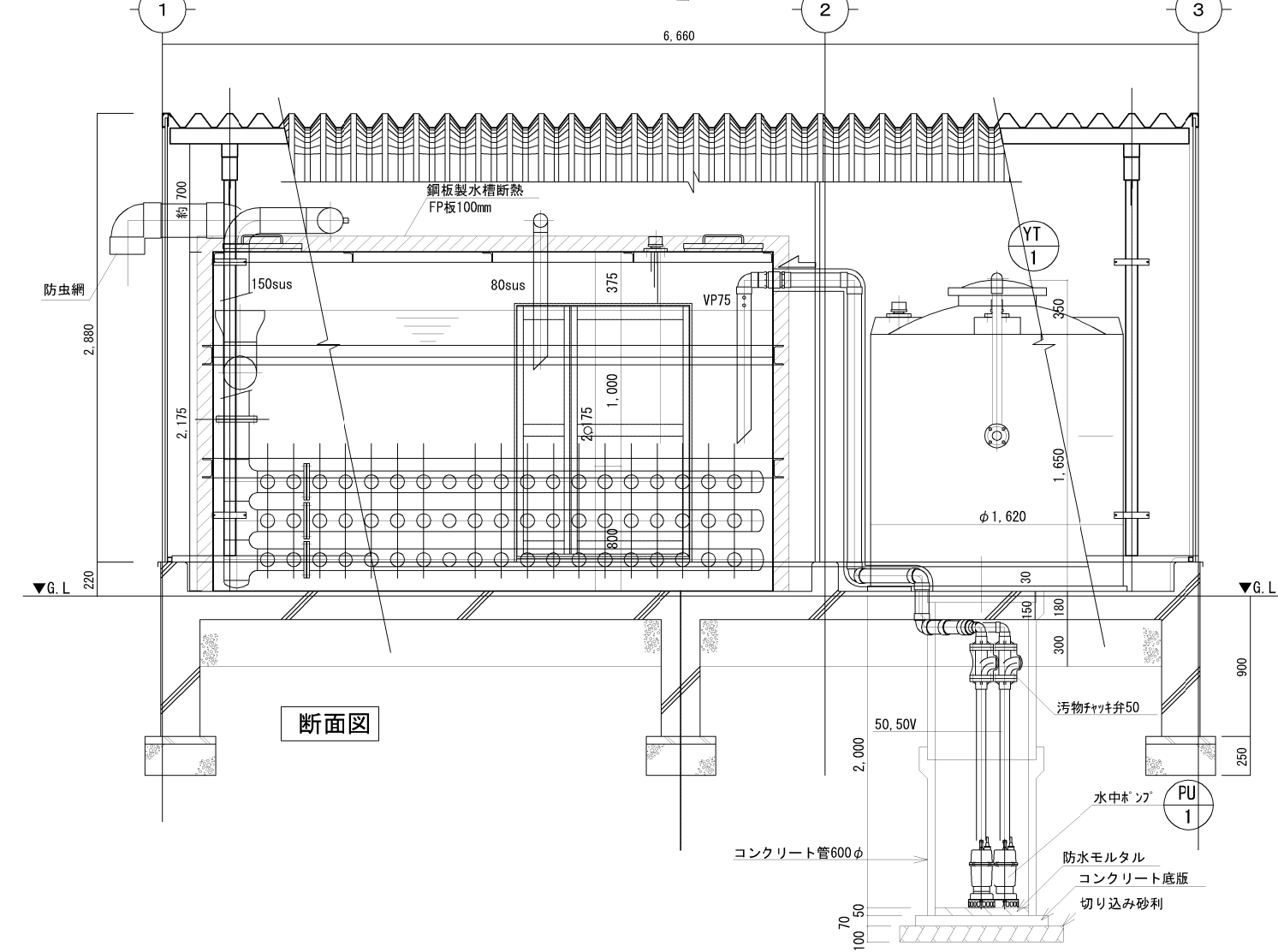
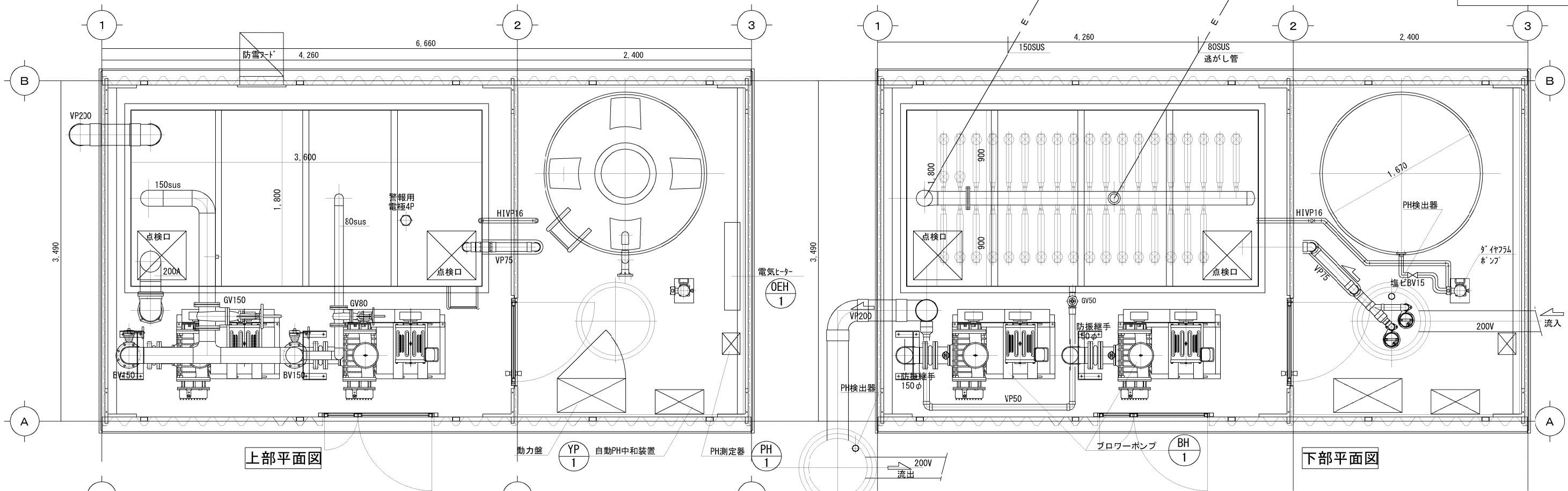
	kW
電灯・	
(AC100V)	

	kW
コンセント	
(AC100V)	

道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	P/H処理施設撤去詳細図（４）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



道東自動車道 下トマム地区下部工工事				
図面の種類		PH処理施設撤去詳細図（５）		
縮	尺	図 示	図面番号	-
設計会社名				
施工会社名				
事務所名		東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



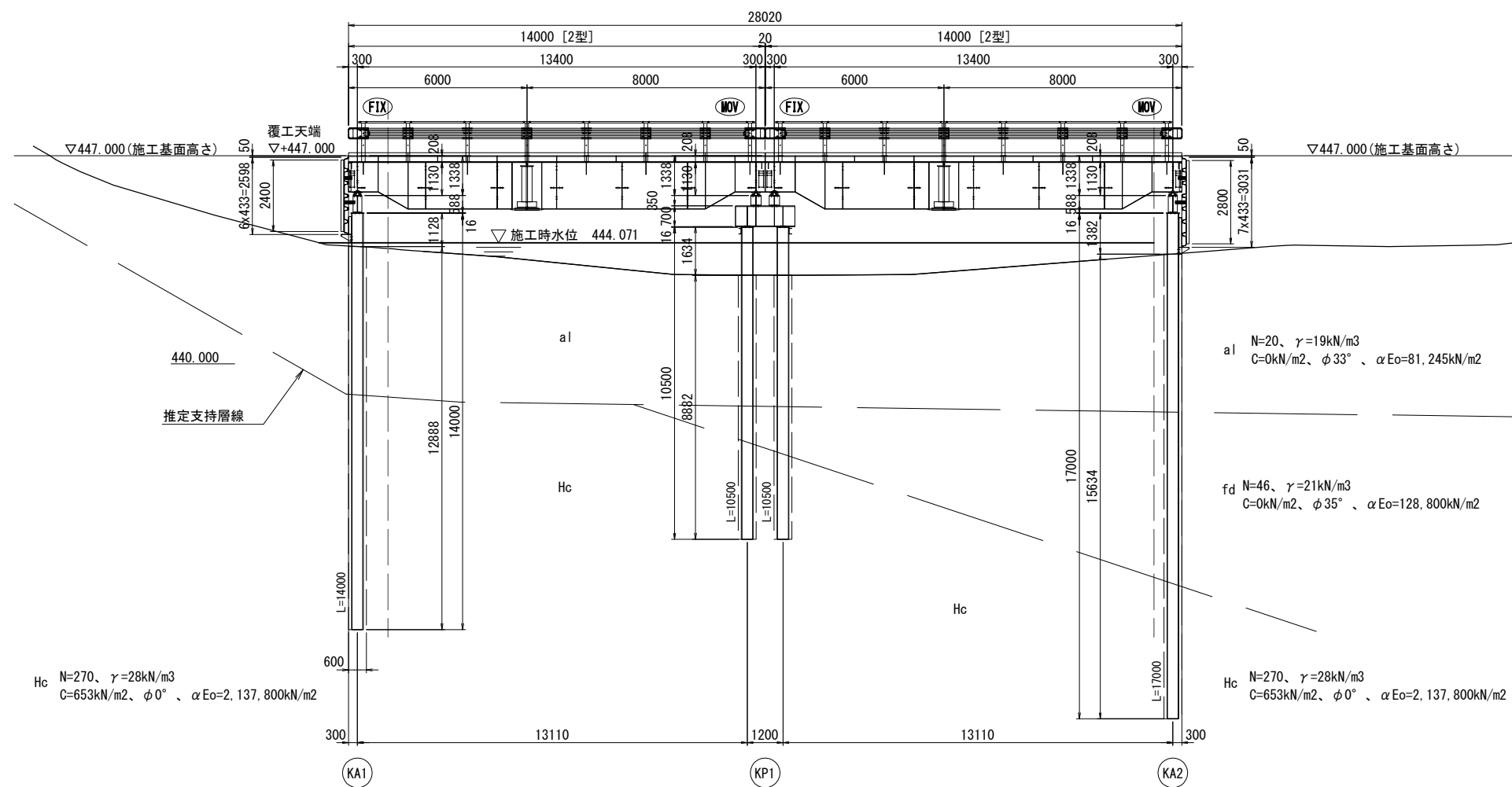
機器表

記号	名称	仕様	数量	記号	名称	仕様	数量
BH-1	ブローポンプ	20.0m3/min	2	YT-1	薬液タンク	発泡三重槽樹脂タンク	1
		防振架台付				容量：3000L	
		消費電力：3φ200V-11kw		YP-1	自動PH中和装置	ダイヤラムポンプ・制御盤共	1
PH-1	PH測定器	PH測定範囲 PH0~PH14	1		PH測定器1台組込	最大吐出量：50mL/min	
		消費電力：100V-7VA				消費電力：1φ200V-0.2kw	
				OEH-1	電気ヒーター	暖房能力：2.0kw	1
	散気筒・	φ95×500mm	108			消費電力：1φ200V-2000w	
		標準通気量：20~200L/min/個		PU-1	水中ポンプ	排水用水中ポンプ	
						0.20m3/min-6m	2
						消費電力：1φ200V-0.75kw	

道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	P H処理施設撤去詳細図（6）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



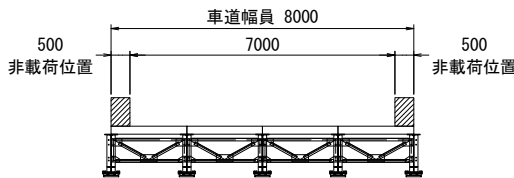




設計条件		
上部工	活荷重	A活荷重
		150tクローラークレーン走行
		150tクローラークレーン 吊荷重 274.0kN
	雪荷重	200tクローラークレーン走行
		圧雪荷重 1.0kN/m <sup>2</sup>
		積雪荷重 6.16kN/m <sup>2</sup> (積雪深 1.76m)
下部工	衝撃係数	i=0.3 (覆工板 i=0.4)
	たわみ	L/500mm 以下
	覆工板	落込式
	勾配	Level
下部工	形式	杭橋台、杭橋脚
	水平荷重	A活荷重 10%、建設用重機 15%
	杭の施工方法	プレボーリング 砂充填 α=1.0 β=0.5
	許容応力度の割増係数	1.5

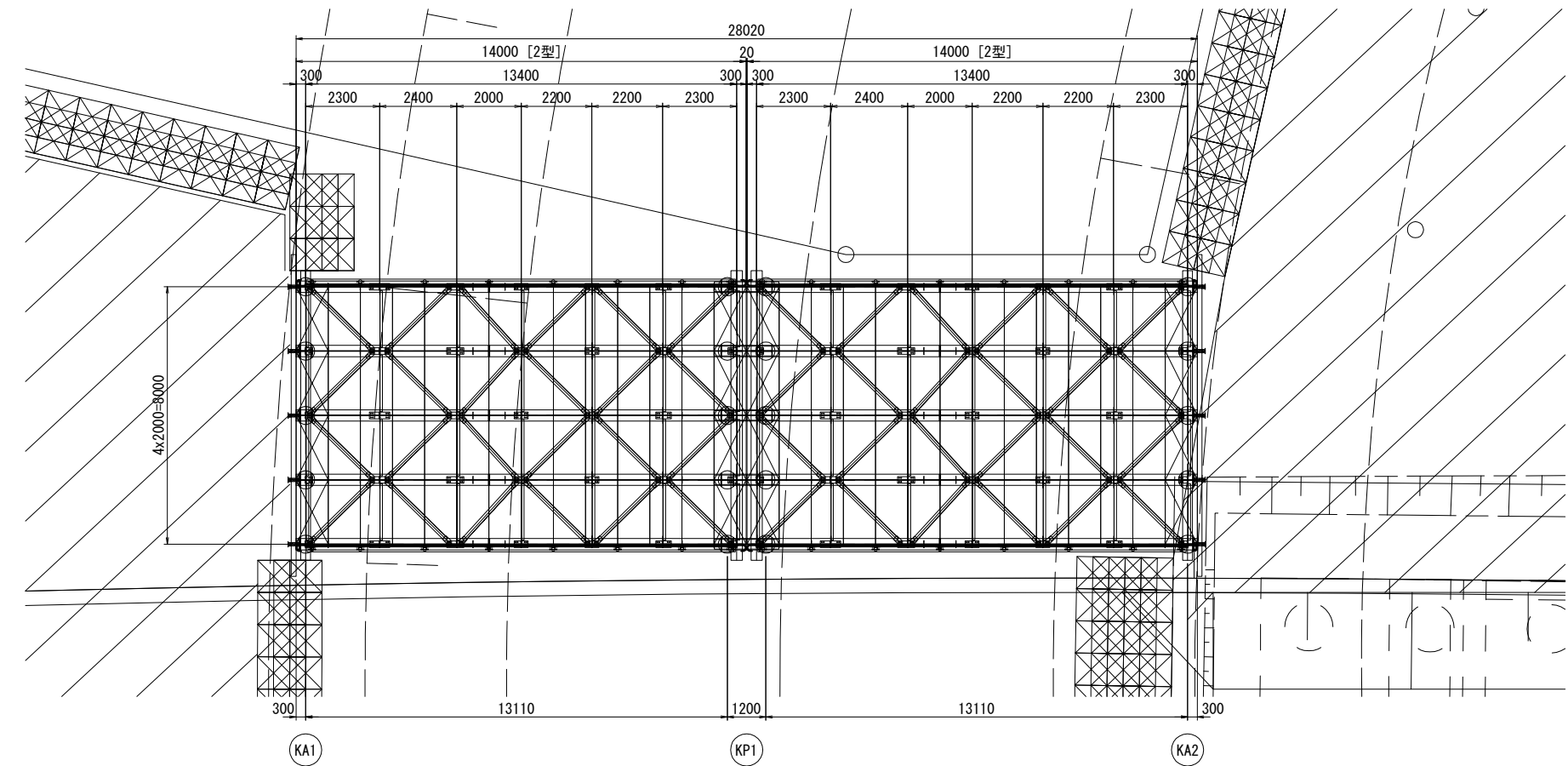
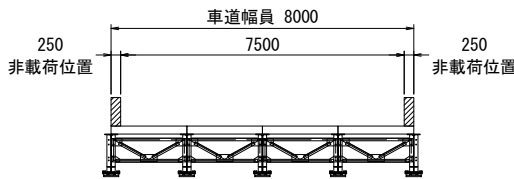
150tCC作業時非載荷範囲 S=1:100

※ 斜線部は非載荷範囲を示す。



200tCC走行時非載荷範囲 S=1:100

※ 斜線部は非載荷範囲を示す。



道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	一線沢川橋 仮棧橋一般図（その１）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

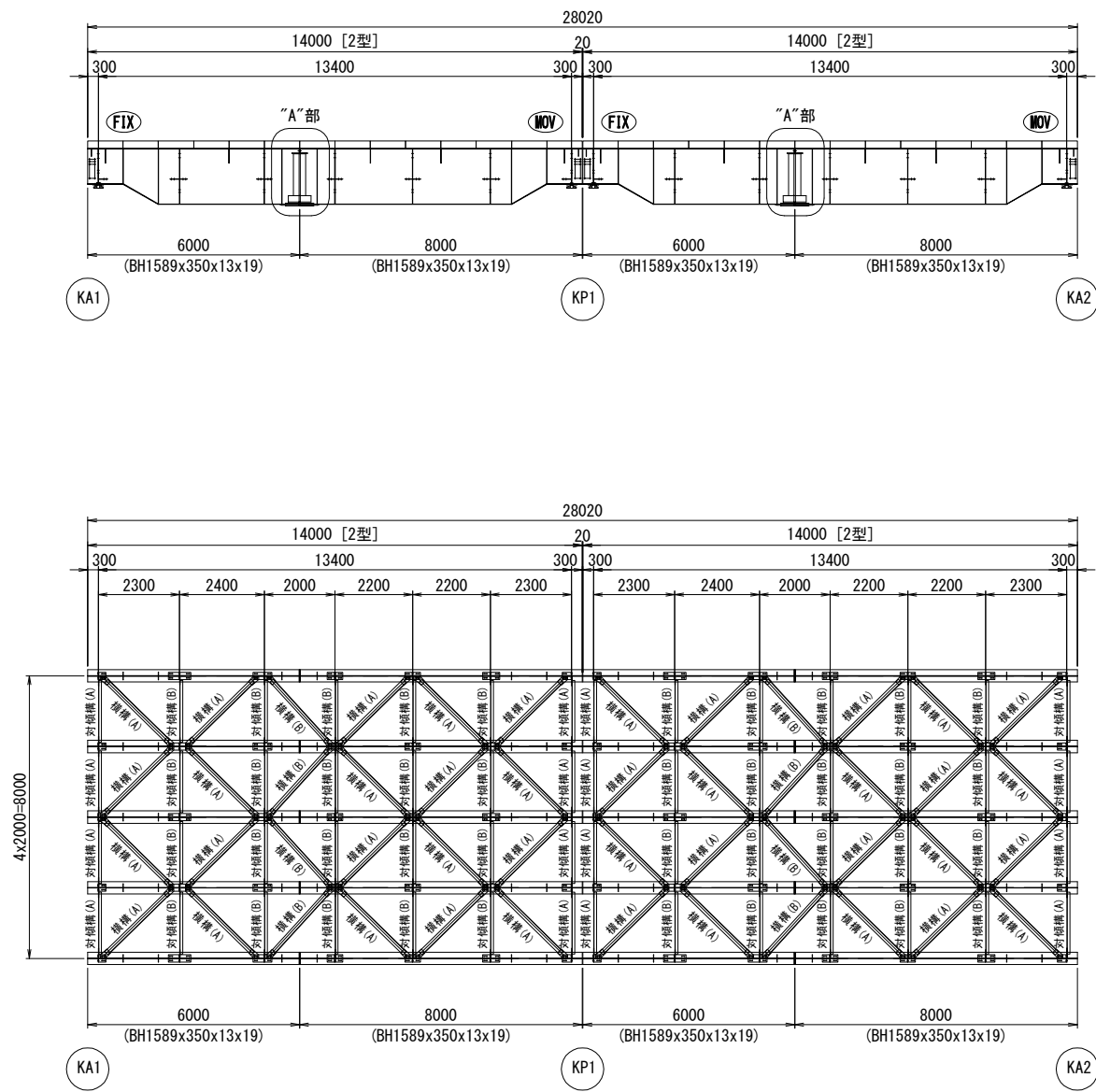
数量表

名称	規格	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	数量	単品質量 (kg)	質量 (kg)	備考
○上部工							
覆工板	1000×208×2000	－	－	96	424.0	40,704	落し込み式：補強型 H350用
床板	1000×208×2000	－	－	16	443.0	7,088	締結式 H350用
セーフティーキャップ	セーフティーキャップ	－	－	448	0.1	45	
ロックボルト	M20x120	－	－	64	0.37	24	
Ｕナット	M20用	－	－	64	0.06	4	
皿バネ座金	M20用	－	－	128	0.03	4	
取付ピン	φ10x85	－	－	64	0.06	4	
平ワッシャー	M10用	－	－	64	0.01	1	
スプリング	22x83	－	－	64	0.04	3	
端部主桁 (6.0)	BH1589×350×13×19	－	－	10	1,619.00	16,190	ソールプレート材質：SM400
端部主桁 (8.0)	BH1589×350×13×19	－	－	10	2,091.00	20,910	ソールプレート材質：SM400
沓座	133×270×400	－	－	20	43.70	874	
固定ブロック	68×55×196	－	－	20	6.00	120	
可動ブロック	80×78×92	－	－	20	3.00	60	
防護柵上越材	□130×130×4.5 L=0.3	－	－	32	22.00	704	
地覆	L125×75×7 L=2.0	－	－	12	26.00	312	
地覆	L125×75×7 L=4.0	－	－	8	47.00	376	
横構 (B)	L130×130×9 L=2.35	－	－	8	47.00	376	主桁ピッチ 2.0m
横構 (A)	L130×130×9 L=2.45	－	－	40	50.00	2,000	主桁ピッチ 2.0m
対傾構 (A)	L75×75×6 L=2.0	－	－	16	52.00	832	主桁ピッチ 2.0m 端部
対傾構 (B)	L75×75×6 L=2.08	－	－	40	60.00	2,400	主桁ピッチ 2.0m 中間部
添接板	PL348×10×1180	－	－	20	32.00	640	
添接板	PL180×10×648	－	－	20	9.00	180	
添接板	PL350×18×873	－	－	10	43.00	430	
添接板	PL150×21×873	－	－	20	22.00	440	
スライドロック式金具	67x67x187	－	－	64	1.70	109	
防護柵当板	PL100×4.5×205	－	－	32	1.00	32	
防護柵ビーム (B種)	3.2×350×50×1830	－	－	8	19.00	152	
防護柵ビーム (B種)	3.2×350×50×2330	－	－	4	25.00	100	
防護柵ビーム (B種)	3.2×350×50×4330	－	－	8	46.00	368	
袖ビーム	2.3×356×660	－	－	8	7.00	56	
ブラケット	4.5×70×31×300	－	－	32	1.00	32	
防護柵支柱	φ114.3×4.5 L=1.135	－	－	32	15.00	480	
防護柵笠木	[150×50×3.2 L=1.69	－	－	8	10.00	80	
防護柵笠木	[150×50×3.2 L=2.0	－	－	4	12.00	48	
防護柵笠木	[150×50×3.2 L=4.0	－	－	8	24.00	192	
ボルトナット	M-30×110	－	－	80	1.19	95	
ボルトナット	M-24×60N	－	－	40	0.32	13	
六角トルコン	S10T-M22×75	－	－	640	0.60	384	
六角トルコン	S10T-M22×115	－	－	400	0.72	288	
ハイテンボルト	F10T-M22×65	－	－	640	0.54	346	
ハイテンボルト	F10T-M22×85	－	－	20	0.60	12	
ハイテンボルトメッキ	F8T-M22×85	－	－	128	0.60	77	
ハイテンボルト	F10T-20×55	－	－	64	0.37	24	
ボルトナット	M20×150	－	－	96	0.53	51	
ボルトナット	M16×35	－	－	224	0.14	31	
ドリフトピン	φ24 L=150	－	－	20	1.00	20	
○下部工							
受桁	H-588×300×12×20	147.00	9.000	2	1,323.00	2,646	φ32：20 個/本、φ24.5：20 個/本、PL取付：10 枚/本
受桁	H-350×350×12×19	135.00	9.000	2	1,215.00	2,430	φ32：20 個/本、φ24.5：20 個/本、PL取付：10 枚/本
桁受	H-700×300×13×24	182.00	2.000	5	364.00	1,820	φ24.5：16 個/本、PL取付：8 枚/本
継ぎ材	[-200×90×8×13.5	30.30	9.000	2	273.00	546	φ24.5：10 個/本
スチフナー	PL-143×12×650 (700S12)	－	－	40	8.76	350	桁受用
スチフナー	PL-144×12×546 (588S12)	－	－	20	7.41	148	受桁用
スチフナー	PL-168×12×310 (350S)	－	－	20	4.91	98	受桁用
ハイテンションボルト	F10T-M22×70	－	－	20	0.56	11	
ハイテンションボルト	F10T-M22×80	－	－	80	0.59	47	
ハイテンションボルト	F10T-M22×85	－	－	40	0.60	24	

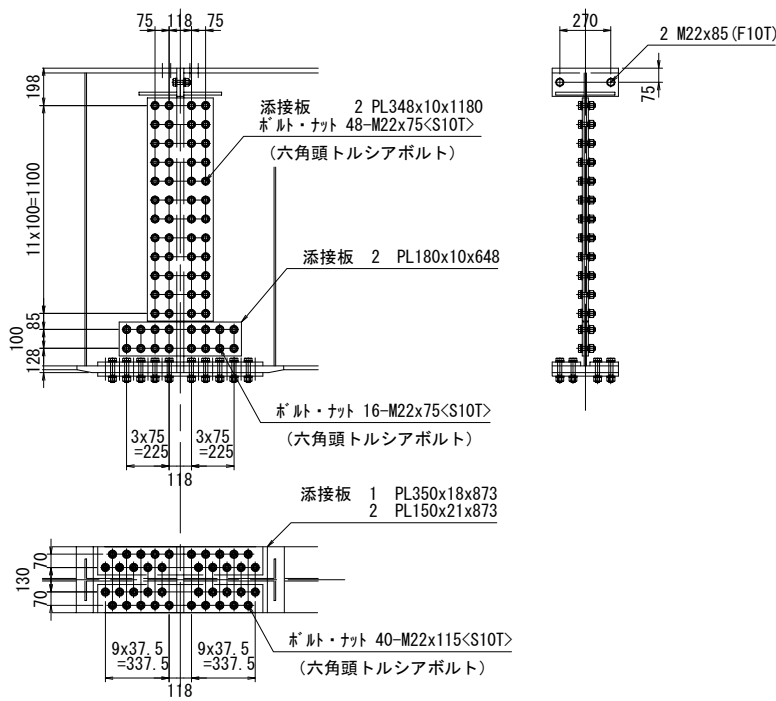
名称	規格	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	数量	単品質量 (kg)	質量 (kg)	備考
○杭材							
支持杭	H-400×400×13×21	172.00	0.500	10	86.00	860	杭頭部PL取付
支持杭	H-400×400×13×21	172.00	10.000	10	1,720.00	17,200	
支持杭	H-400×400×13×21	172.00	0.500	5	86.00	430	杭頭部PL取付
支持杭	H-400×400×13×21	172.00	0.500	5	86.00	430	ジョイント部、φ24.5：33 個/本
支持杭	H-400×400×13×21	172.00	6.000	5	1,032.00	5,160	
支持杭	H-400×400×13×21	172.00	0.500	5	86.00	430	ジョイント部、φ24.5：33 個/本
支持杭	H-400×400×13×21	172.00	6.500	5	1,118.00	5,590	
支持杭	H-400×400×13×21	172.00	0.500	5	86.00	430	杭頭部PL取付
支持杭	H-400×400×13×21	172.00	0.500	5	86.00	430	ジョイント部、φ24.5：33 個/本
支持杭	H-400×400×13×21	172.00	6.000	5	1,032.00	5,160	
支持杭	H-400×400×13×21	172.00	0.500	5	86.00	430	ジョイント部、φ24.5：33 個/本
支持杭	H-400×400×13×21	172.00	9.500	5	1,634.00	8,170	
トッププレート	PL-450×16×450	－	－	20	25.43	509	支持杭用、φ24.5：4 個/枚
ジョイントプレート	PL-160×16×810 (H400)	－	－	40	16.28	651	支持杭用、φ24.5：12 個/枚
ジョイントプレート	PL-280×9×460 (H400)	－	－	20	9.10	182	支持杭用、φ24.5：18 個/枚
ジョイントプレート	PL-400×12×810 (H400)	－	－	20	30.52	610	支持杭用、φ24.5：24 個/枚
トルシアボルト	S10T-M22×70	－	－	180	0.52	94	
トルシアボルト	S10T-M22×85	－	－	480	0.57	274	
○土留							
土留鋼矢板	SP-3型	60.00	10.000	13	600.00	7,800	
鋼矢板固定材	L-100×100×10	14.90	2.400	5	35.80	179	
鋼矢板固定材	L-100×100×10	14.90	2.800	5	41.70	209	
ブラケット	H-350×175×7×11	49.40	0.250	10	12.40	124	φ24.5：4 個/本、PL取付：1 枚/本
フラットバー	FB-100×6×340	－	－	10	1.60	16	
倒れ防止材	L-100×100×10	14.90	0.250	10	3.70	37	
倒れ防止材	L-100×100×10	14.90	0.350	10	5.20	52	
隙間調整材	[-100×50×5×7.5	9.36	0.600	5	6.00	30	
隙間調整材	[-100×50×5×7.5	9.36	1.000	5	9.00	45	
保護材	FB-90×12×950	－	－	10	8.05	81	φ24.5：2 個/枚
ハイテンションボルト	F10T-M22×65	－	－	20	0.54	11	
ハイテンションボルト	F10T-M22×75	－	－	40	0.57	23	

道東自動車道			
下トマム地区下部工工事			
図面の種類	一線沢川橋		
	仮棧橋一般図（その2）		
縮 尺	図 示	図面番号	－
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

主桁・対傾構・横構 配置図 S=1:100



主桁の添接（“A”部） S=1:20



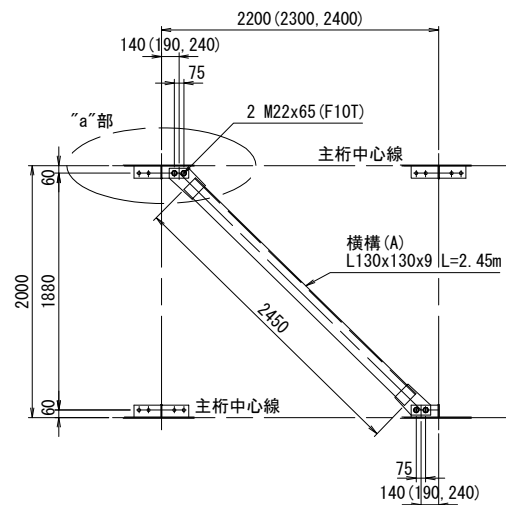
※ <S10T>は、六角頭トルシアボルトを示す。

- 添接板 2 PL348x10x1180  
2 PL180x10x648  
1 PL350x18x873  
2 PL150x21x873  
ボルトナット 40 M22x115<S10T> (六角頭トルシアボルト)  
2 M22x 85 (F10T)  
64 M22x 75<S10T> (六角頭トルシアボルト)

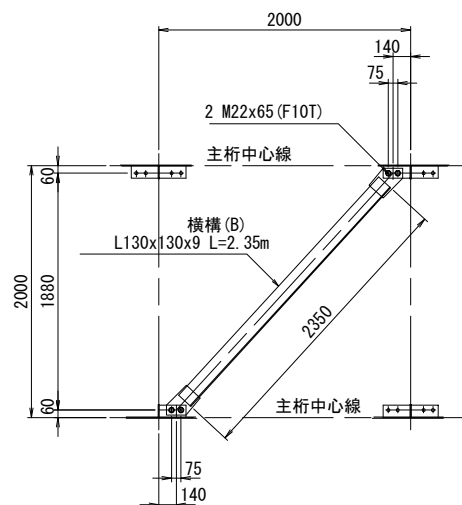
- 注1) ウェブ及び下フランジの添接には 六角頭トルシアボルトを使用し  
他は六角高力ボルトを使用する。  
注2) 下フランジでは ボルトをすべて外向きに挿入する。  
注3) ドリフトピンを 下フランジボルト穴に打ち込み 位置決めを行う。  
注4) 上フランジのエンドプレートを密着させるため ボルト締めは上フランジから行う。

道東自動車道			
下トマム地区下部工工事			
図面の種類	一線沢川橋 仮栈橋上部工詳細図（その１）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

横 構 S=1:30

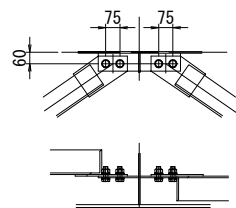


- 横 構 1 L130x130x9 L=2.45m  
取付ボルト 4 M22x65 (F10T)



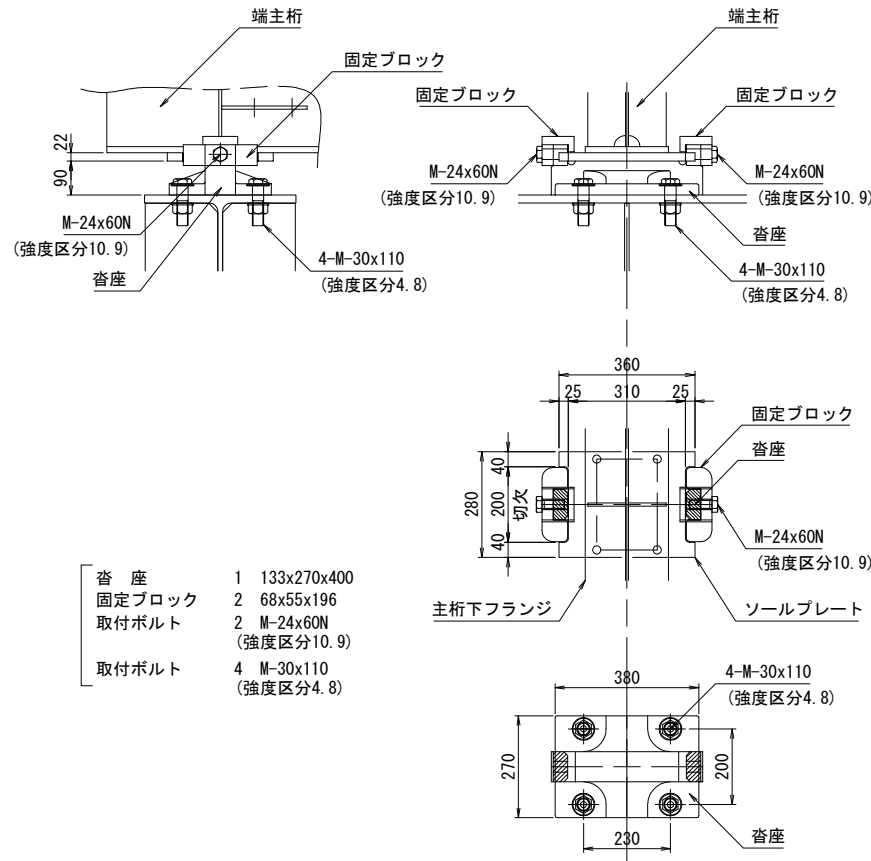
- 横 構 1 L130x130x9 L=2.35m  
取付ボルト 4 M22x65 (F10T)

“a”部 拡大図 S=1:20



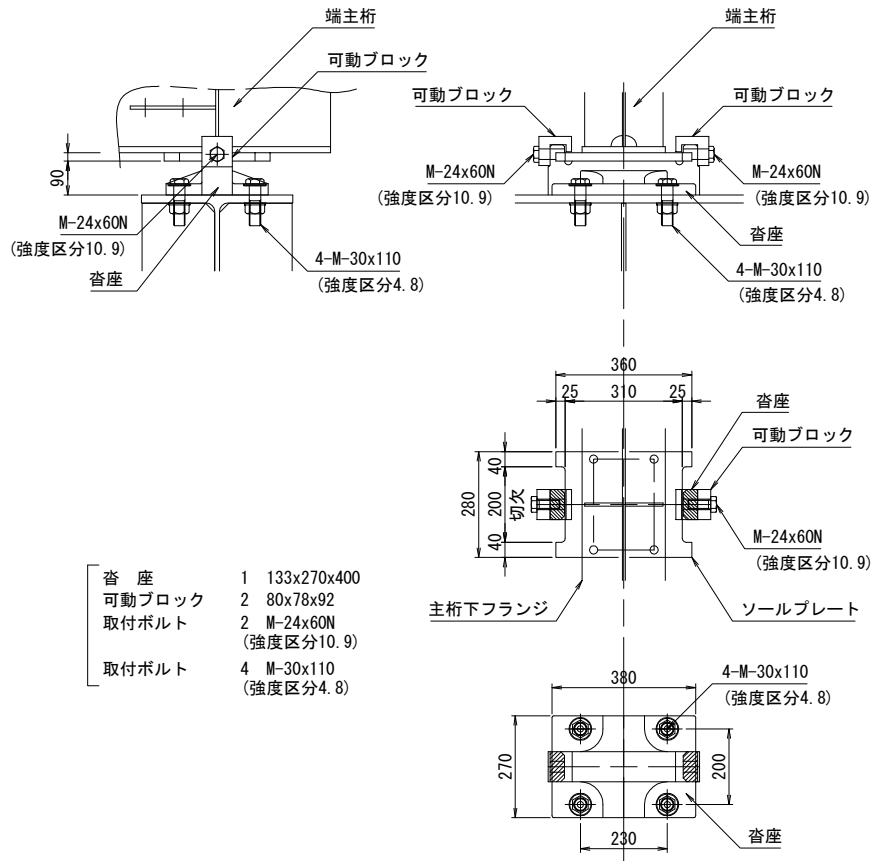
支 承 S=1:10

F I X.



- 支 座 1 133x270x400  
固定ブロック 2 68x55x196  
取付ボルト 2 M-24x60N (強度区分10.9)  
取付ボルト 4 M-30x110 (強度区分4.8)

M O V.

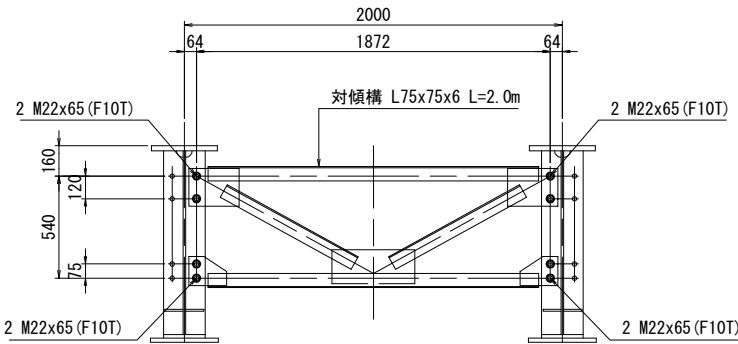


- 支 座 1 133x270x400  
可動ブロック 2 80x78x92  
取付ボルト 2 M-24x60N (強度区分10.9)  
取付ボルト 4 M-30x110 (強度区分4.8)

道東自動車道			
下トマム地区下部工工事			
図面の種類	一線沢川橋 仮橋橋上部工詳細図（その2）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

対傾構 (A) S=1:20

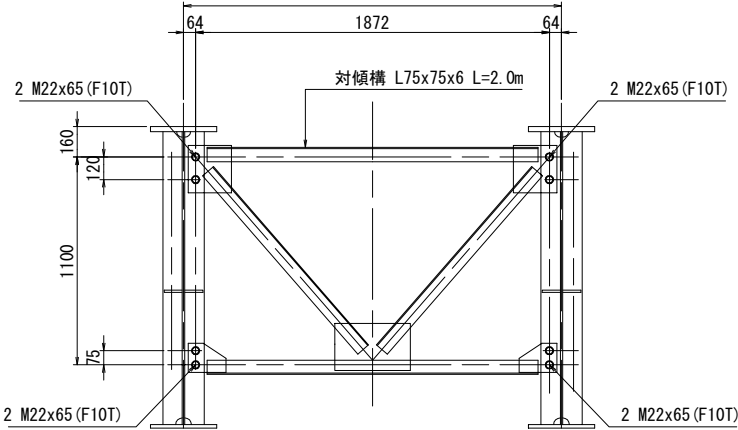
支点部対傾構



- 対傾構 1 L75x75x6 L=2.0m  
取付ボルト 8 M22x65 (F10T)

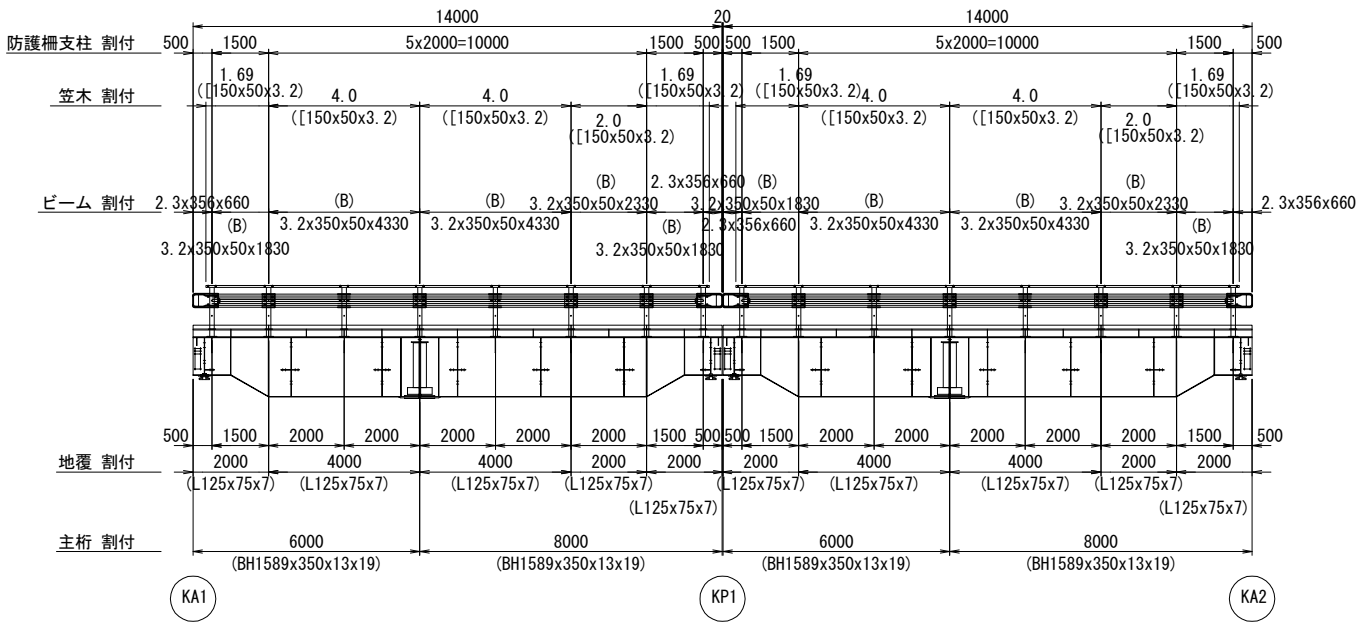
対傾構 (B) S=1:20

中間部対傾構

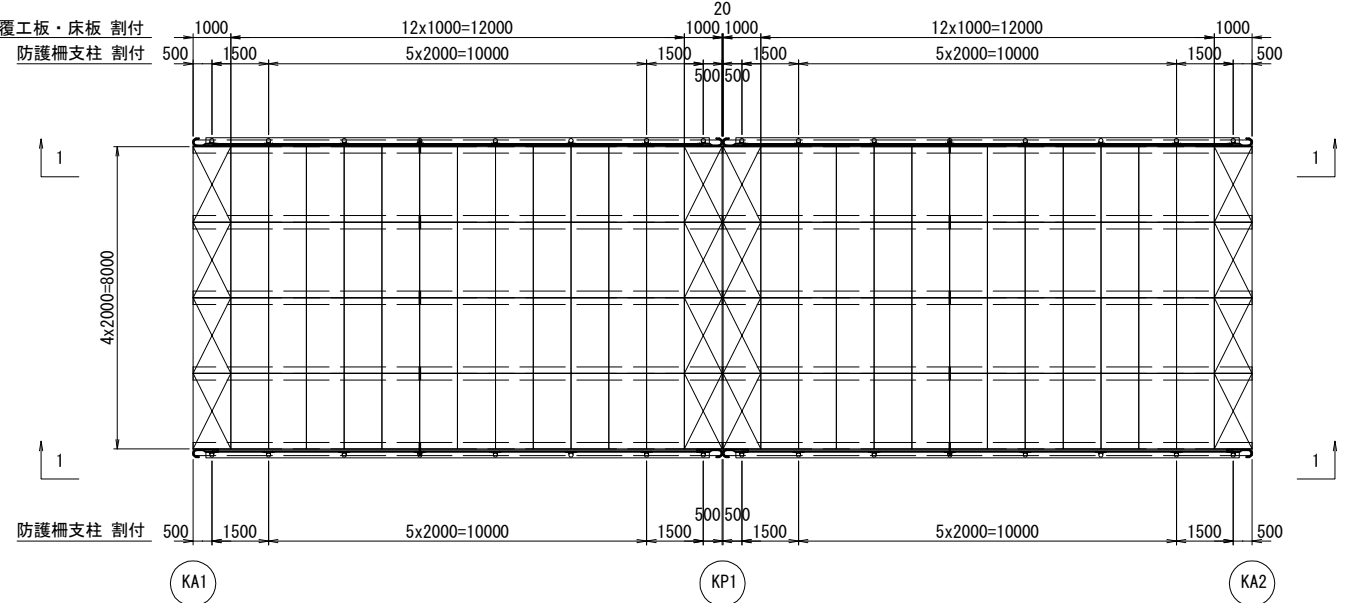


- 対傾構 1 L75x75x6 L=2.0m  
取付ボルト 8 M22x65 (F10T)

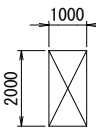
1-1 防護柵割付図 S=1:100



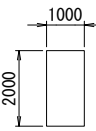
覆工板・床板・防護柵支柱 配置図 S=1:100



凡例



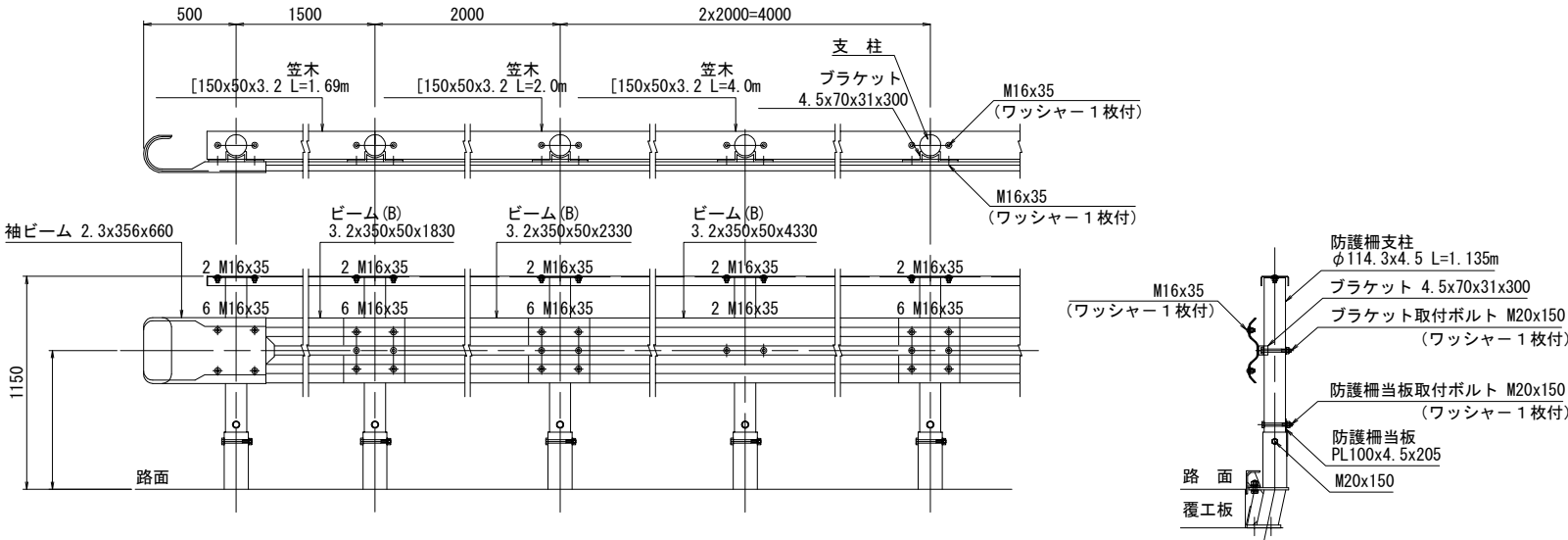
床板  
1000x208x2000 (締結式)  
H350用  
セーフティーキャップ



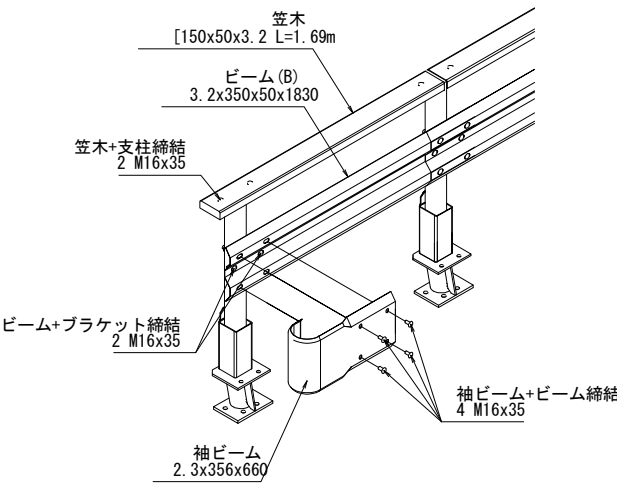
覆工板  
1000x208x2000 (落込式)  
H350用  
セーフティーキャップ

道東自動車道			
下トマム地区下部工工事			
図面の種類	一線沢川橋 仮橋橋上部工詳細図（その3）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

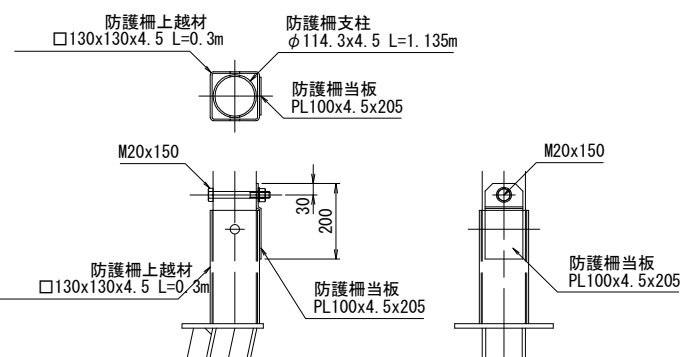
防護柵組立図 S=1:20



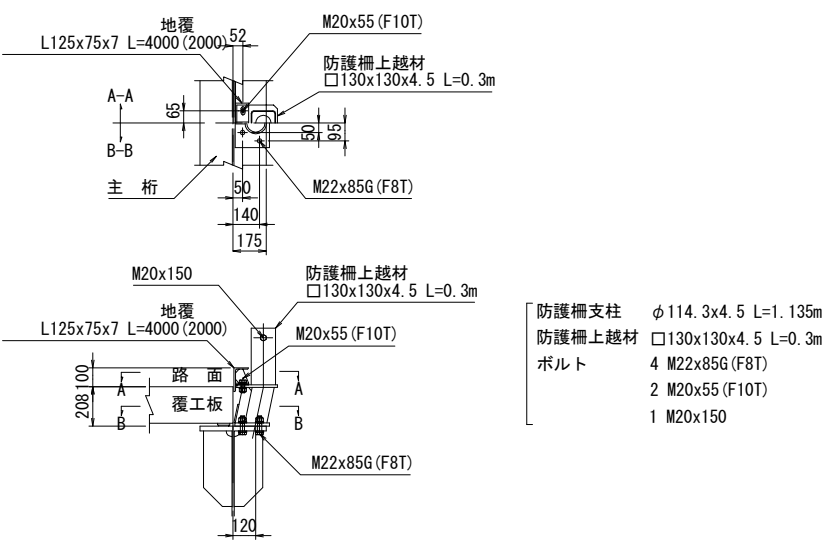
袖ビーム取合図 S=1:20



防護柵当板取付図 S=1:10

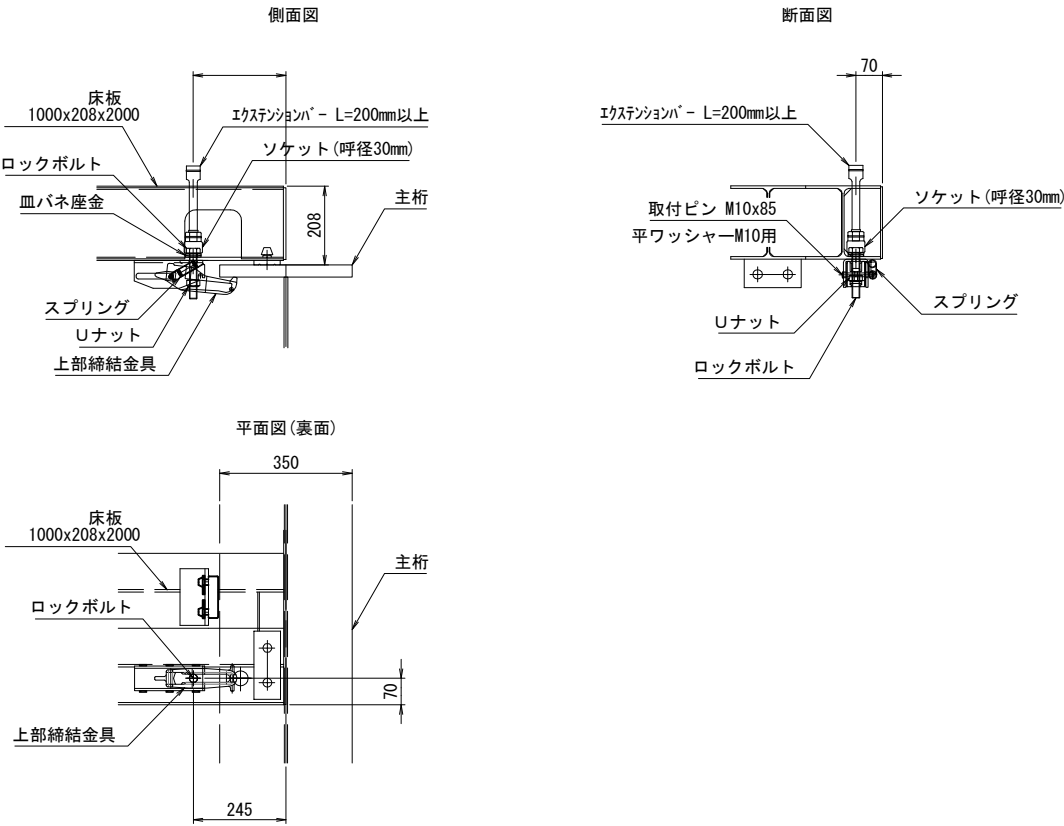


地覆、防護柵上越材取付図 S=1:20

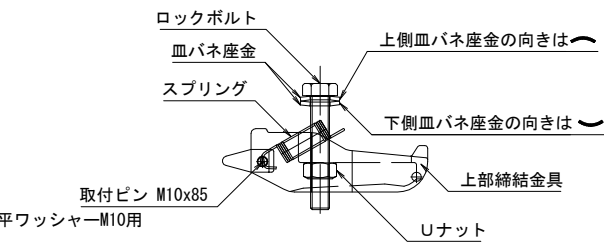


道東自動車道			
下トマム地区下部工工事			
図面の種類	一線沢川橋 仮橋橋上部工詳細図（その4）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

上部締結金具組立図 S=1:10  
(床板 1000x208x2000)

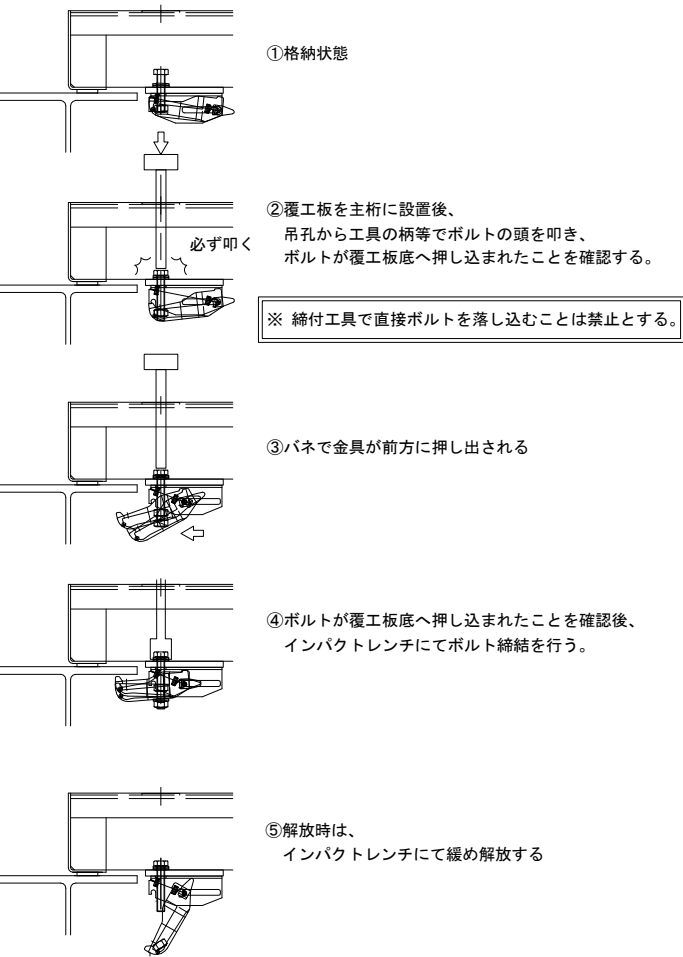


取付ボルト詳細図 S=1:4



上部締結金具	1
ロックボルト	1
Uナット	1
皿バネ座金	2
スプリング	1
取付ピン	1
取付ピン用平ワッシャー	1

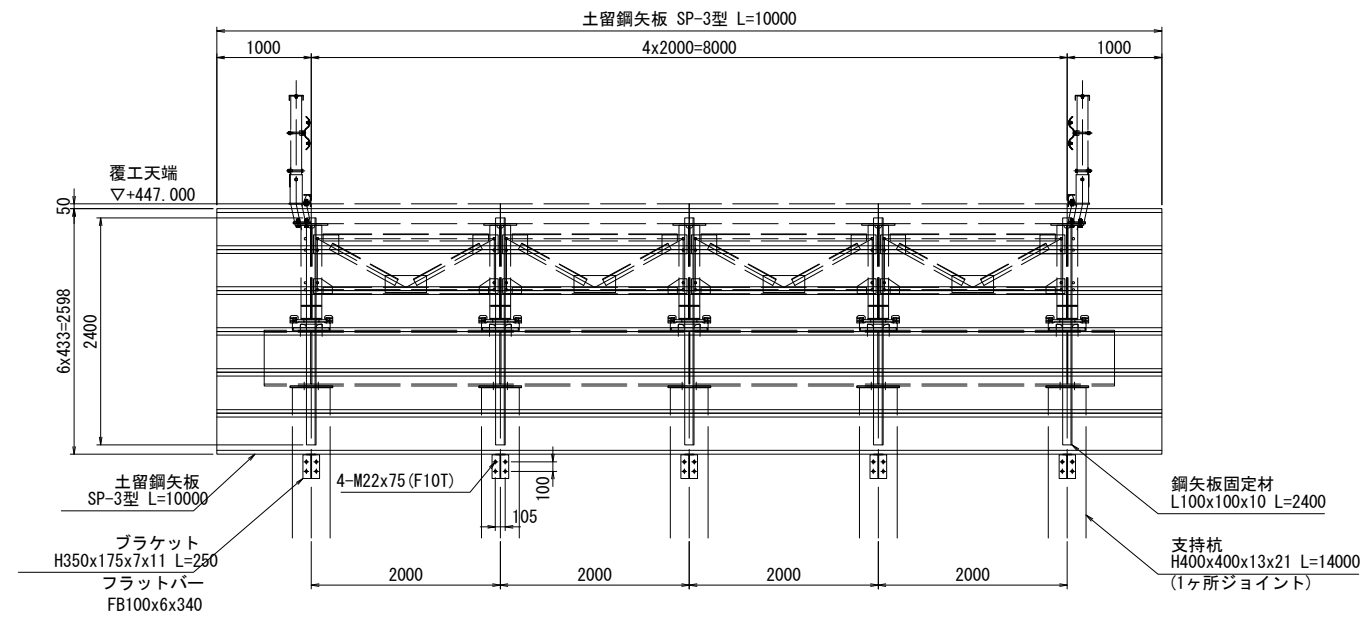
上部締結金具締め付け手順 S=1:20



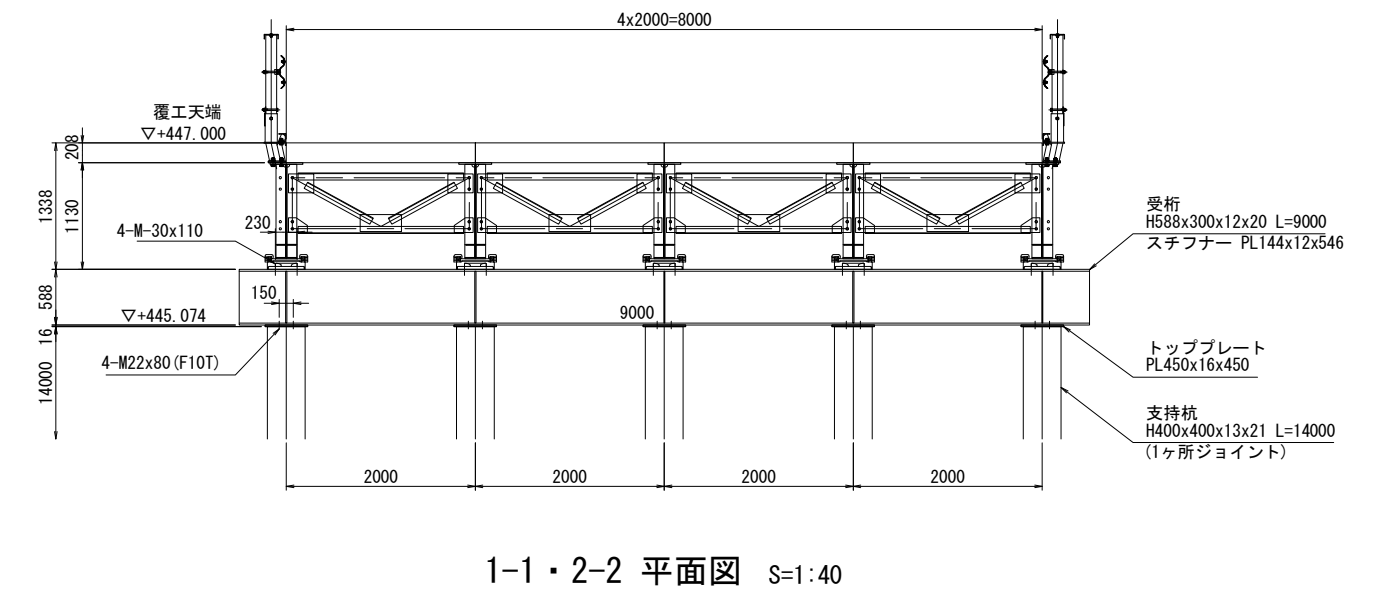
道東自動車道			
下トマム地区下部工工事			
図面の種類	一線沢川橋		
	仮栈橋上部工詳細図（その5）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

A-A 断面图 S=1:40

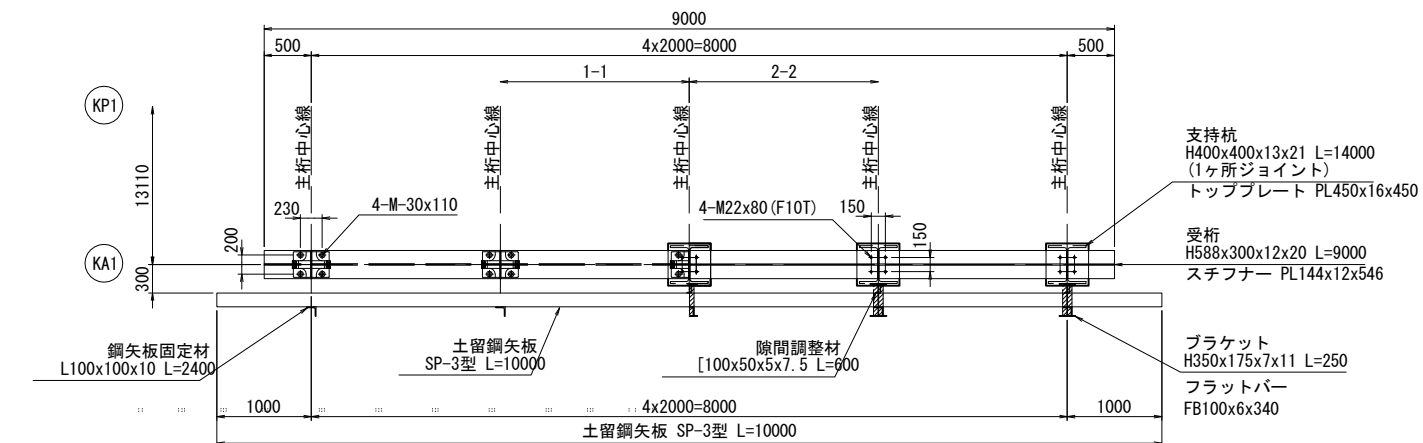
A-A 断面图 S=1:40



( H400x400x13x21 )



1-1 · 2-2 平面图 S=1:40



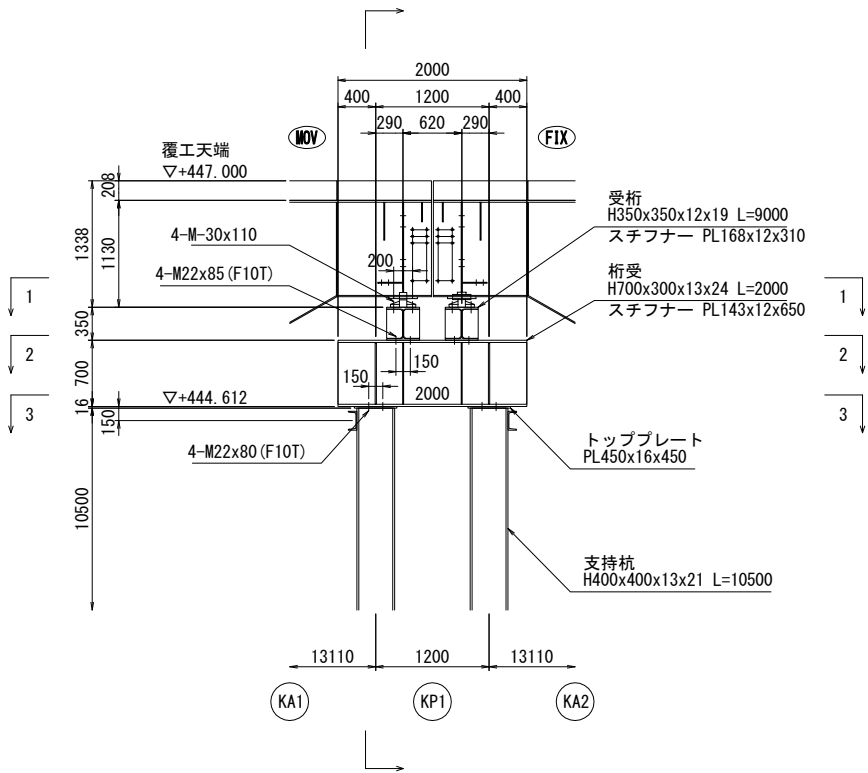
Technical drawing of the '保護材' (Protective Material) for the '2-M22x65 (F10T)' (2-M22x65 (F10T)). The drawing shows a side view of the material with dimensions: 90, 57, 33, 270, 540, 140, 950, 13, 168.5, 12, 168.5, 350. The material is labeled '保護材 FB90x12x950' and '2-M22x65 (F10T)'. The drawing also shows a cross-section of the material with dimensions: 13, 168.5, 12, 168.5, 350. The material is labeled '保護材 FB90x12x950' and '2-M22x65 (F10T)'.

道東自動車道			
下トマム地区下部工工事			
図面の種類	一線沢川橋 仮橋下部工詳細図（その１）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

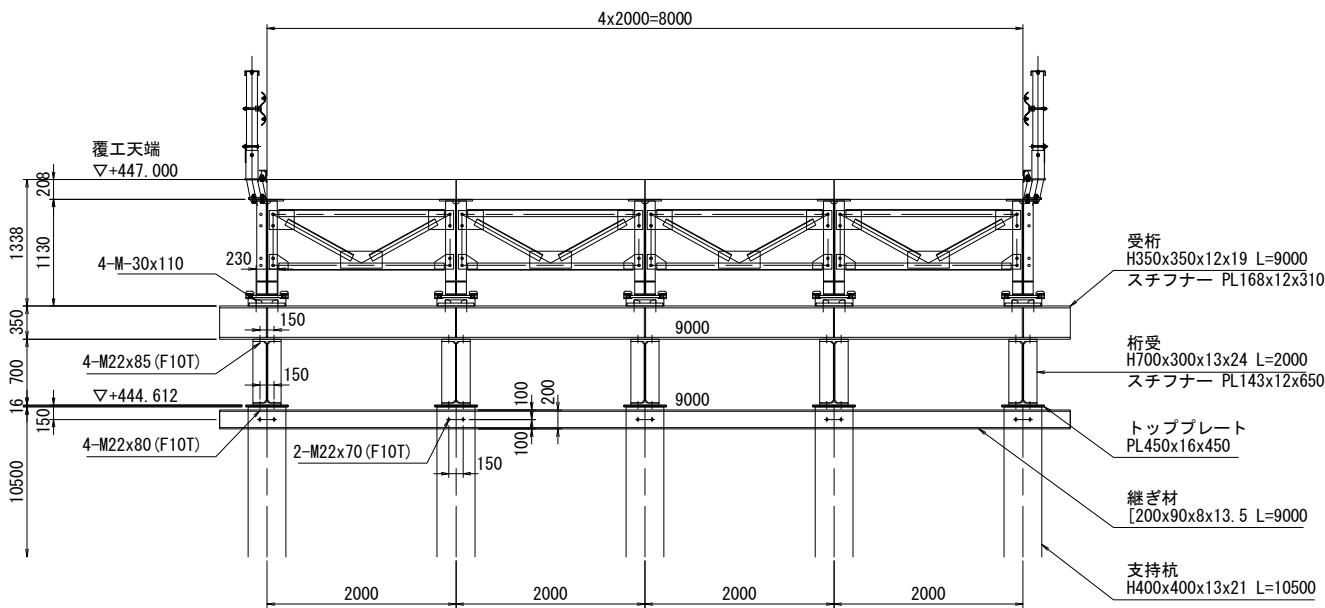


< KP1 >

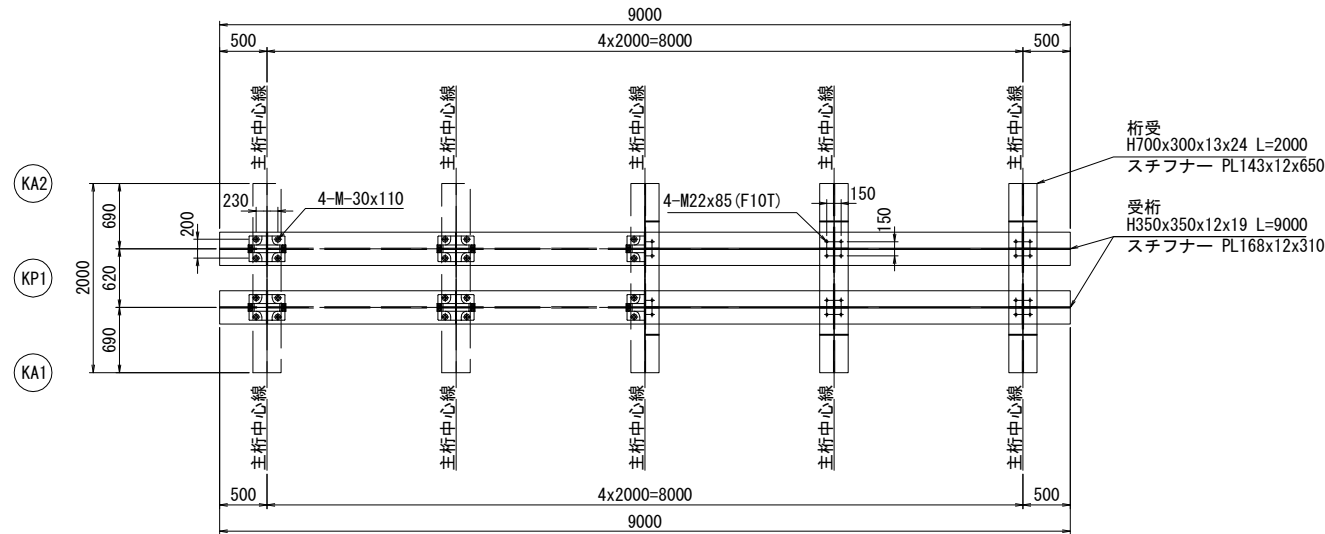
KP1 側面図 S=1:40



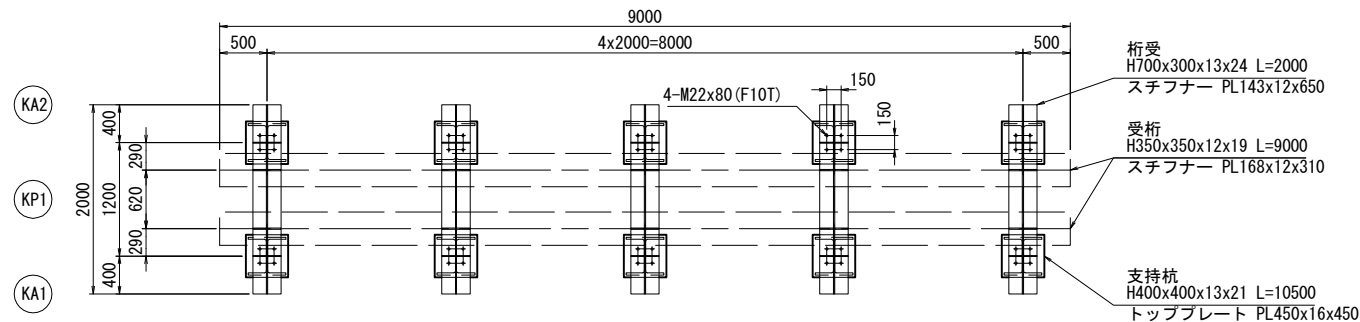
KP1 断面図 S=1:40



1-1・2-2 平面図 S=1:40



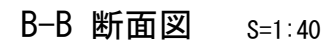
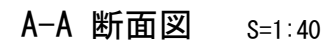
3-3 平面図 S=1:40



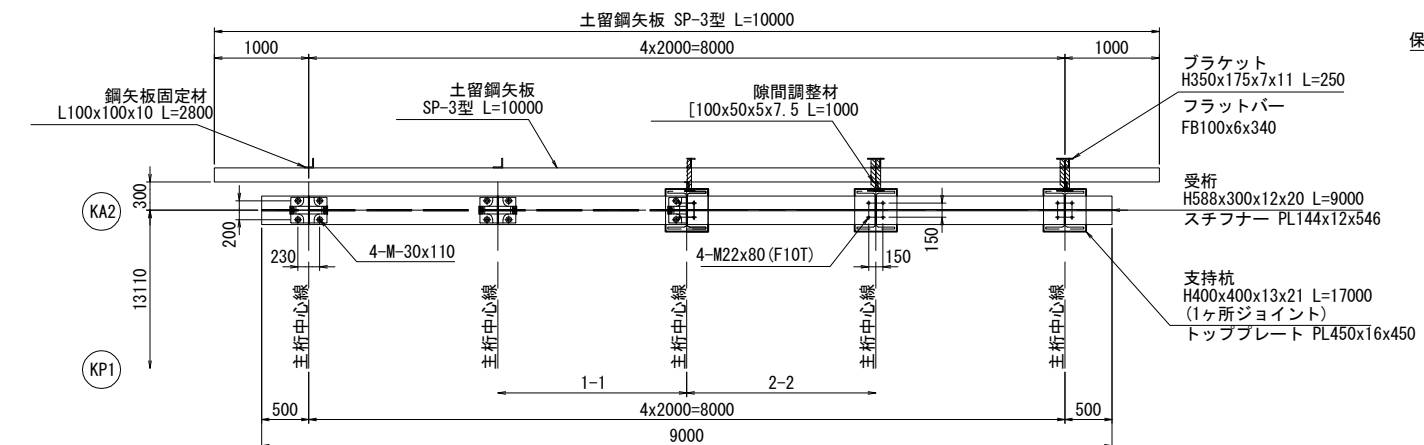
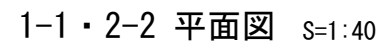
道東自動車道				
下トマム地区下部工工事				
図面の種類	一線沢川橋			
	仮橋下部工詳細図（その２）			
縮尺	図示	図面番号	-	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			

【施工時注意事項】

- KA2 側面図 S=1:40



( H400x400x13x21 )

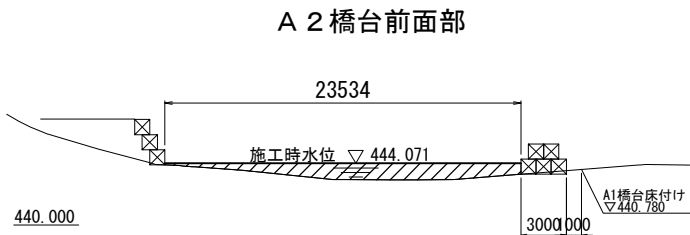
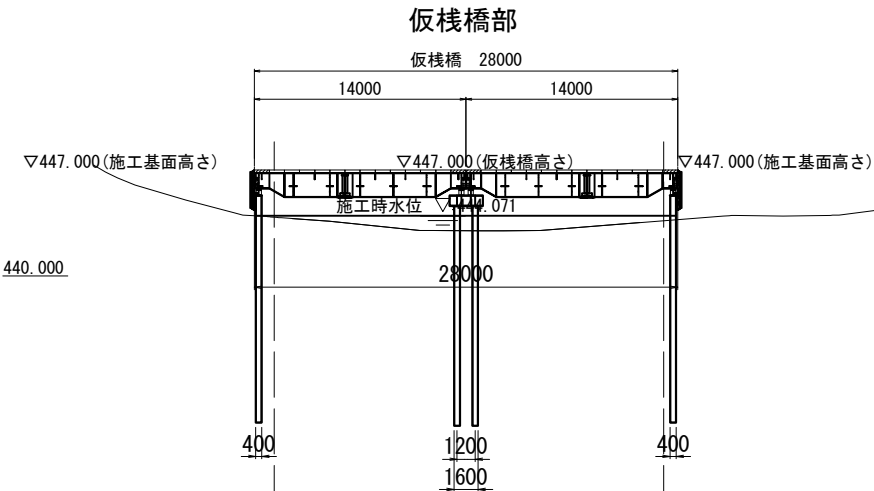
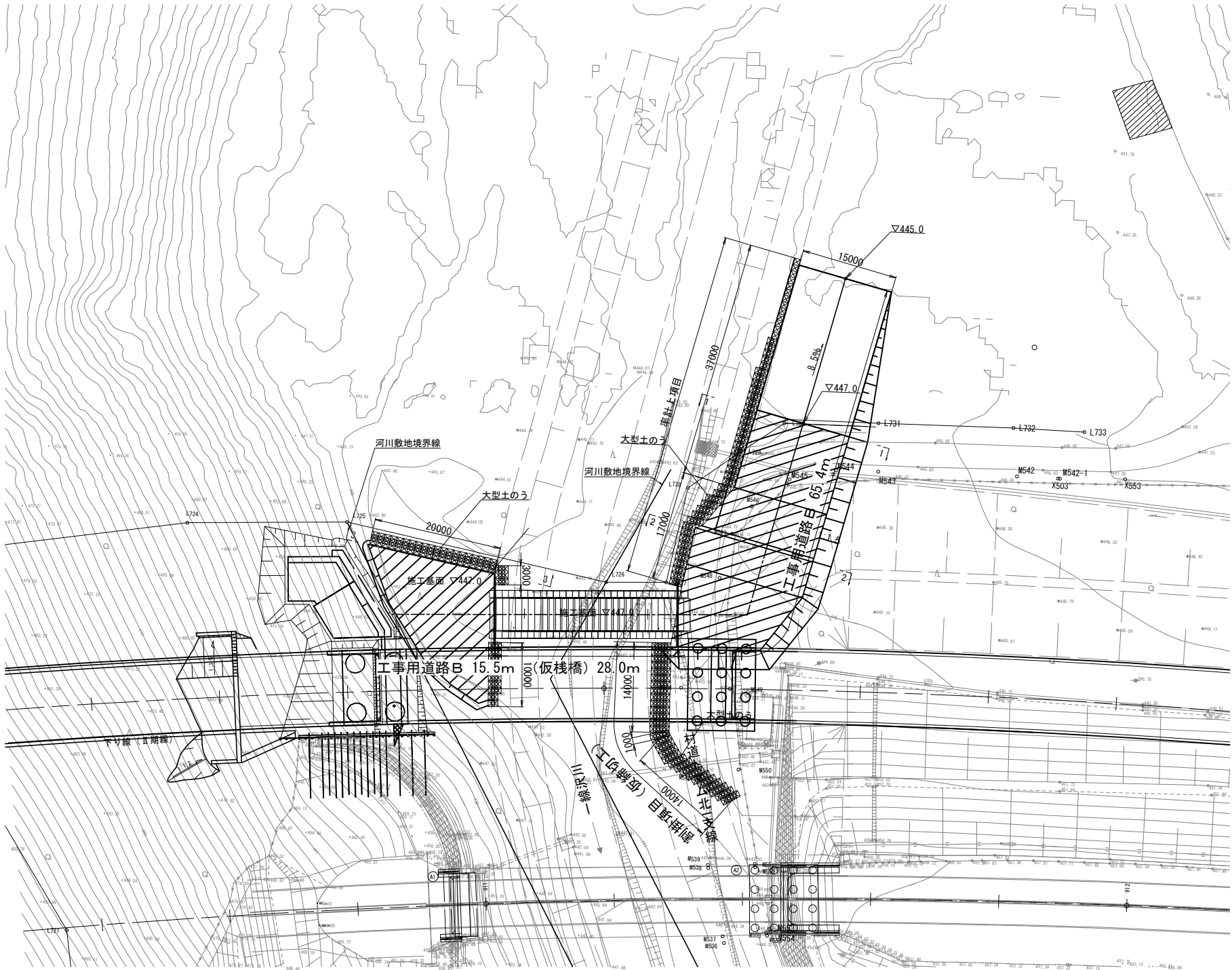


道東自動車道			
下トマム地区下部工工事			
図面の種類	一線沢川橋		
	仮橋橋下部工詳細図（その３）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

一線沢川橋 工事用道路B計画図

平面図 S=1:800

河川断面図 S=1:500



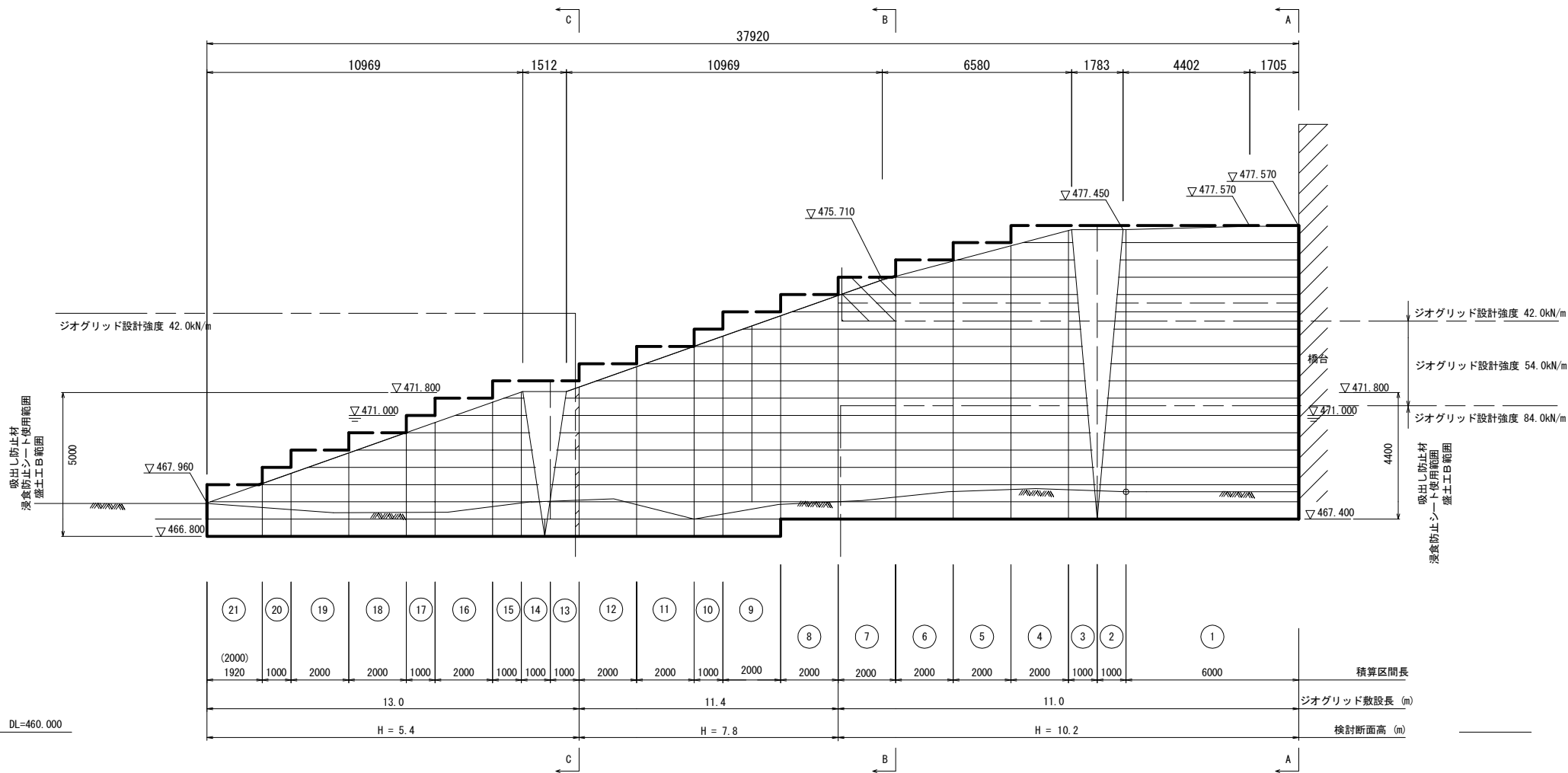
工事用道路B 数量表

	工 種	規 格	単位	数 量		備 考
				A 1 側	A 2 側	
工事用道路B	盛土	路体程度	m3	727.3	1,326.1	盛土材は、一線沢仮置場の発生土を使用
	大型土のう	耐候性（3年対応品）	袋	97	131	一線沢仮置場で製作（中詰め土は発生土を使用） 製作後、施工箇所へ運搬、設置

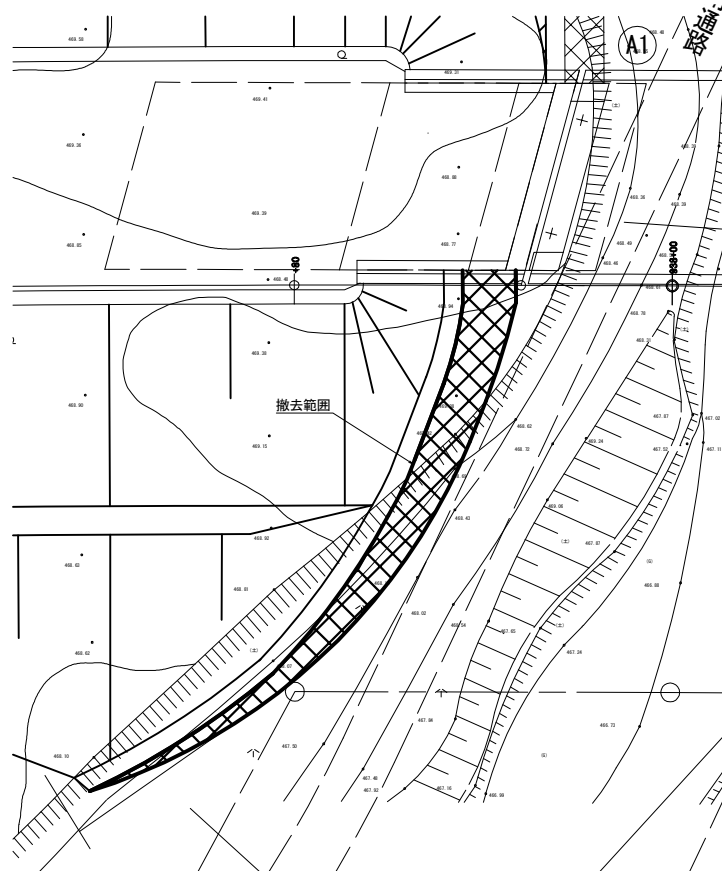
道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	一線沢川橋 工事用道路B計画図		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

下トマム鷗川橋 補強土壁撤去詳細図（その１）

正面展開図 S=1:200



平面図 S=1:400

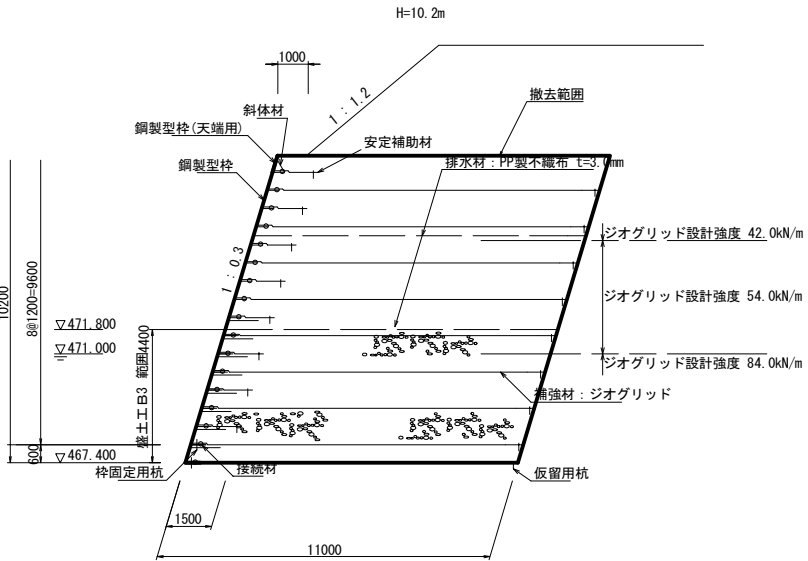


数量表

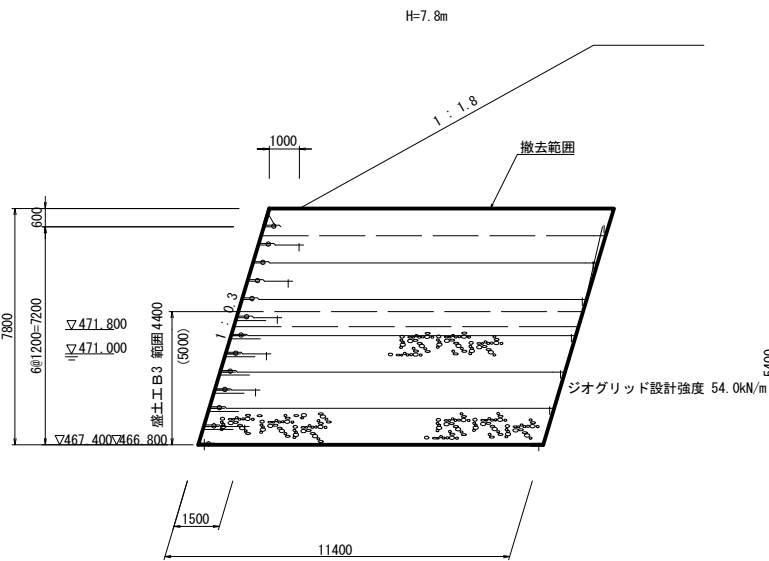
項目	種別	単位	A1右側 (下り線)	備考
補強土工撤去面積	直高面積	m <sup>2</sup>	226.9	
	斜面積	m <sup>2</sup>	236.9	
補強材撤去	ジオグリッド設計強度 42.0 kN/m	m <sup>2</sup>	885.8	
	ジオグリッド設計強度 54.0 kN/m	m <sup>2</sup>	1,134.9	
	ジオグリッド設計強度 84.0 kN/m	m <sup>2</sup>	693.7	
安定補助材撤去	L=1.5m	m <sup>2</sup>	286.0	
鋼製型枠	W=2.0m H=0.6m	t	5.1	
鋼製型枠(天端用)	W=2.0m H=0.6m	t	0.2	
接続材撤去	L=1.0m	本	538	
枠固定用杭撤去	φ12 L=300	本	76	
仮留用杭撤去	φ12 L=300	本	635	
排水材撤去	PP製不織布 t=3.0 mm	m <sup>2</sup>	454.6	
吸出し防止材撤去	t=10.0 mm	m <sup>2</sup>	606.4	
浸食防止シート撤去	PP製不織布 t=3.0 mm	m <sup>2</sup>	615.7	

A1橋台右側 S=1:250

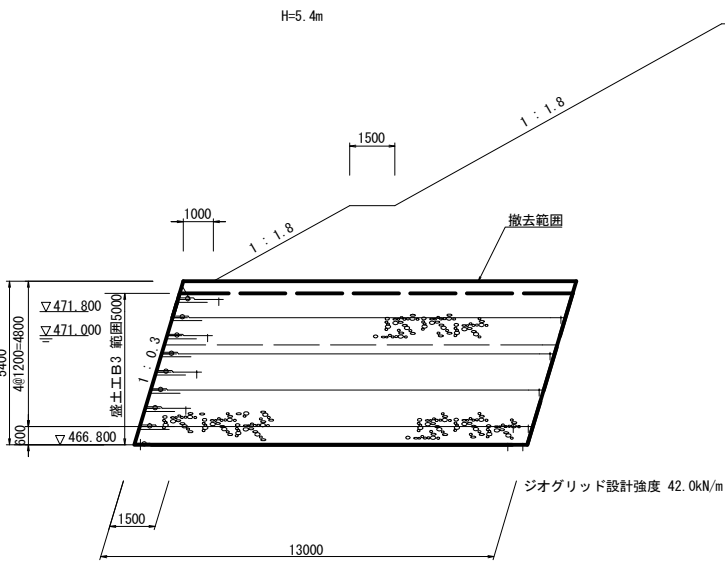
A-A断面



B-B断面



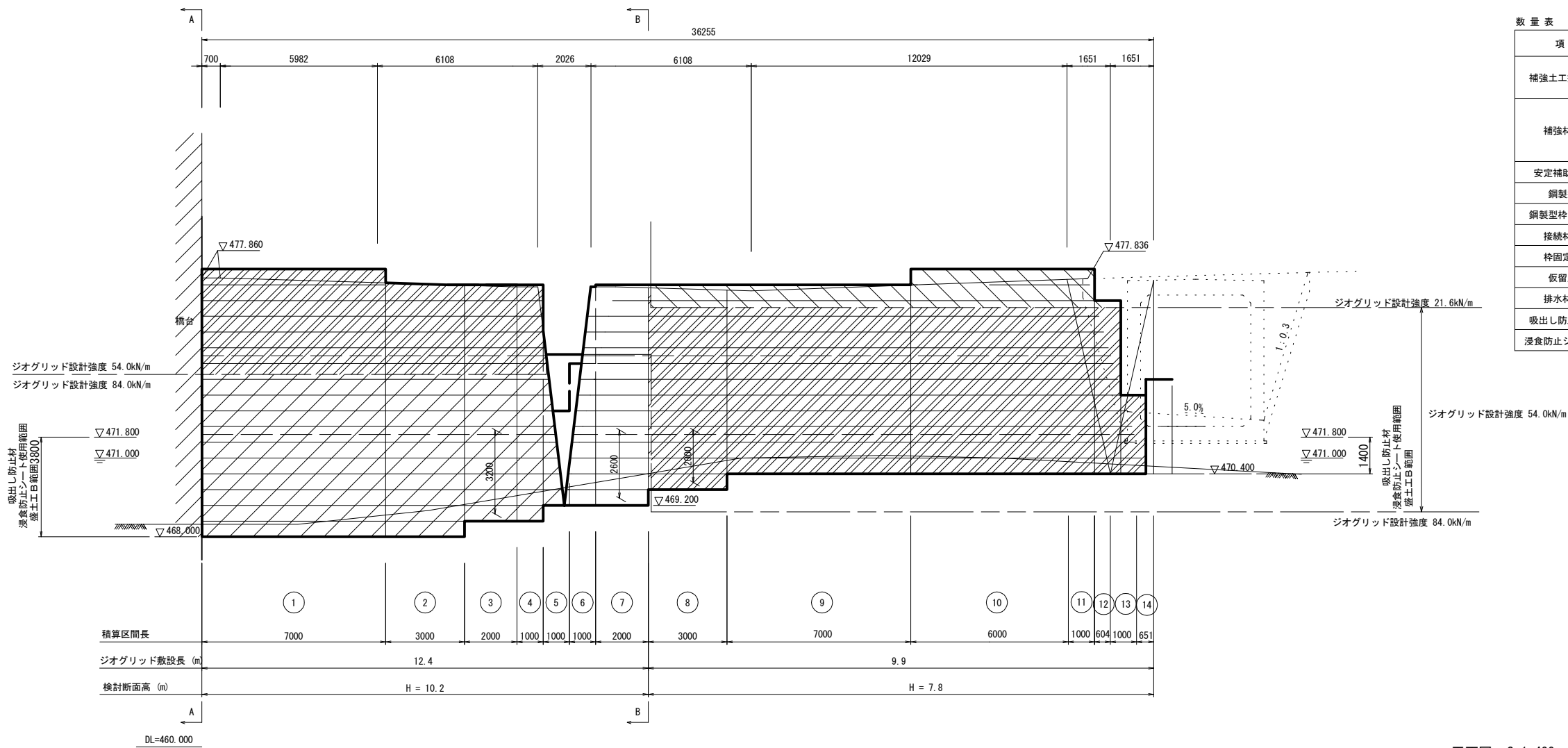
C-C断面



形状	種別
—	補強材：ジオグリッド 21.6、42.0、54.0 84.0kN/m
—	安定補助材：L=1.5m
—	排水材：PP製不織布 t=3.0mm
—	ジオグリッド銘柄区分線
—	鋼製型枠カット部分
—	ジオグリッド設計強度 42.0 kN/m 面積範囲 A1
—	ジオグリッド設計強度 54.0 kN/m 面積範囲 A2
—	ジオグリッド設計強度 84.0 kN/m 面積範囲 A3

道東自動車道			
下トマム地区下部工工事			
図面の種類	下トマム鷗川橋 補強土壁撤去詳細図（その１）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

正面展開図 S=1:200

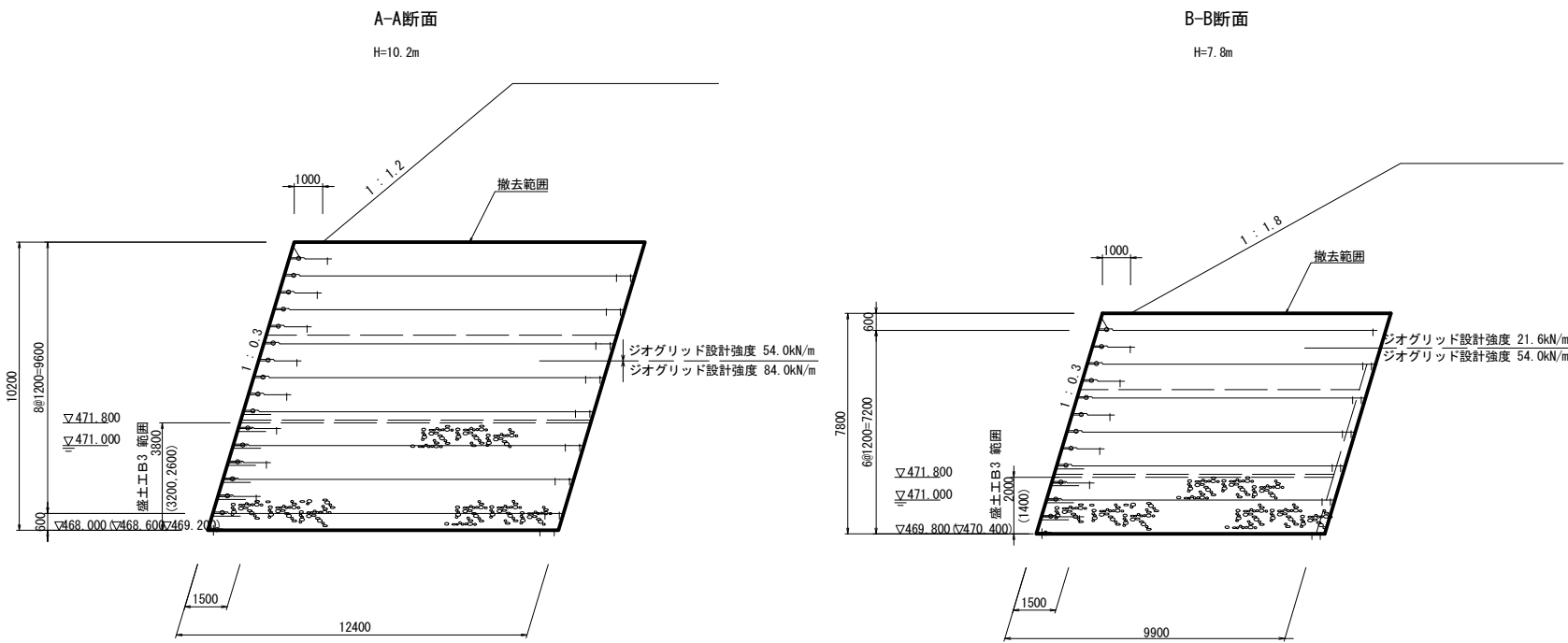


数量表

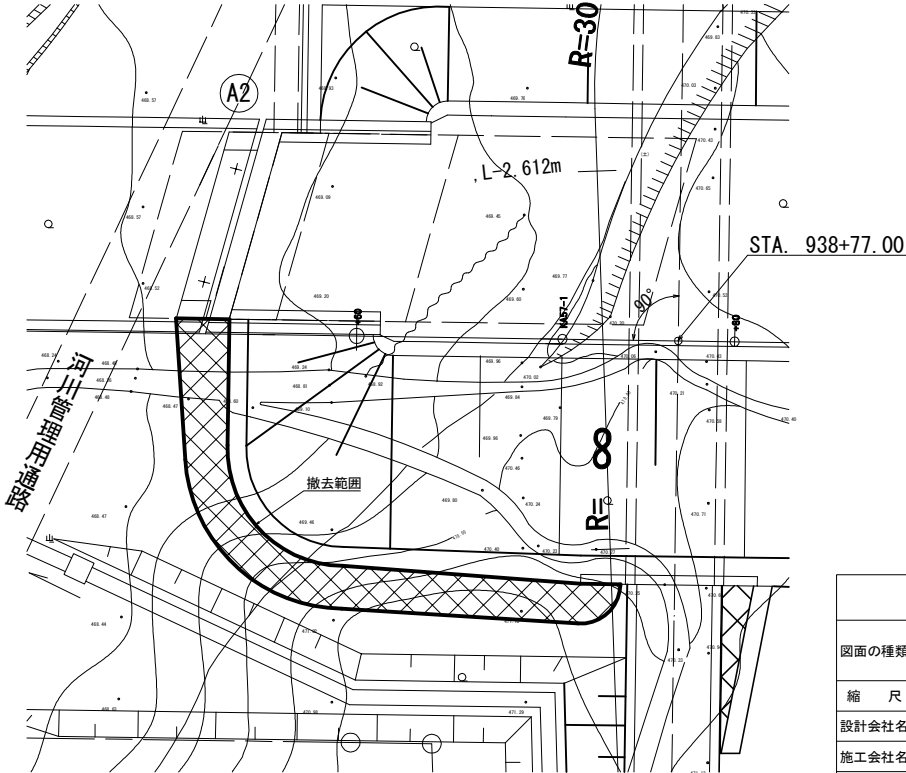
項目	種別	単位	A2右側 (下り線)	備考
補強土工撤去面積	直高面積	m <sup>2</sup>	277.2	
	実面積	m <sup>2</sup>	289.4	
補強材撤去	ジオグリッド設計強度 21.6 kN/m	m <sup>2</sup>	89.9	
	ジオグリッド設計強度 54.0 kN/m	m <sup>2</sup>	1,568.4	
	ジオグリッド設計強度 84.0 kN/m	m <sup>2</sup>	1,217.4	
安定補助材撤去	L=1.5m	m <sup>2</sup>	332.6	
鋼製型枠	W=2.0m H=0.6m	t	5.8	
鋼製型枠(天端用)	W=2.0m H=0.6m	t	0.2	
接続材撤去	L=1.0m	本	591	
枠固定用杭	φ12 L=300	本	74	
仮留用杭	φ12 L=300	本	988	
排水材撤去	PP製不織布 t=3.0 mm	m <sup>2</sup>	786.9	
吸出し防止材撤去	t=10.0 mm	m <sup>2</sup>	492.0	
浸食防止シート撤去	PP製不織布 t=3.0 mm	m <sup>2</sup>	354.4	

凡 例	
形 状	種 別
	補強材：ジオグリッド 21.6、54.0 84.0kN/m
	安定補助材：L=1.5m
	排水材：PP製不織布 t=3.0mm
	ジオグリッド銘柄区分線
	鋼製型枠カット部分
	ジオグリッド設計強度 21.6 kN/m 面積範囲 A1
	ジオグリッド設計強度 54.0 kN/m 面積範囲 A2
	ジオグリッド設計強度 84.0 kN/m 面積範囲 A3

標準断面図 S=1:250

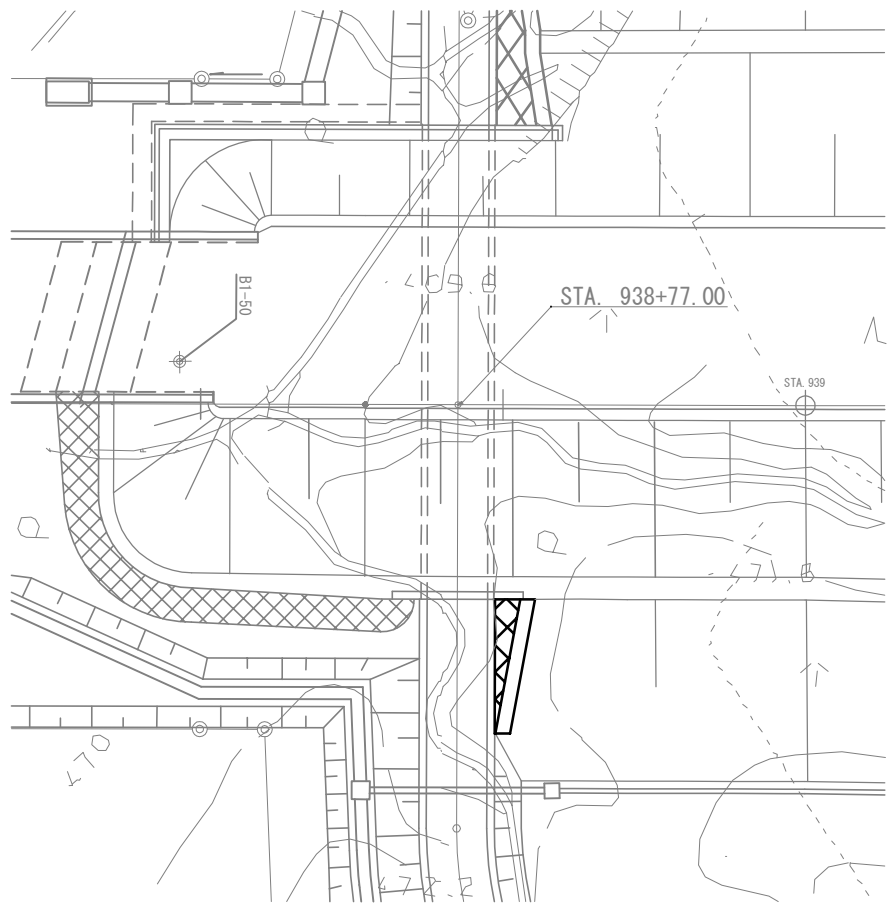


平面図 S=1:400



道東自動車道			
下トナム地区下部工工事			
図面の種類	下トナム鵲川橋 補強土壁撤去詳細図（その2）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

平面図 縮尺 1:500



R側 設計資料		
補強土壁高さ	Hmax= 5.70m (3分勾配)	
盛土材の性質	土の単位体積重量 $\gamma$	= 21.00 kN/m <sup>3</sup>
	土の内部摩擦角 $\phi$	= 35.00 °
	土の粘着力 $c$	= 0.00 kN/m <sup>2</sup>
水平震度	kH= 0.17	
雪 荷 重	SW= 7.00 kN/m <sup>2</sup>	
ジオグリッドの 限界引張強度	SR-35	TA=21.6kN/m
	SR-55	TA=30.0kN/m
壁面材	法面ユニット	UCL= h= 60cm
垂鉛メッキコーティング	天端ユニット	UCL= h= 30cm
ジオグリッド必要支持力	q1	= 130.618 kN/m <sup>2</sup>
	q2	= 129.574 kN/m <sup>2</sup>

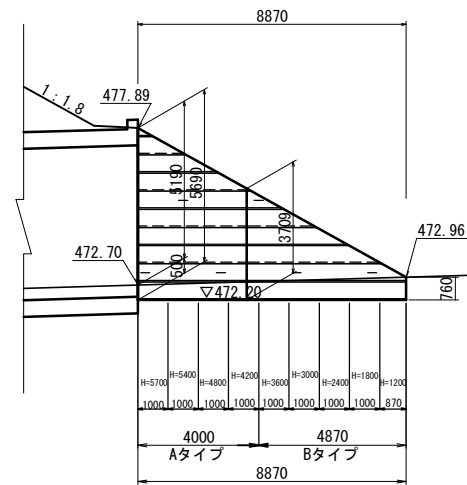
- \* 工事開始前に盛土材の室内試験より確認する事
- \* 上記同様に補強土壁の地盤反力と床地盤の判定を行うため平壁載荷試験より確認する

数 量 表

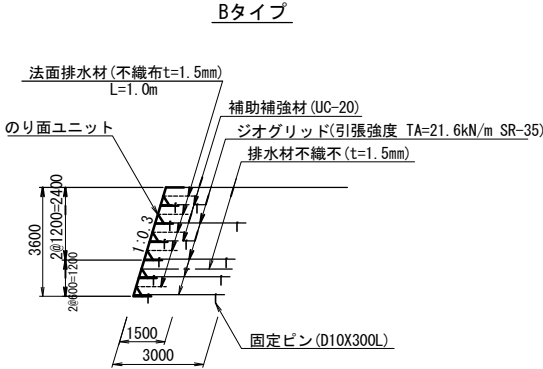
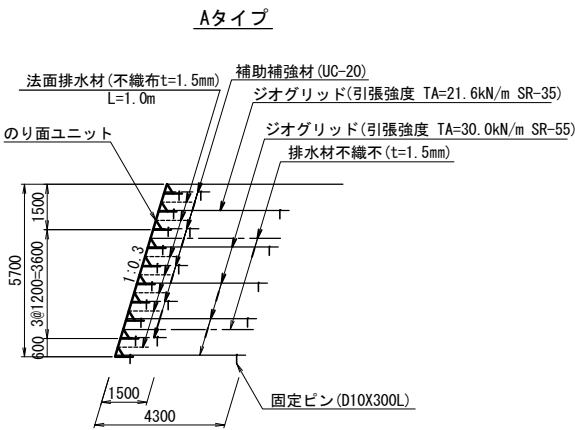
凡 例	項 目	種 別	単 位	R 側 数 量	摘 要
	構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	19.4	
	表込材		m <sup>3</sup>	125.5	
	補強土工	斜比面積 (1.04)	m <sup>2</sup>	29.9	
	法面壁面材	H=600mm, (3分)	基	23	
	天端壁面材	H=600mm, (3分)	基	5	
	ジオグリッド (主補強材)	TA= 21.6kN/m SR-35	m <sup>2</sup>	55.8	
		TA= 30.0kN/m SR-55	m <sup>2</sup>	68.8	
	補助補強材	TA= 15kN/m 以上 UC-20	m <sup>2</sup>	30.0	
	法面排水材	不織布 t=1.5mm	m <sup>2</sup>	41.7	
	排水材	不織布 t=3.0mm	m <sup>2</sup>	42.1	

展開図 縮尺 1:250

R側 (STA. 938+80付近)  
補強土壁面積 A = 28.6 m<sup>2</sup>

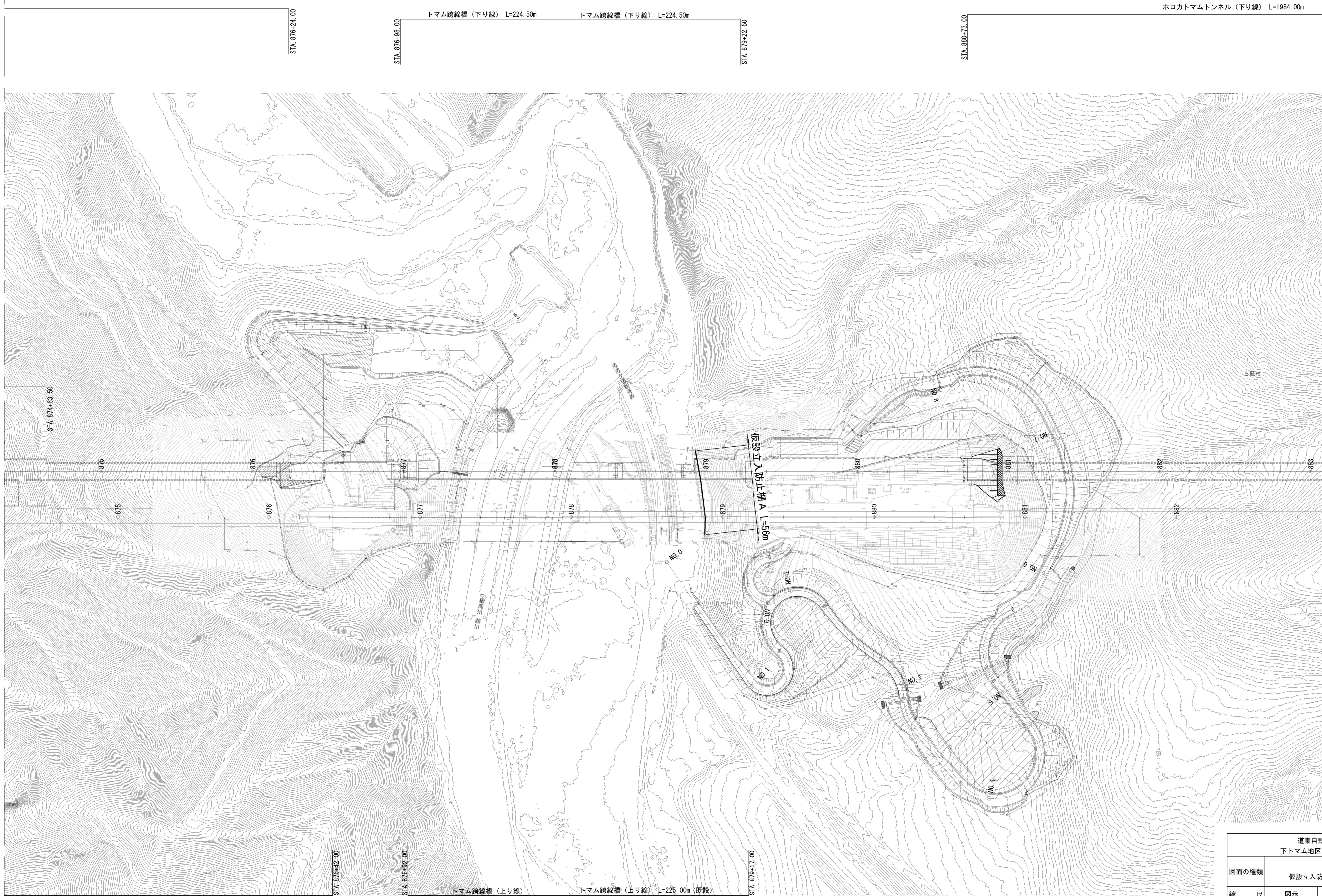


R側標準断面図 縮尺 1:250



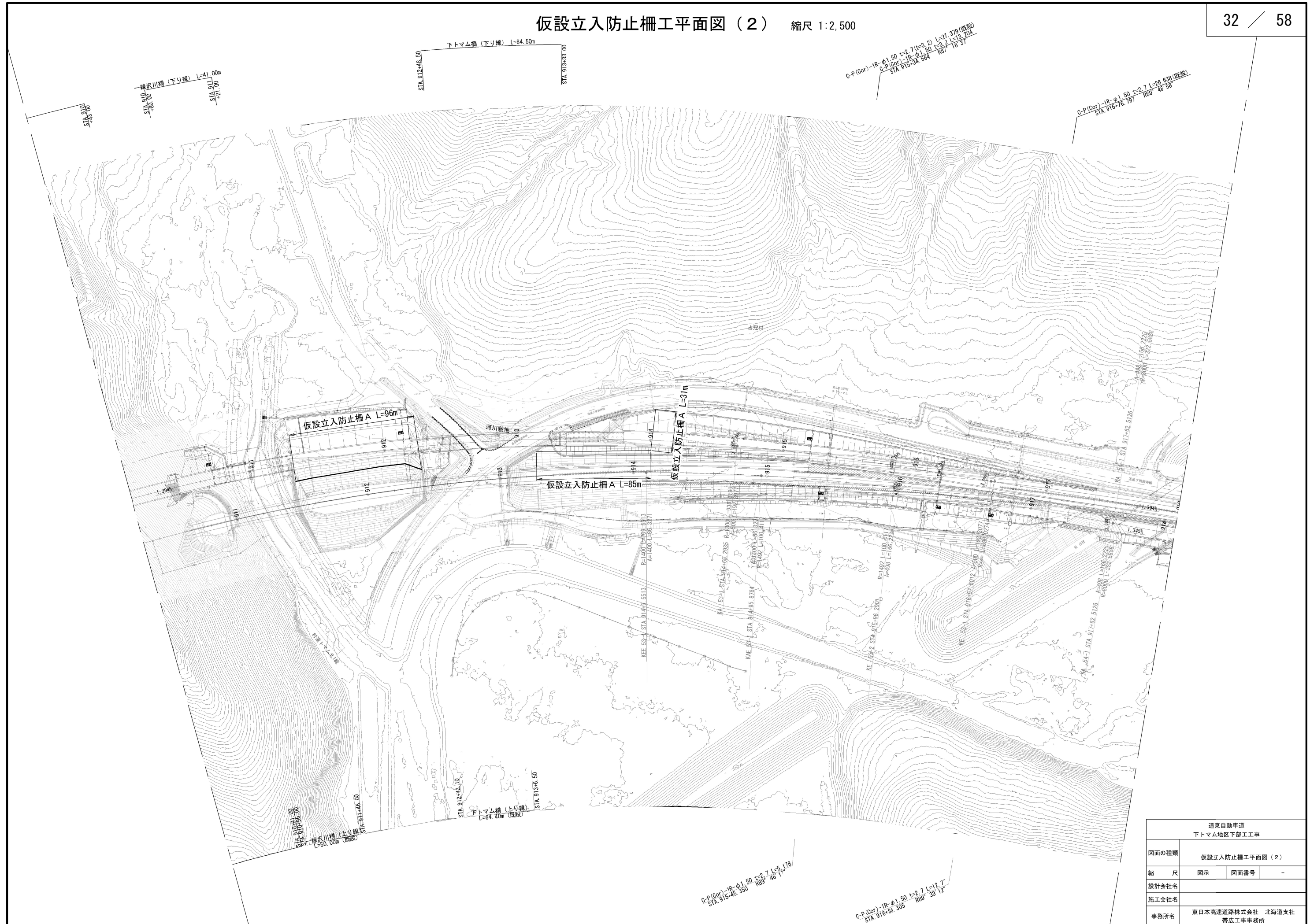
道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	下トマム鷲川橋 補強土壁撤去詳細図（その3）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



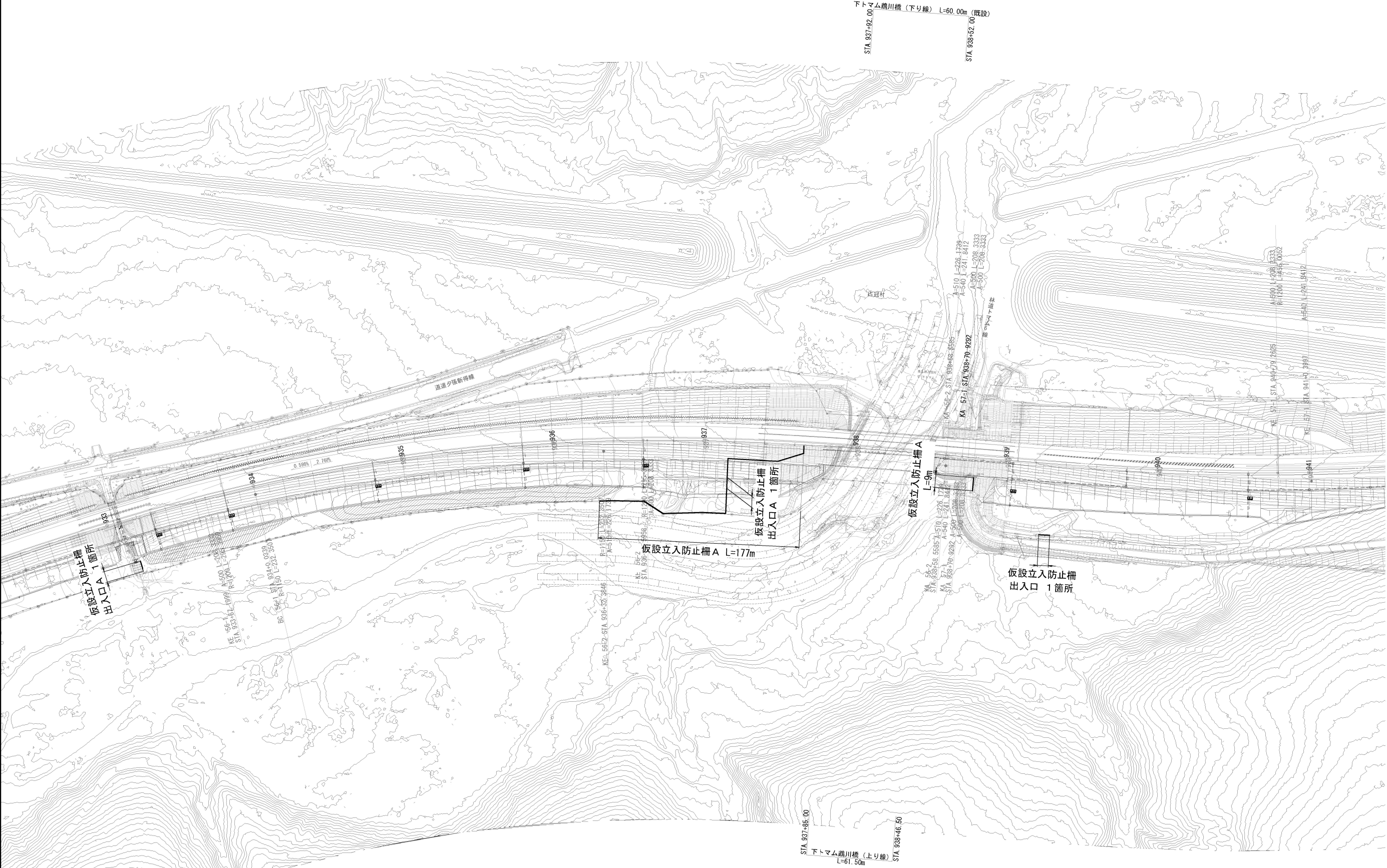


道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	仮設立入防止柵工平面図（１）		
縮 尺	図示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

仮設立入防止柵工平面図 (2) 縮尺 1:2,500





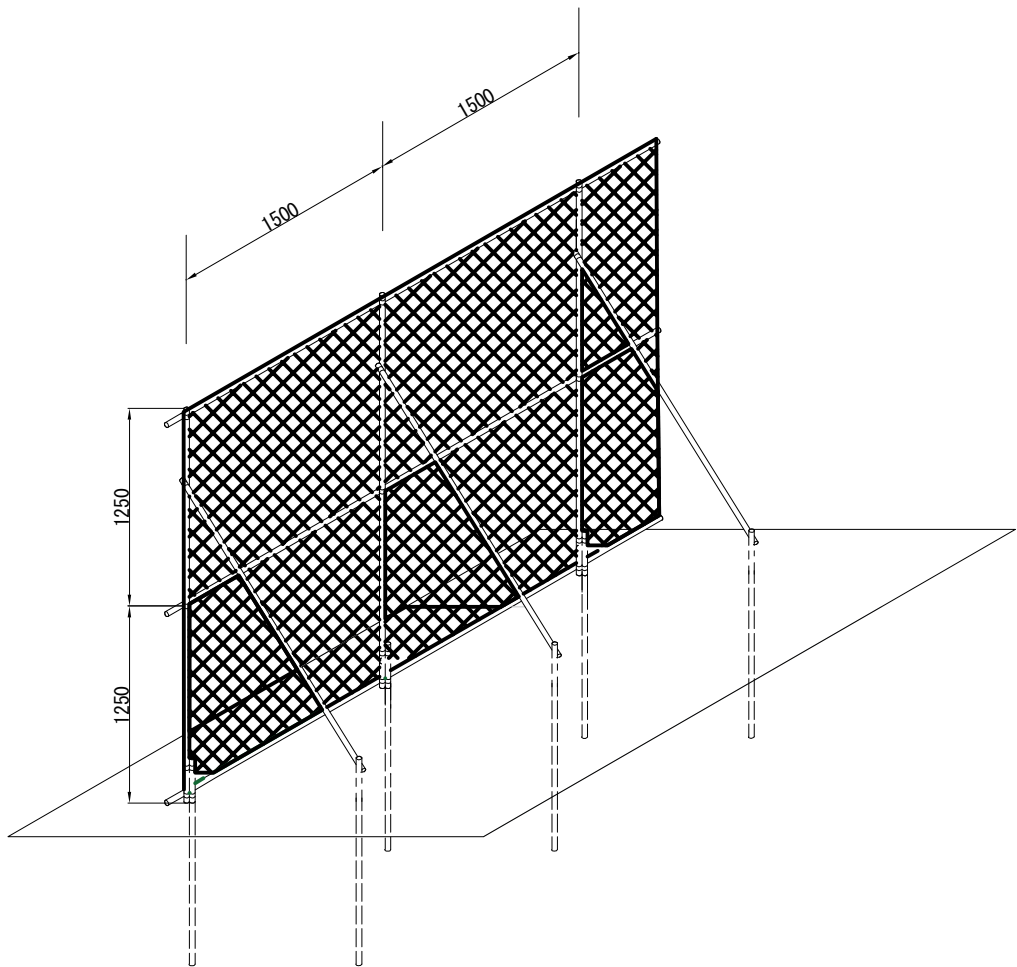
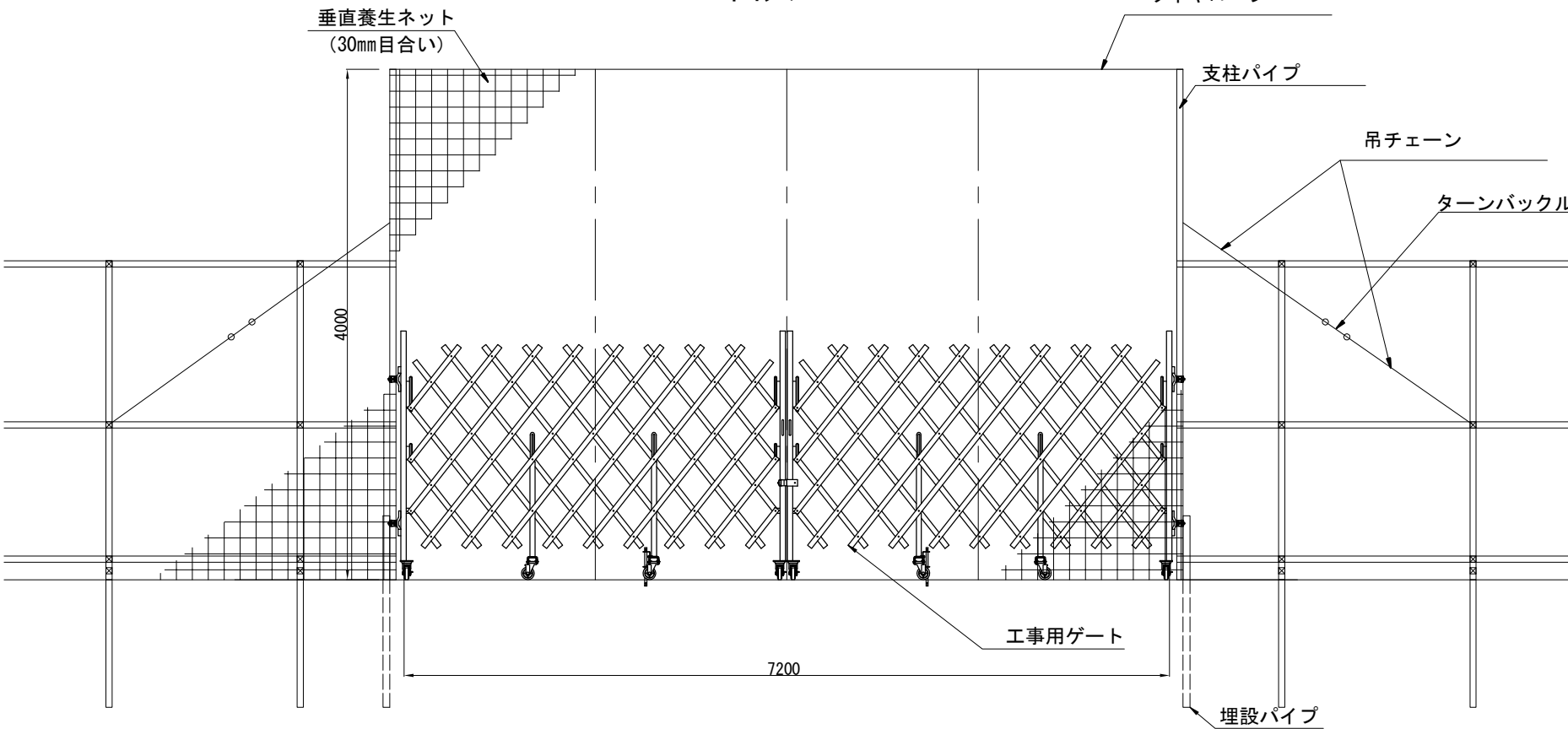
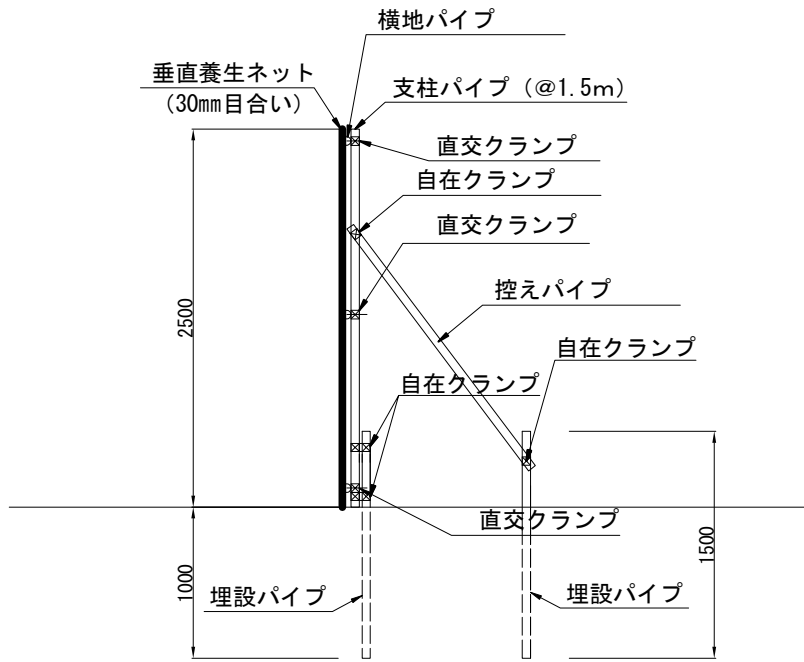


道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	仮設立入防止柵工平面図（3）		
縮 尺	図示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

仮設立入防止柵 A

出入口

標準断面図



材料表 (一般部)

10m当り

部 材 名 称 (仕様)	単位	数量	備 考
垂直養生ネット (30mm目合い)	m2	25.0	グリーンネット
単管パイプ (STK500 φ48.6×2.4×5000)	本	6.0	横地パイプ
単管パイプ (STK500 φ48.6×2.4×2500)	本	6.7	支柱パイプ (@1500)
単管パイプ (STK500 φ48.6×2.4×2000)	本	6.7	控えパイプ (@1500)
単管パイプ (STK500 φ48.6×2.4×1500)	本	13.3	埋設パイプ (前後)
単管ジョイント	本	6.0	横地接続 (@5000)
直角クランプ	個	20.0	
自在クランプ	個	26.7	

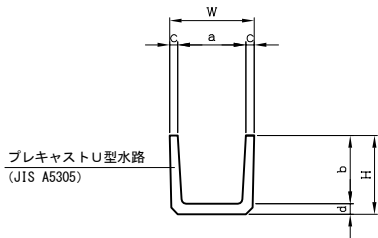
材料表 (出入口)

1箇所当り

部 材 名 称 (仕様)	単位	数量	備 考
垂直養生ネット (30mm目合い)	m2	28.8	グリーンネット
単管パイプ (STK500 φ48.6×2.4×4000)	本	2.0	支柱パイプ
単管パイプ (STK500 φ48.6×2.4×1500)	本	2.0	埋設パイプ
ワイヤロープ	m	7.2	養生ネット用
吊チェーン	本	4.0	6.0×2000
ターンバックル	個	2.0	12×200
直角クランプ	個	6.0	
自在クランプ	個	4.0	
工事用ゲート	基	2.0	1800×3600

道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	立入防止柵工 仮設立入防止柵工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

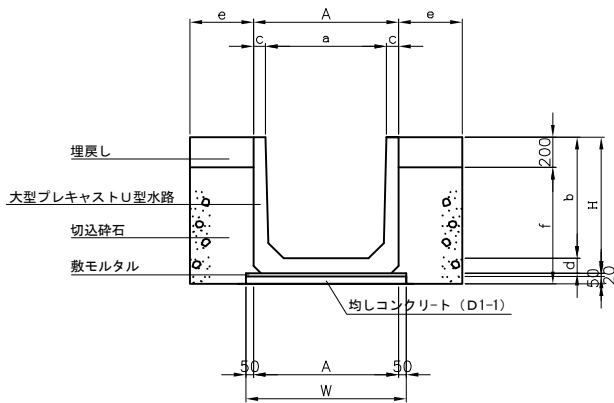
Ds-PuL (J) -a-b



寸 法 表

	H	W	a	b	c	d
Ds-PuL(J)-0.30-0.30	360	400	300	300	50	60

Ds-PuL (A) -a-b



寸 法 表

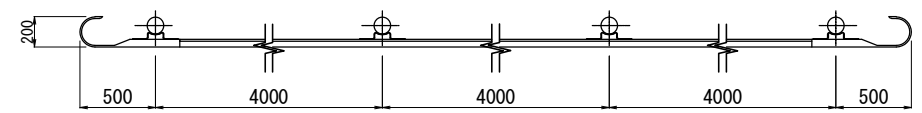
	A	H	W	a	b	c	d	e	f
Ds-PuL(A)-0.80-0.80	960	900	1060	800	800	80	100	420	970

道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	用排水溝撤去詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

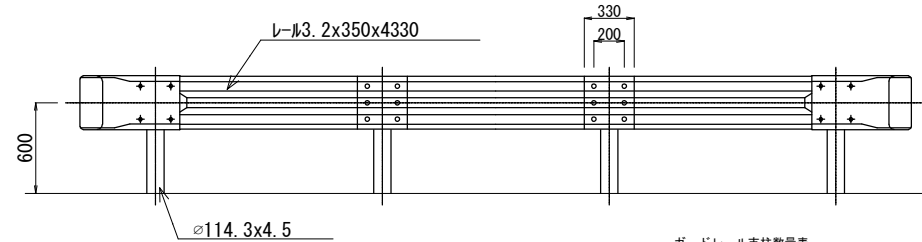


Gr-B2-4E

平面図  
s=1:50



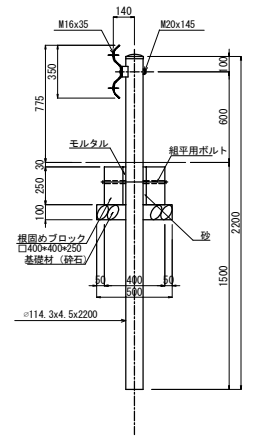
正面図  
s=1:50



ガードレール支柱数量表

項目	規格・寸法	単位	数量	備 考
橋梁物部材	普通部	㎡	0.24	
橋梁物部材	400x400x250	個	1	
基礎材	砕石	㎡	0.03	

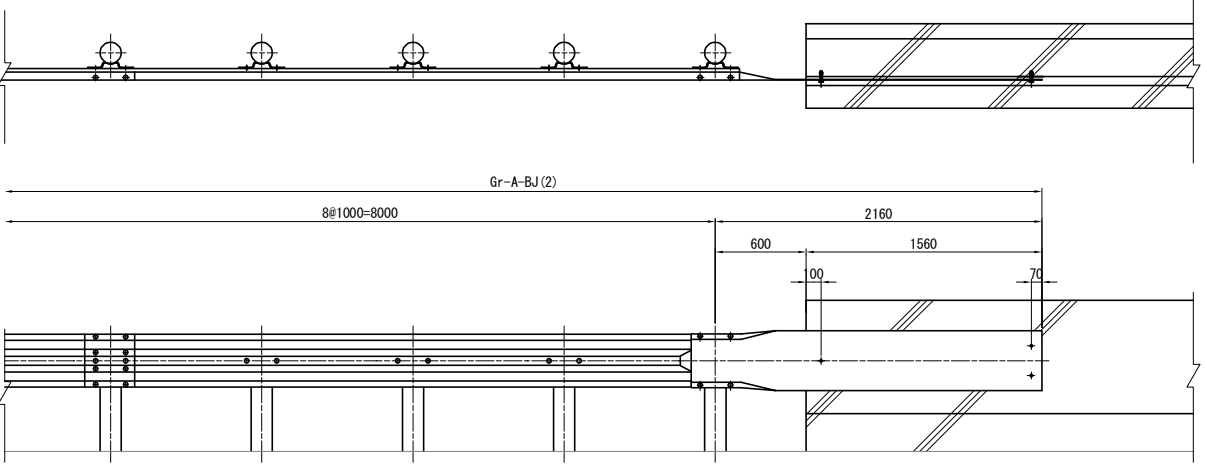
側面図  
s=1:25



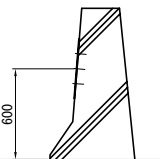
Gr-A-BJ(2)

s=1:50

組立図



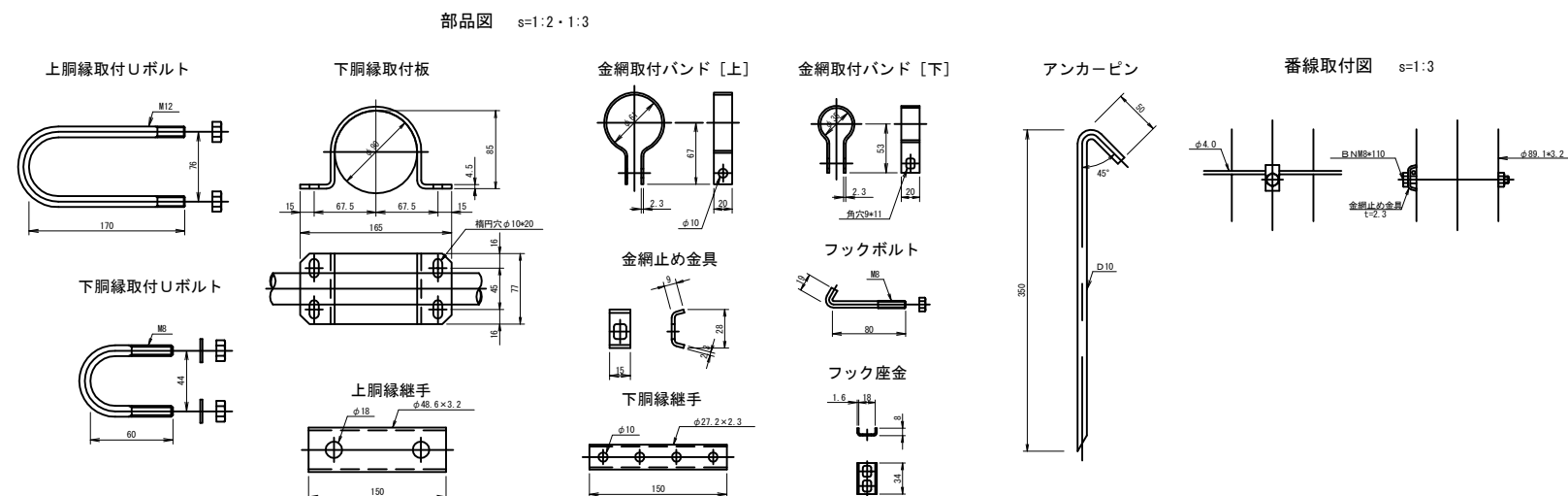
断面図



道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	防護柵撤去詳細図（その2）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



- ・ 胴縁継手位置はスパン中央を避けて、できるかぎり支柱付近とする。
- ・ 高耐候性めっき鋼板（亜鉛-アルミニウム6%-マグネシウム3%合金めっき鋼板：K27）は、HDZ55同等以上の耐候性を有します。

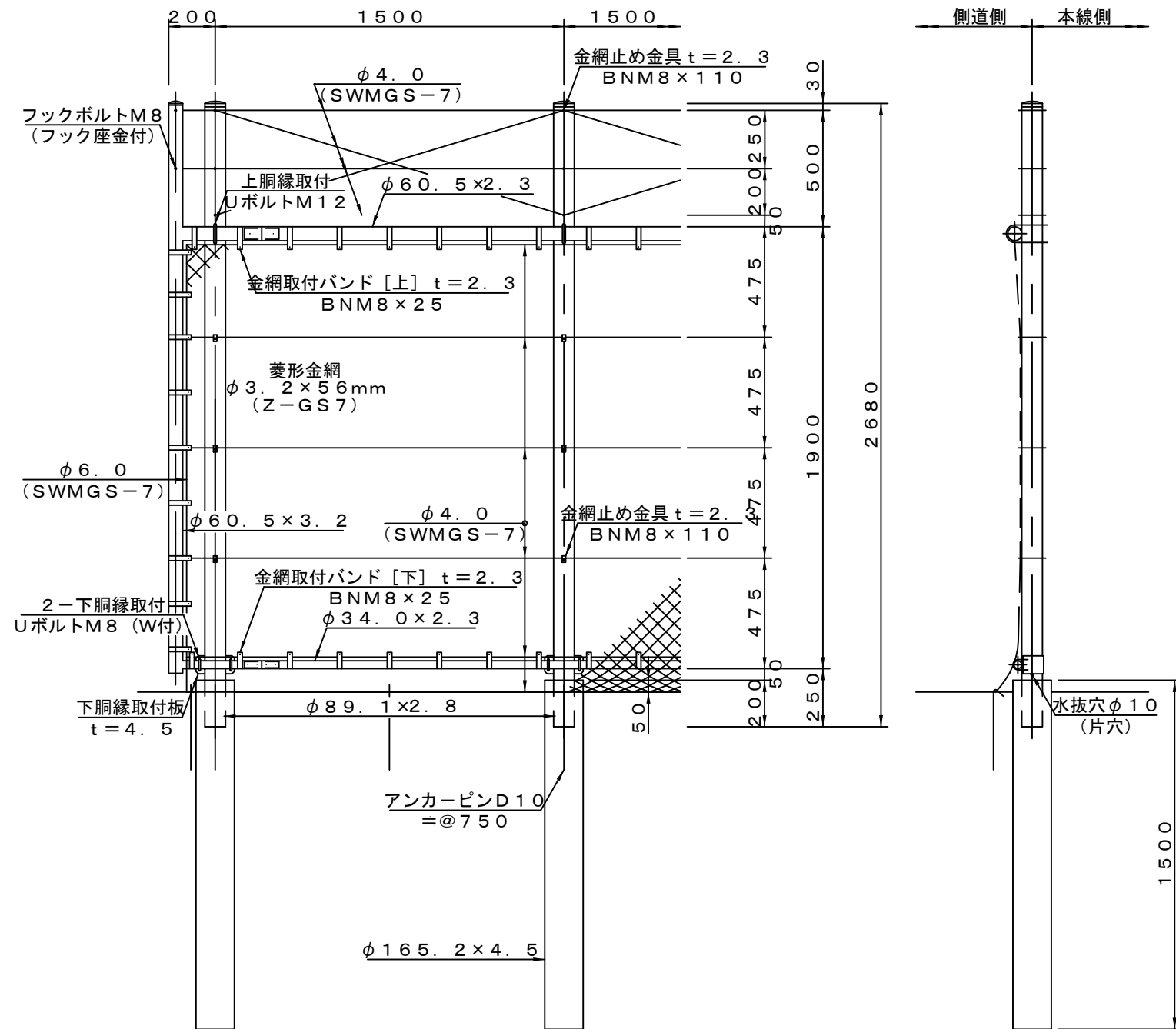


道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	立入防止柵撤去詳細図（その２） 一般型積雪用図 S 2（１）（Ｃ）Ｂ		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

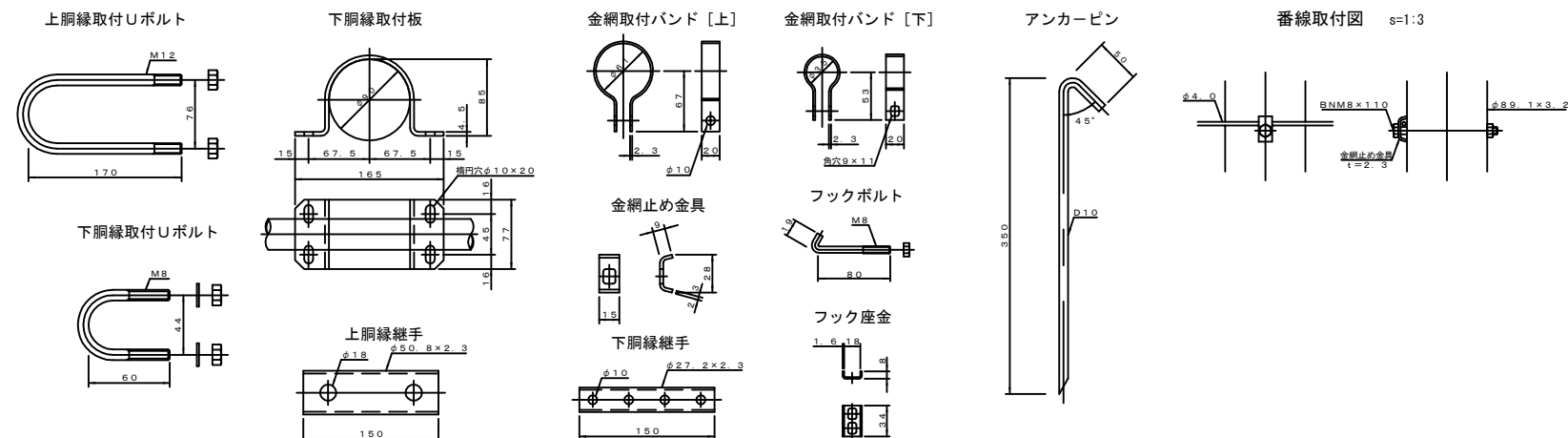
## 立入防止柵撤去詳細図（その２）

一般型積雪地用 S 2 ( 1 ) ( C )

袖柱詳細図 s=1:10



部品図  $s=1:2 \cdot 1:3$



立入防止柵〔一般型積雪地用 S 2 (1) (C)〕材料表

名 称	規 格	材 質	外 装	備 考
中 間 支 柱	φ89.1×2.8	STK400	HDZ55	A=、63mm Z=17.0mm
上 胴 縁	φ60.5×2.3	"	"	A=76mm Z=84mm
下 胴 縁	φ34.0×2.3	"	HDZ40	A=28mm Z=17.0mm
上胴縁取付Uボルト	M12	ボルト4.8、ナット5	HDZ35	
下胴縁取付Uボルト	M8	ボルト4.8、ナット5	"	W付
下胴縁取付板	t=4.5	SS400	"	
金網取付バンド〔上〕	t=2.3	"	"	
ボルト、ナット	M8×25	ボルト4.8、ナット5	"	
金網取付バンド〔下〕	t=2.3	SS400	"	
ボルト、ナット	M8×25	ボルト4.8、ナット5	"	
金網止め金具	t=2.3	SS400	"	
ボルト、ナット	M8×110	ボルト4.8、ナット5	"	
菱 形 金 網	φ3.2×56MM	Z-657	JISに準拠+塗装	
横 方 骨 縁	φ4.0	SWMG5-7	JISに依る+塗装	
縦 方 骨 縁	φ6.0	"	"	
番 縁	φ4.0	"	"	
上 胴 縁 継 手	φ50.8×2.3	STK400	HDZ35	
ボルト、ナット	M16×85	ボルト4.8、ナット5	"	
下 胴 縁 継 手	φ27.2×2.3	STK400	"	
ボルト、ナット	M8×50	ボルト4.8、ナット5	"	
抽 柱	φ60.5×3.2、φ34.0×2.3	STK400	HDZ55	
支柱キャップ	t=2.3	SPHC	HDZ35	
抽柱キャップ	"	"	"	
鋼 管 基 礎	φ165.2×4.5	STK400	高耐候性めっき鋼板	
アンカービード	D10	S0295	HDZ35	

注記

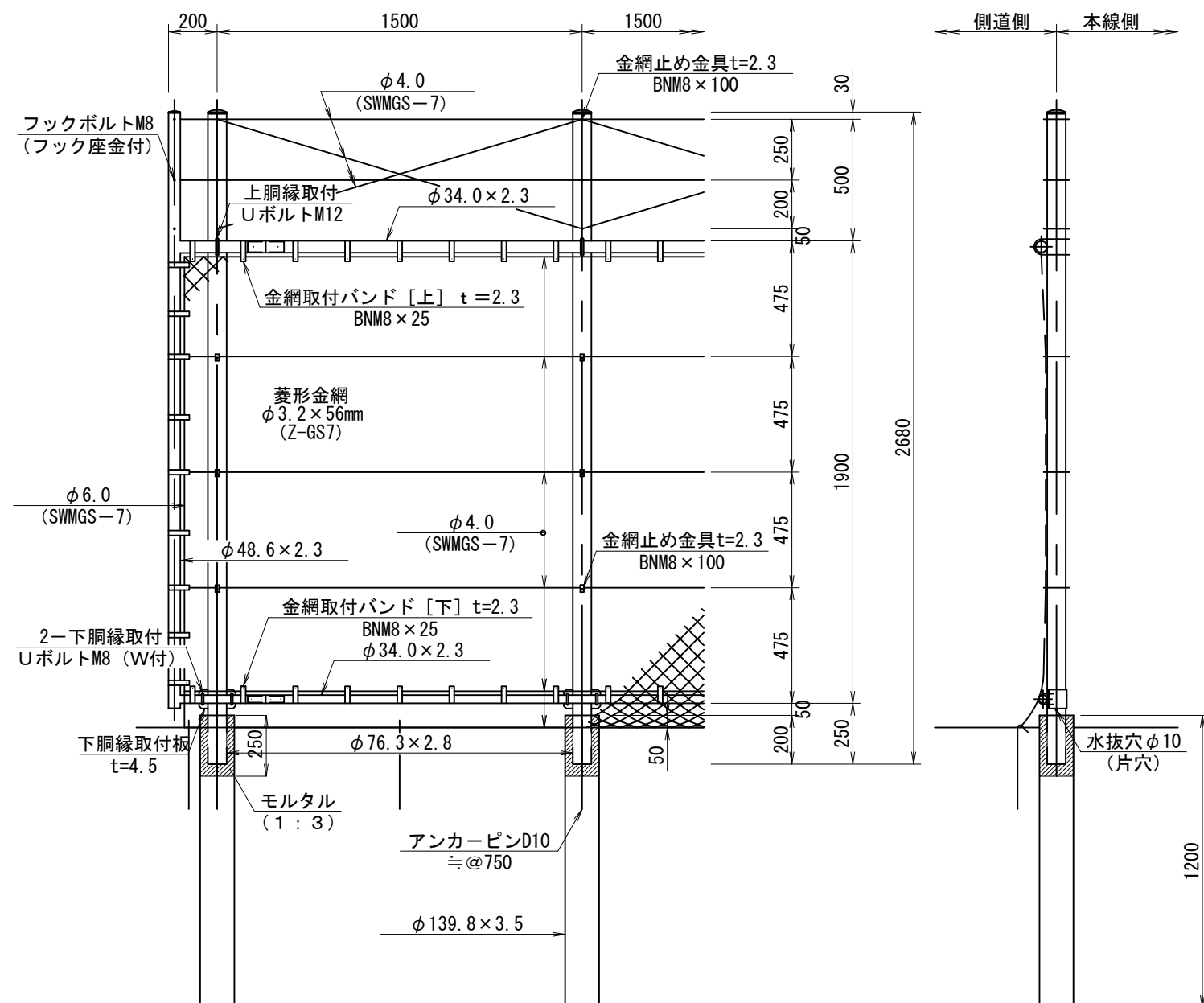
- ・ 胴縁継手位置はスパン中央を避けて、できるかぎり支柱付近とする。
- ・ 高耐候性めっき鋼板（亜鉛－アルミニウム6%－マグネシウム3%合金めっき鋼板：K27）は、HDZ55同等以上の耐候性を有します。

道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	立入防止措置撤去詳細図（その２） 一般型積雪用図 S 2（１）（Ｃ）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

## 立入防止柵撤去詳細図（その３）

一般型積雪地用 S 3 ( 1 ) ( C ) B

袖柱詳細図 s=1:10



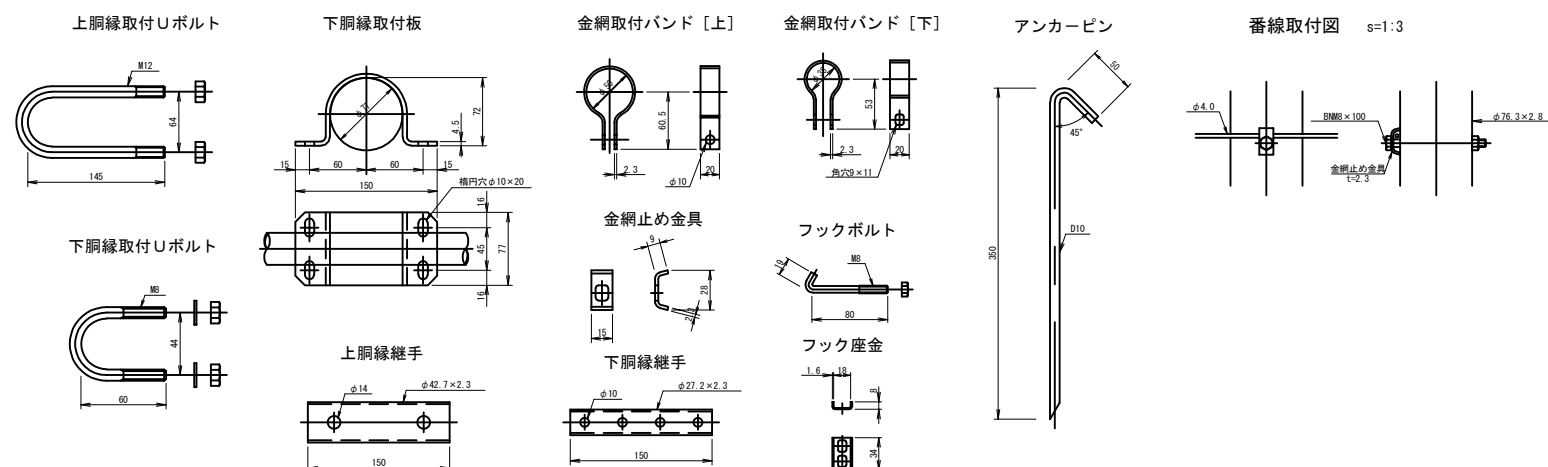
立入防止柵 [一般型積雪地用 S 3 (1) (C) B] 材料表

名 称	規 格	材 質	外 装	備 考
中間支柱	φ76.3×2.8	STK400	HDZT56	z=11.5 ocs z=11.5 ocs
上 鋼 線	φ34.0×2.3	"	"	z=5.70 ocs z=5.70 ocs
下 鋼 線	φ34.0×2.3	"	"	z=5.70 ocs z=5.70 ocs
上鋼線取付リボルト	M12	ボルト4.6、ナット5	HDZT49	
下鋼線取付リボルト	M8	ボルト4.8、ナット5	"	W付
下鋼線取付板	t=4.5	SS400	"	
金網取付バンド [上]	t=2.3	"	"	
ボルト、ナット	M8×25	ボルト4.8、ナット5	"	
金網取付バンド [下]	t=2.3	SS400	"	
ボルト、ナット	M8×25	ボルト4.8、ナット5	"	
金網止め金具	t=2.3	SS400	"	
ボルト、ナット	M8×100	ボルト4.8、ナット5	"	
菱 形 金 網	φ3.2×56mm	Z-GS7	JISに準拠	
横 力 骨 線	φ4.0	SWIGS-7	JISに依る	
縦 力 骨 線	φ6.0	"	"	
香 線	φ4.0	"	"	
上 鋼 線 継 手	φ42.7×2.3	STK400	HDZT49	
ボルト、ナット	M12×70	ボルト4.8、ナット5	"	
下 鋼 線 継 手	φ27.2×2.3	STK400	"	
ボルト、ナット	M8×50	ボルト4.8、ナット5	"	
袖 柱	φ48.6×2.3、φ34.0×2.3	STK400	HDZT56	
袖柱キャップ	t=2.3	SPHC	HDZT49	
袖柱キャップ	"	"	"	
鋼 管 基 礎	φ139.8×3.5	STK400	高耐候性つめき鋼板	
アンカーボルト	φ10	S295	HDZT49	

注記

- ・ 胴縁継手位置はスパン中央を避けて、できるかぎり支柱付近とする。
- ・ 高耐候性めっき鋼板（亜鉛－アルミニウム6%－マグネシウム3%合金めっき鋼板：K27）は、HDZT77同等以上の耐候性を有します。

部品図 s=1:2・1:3



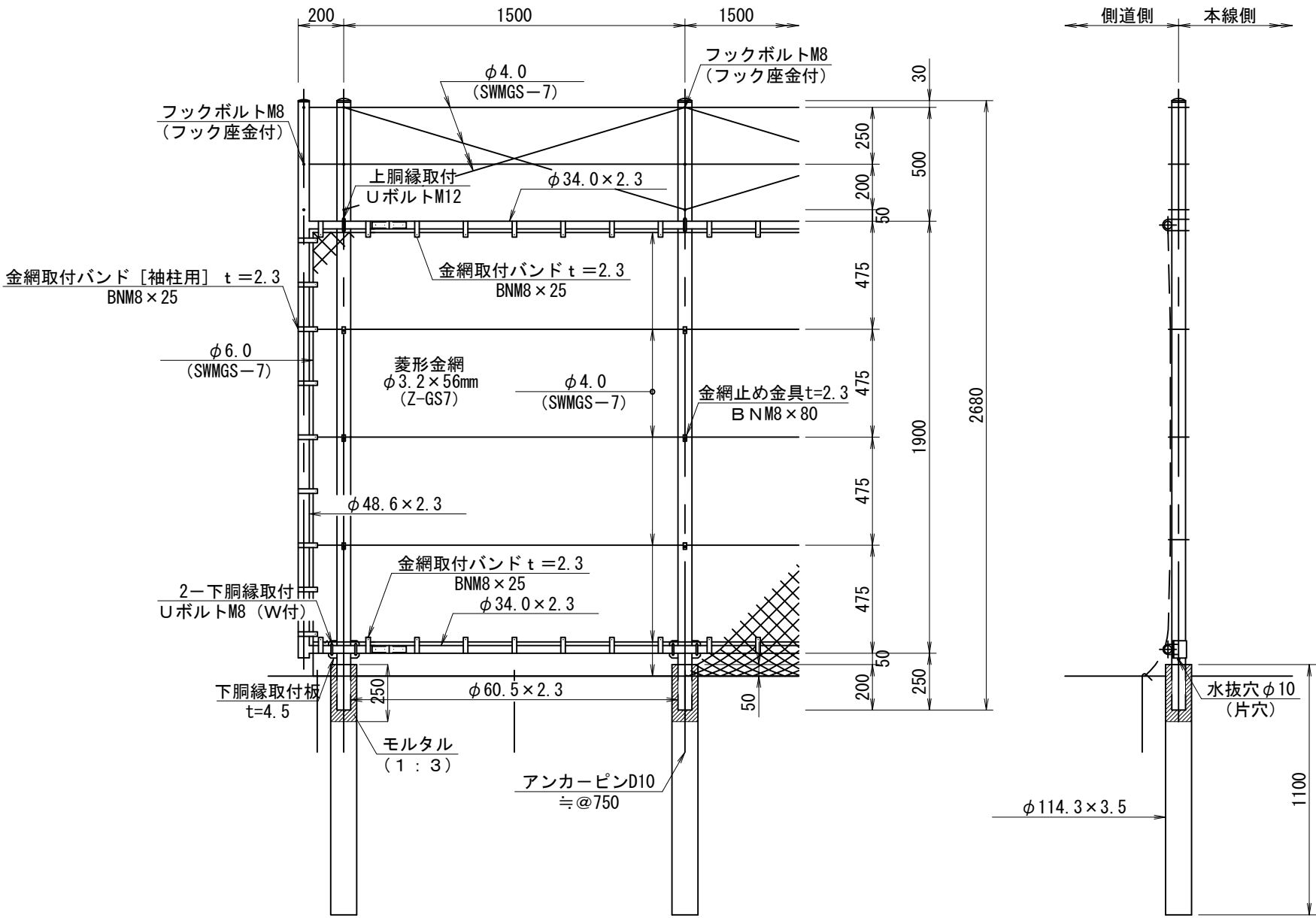
道東自動車道 下トママ地区下部工工事			
図面の種類	立入防止柵搬去詳細図（その３）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



立入防止柵撤去詳細図（その４）

一般型積雪地用 S 4（１）（C）

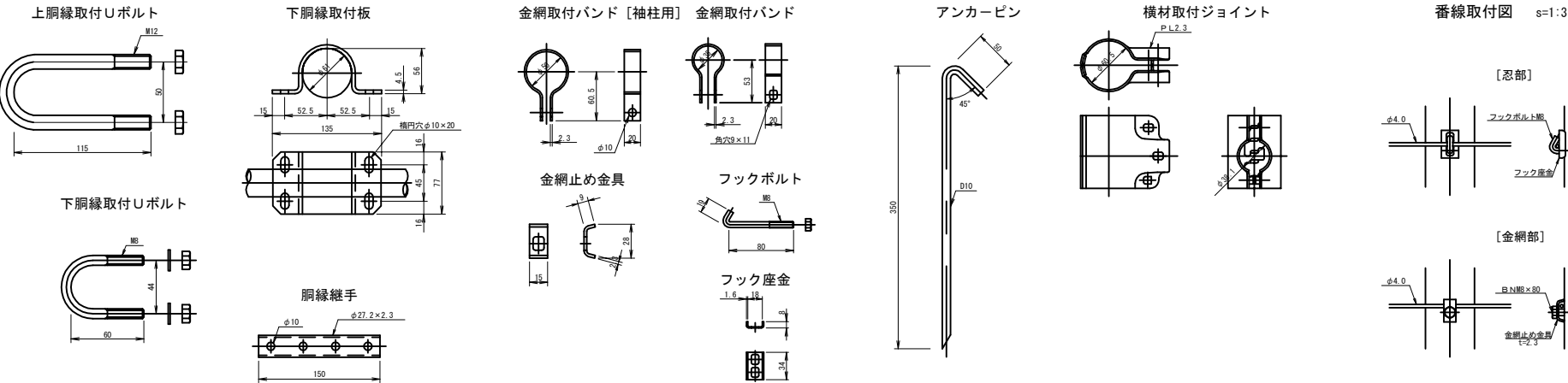
袖柱詳細図 s=1:10



立入防止柵〔一般型積雪地用 S 4（１）（C）〕 材料表				
名 称	規 格	材 質	外 装	備 考
中 間 支 柱	φ 60. 5×2. 3	STK400	HDZT56	
網 縁	φ 34. 0×2. 3	〃	〃	A=4. 205m2 Z=1. 39m2
上胴縁取付Uボルト	M12	ボルト4. 6、ナット5	HDZT49	
下胴縁取付Uボルト	M8	ボルト4. 8、ナット5	〃	W付
金網取付バンド	t=4. 5	SS400	〃	
金網取付バンド	t=2. 3	〃	〃	
ボルト、ナット	M8×25	ボルト4. 8、ナット5	〃	
金網止め金具	t=2. 3	SS400	〃	
ボルト、ナット	M8×80	ボルト4. 8、ナット5	〃	
菱 形 金 網	φ 3. 2×56mm	Z-GS7	JISに準拠	
横 力 骨 線	φ 4. 0	SWMGS-7	JISに依る	
縦 力 骨 線	φ 6. 0	〃	〃	
番 線	φ 4. 0	〃	〃	
フックボルト	M8	ボルト4. 8、ナット5	HDZT49	フック座金付
網 縁 継 手	φ 27. 2×2. 3	STK400	〃	
ボルト、ナット	M8×50	ボルト4. 8、ナット5	〃	
袖 柱	φ 48. 6×2. 3、φ 34. 0×2. 3	STK400	HDZT56	
金網取付バンド〔袖柱用〕	t=2. 3	SS400	HDZT49	
ボルト、ナット	M8×25	ボルト4. 8、ナット5	〃	
支柱キャップ	t=1. 6	SPHC	〃	
袖柱キャップ	t=2. 3	〃	〃	
鋼 管 基 礎	φ 114. 3×3. 5	STK400	高耐候性めっき鋼板	
アンカーピン	D10	SD295	HDZT49	

注記  
・胴縁継手位置はスパン中央を避けて、できるかぎり支柱付近とする。  
・高耐候性めっき鋼板（亜鉛－アルミニウム6%－マグネシウム3%合金めっき鋼板：K27）は、H D Z 55同等以上の耐候性を有します。

部品図 s=1:2・1:3

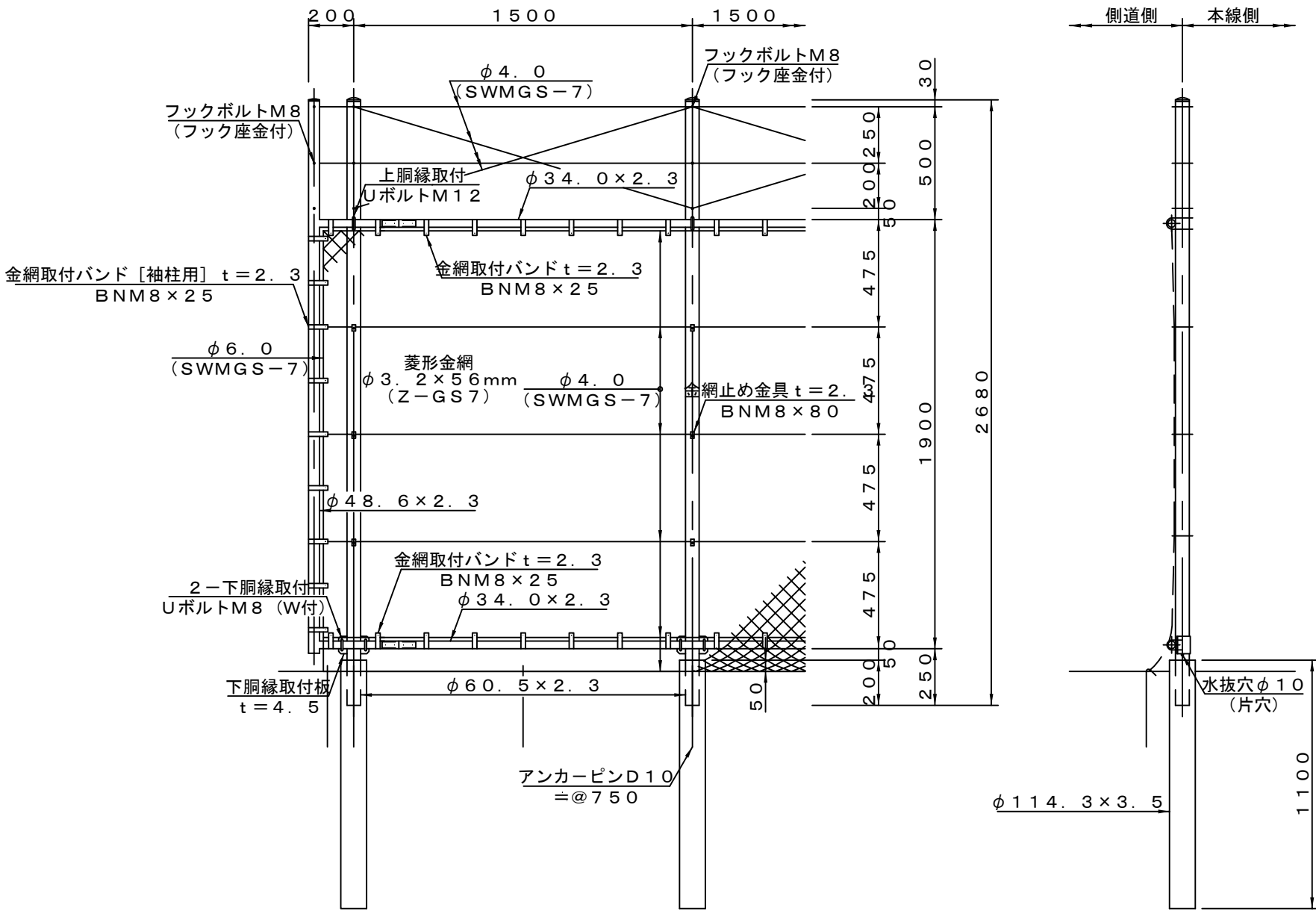


道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	立入防止柵撤去詳細図（その４）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

立入防止柵撤去詳細図（その5）

一般型積雪地用 S 4（1）（C）B

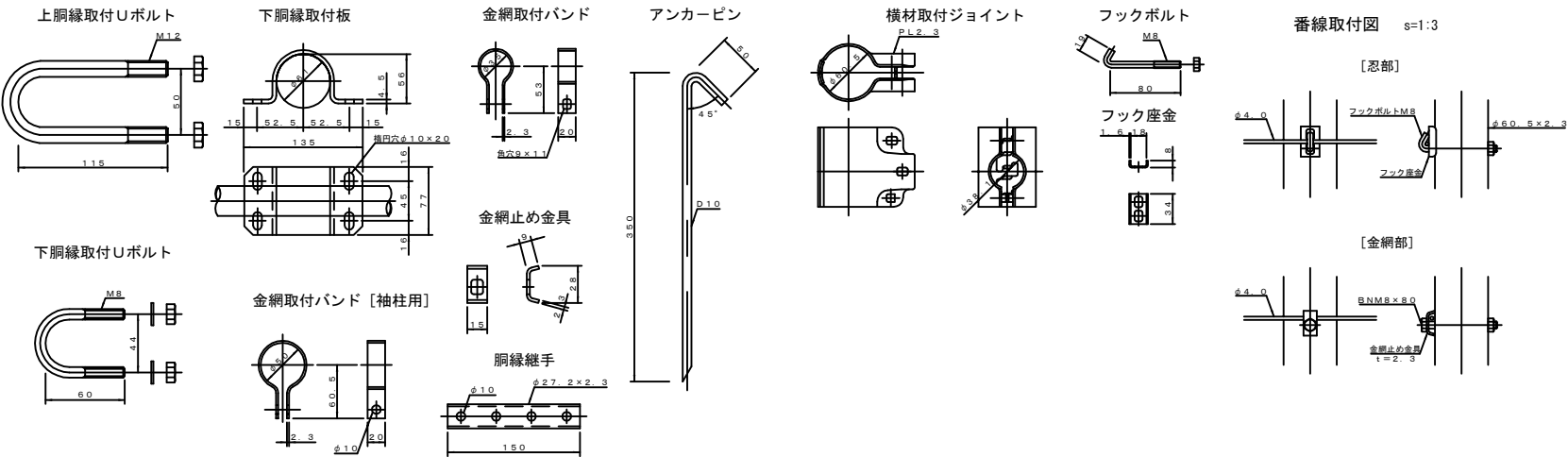
袖柱詳細図 s=1:10



立入防止柵 [一般型積雪地用 S 4（1）（C）B] 材料表				
名 称	規 格	材 質	外 装	備 考
中 間 支 柱	φ60.5×2.3	STK400	HDZ40+塗装	A=5.25(m) Z=5.89(m) A=5.25(m) Z=5.89(m)
胴 縁	φ34.0×2.3	〃	〃	〃
上胴縁取付Uボルト	M12	ボルト4.8、ナット5	HDZ35	〃
下胴縁取付Uボルト	M8	ボルト4.8、ナット5	〃	W付
下胴縁取付板	t=4.5	SS400	HDZ35+塗装	〃
金網取付バンド	t=2.3	〃	〃	〃
ボルト、ナット	M8×25	ボルト4.8、ナット5	〃	〃
金網止め金具	t=2.3	SS400	〃	〃
ボルト、ナット	M8×80	ボルト4.8、ナット5	〃	〃
菱 形 金 網	φ3.2×56mm	C-GS3	128 g/m +塗装	〃
横 力 骨 線	φ4.0	SWMGS-3	155 g/m +塗装	〃
縦 力 骨 線	φ6.0	〃	〃	〃
番 線	φ4.0	〃	〃	〃
フックボルト	M8	ボルト4.8、ナット5	HDZ35	フック座金付
胴 縁 継 手	φ27.2×2.3	STK400	〃	〃
ボルト、ナット	M8×50	ボルト4.8、ナット5	〃	〃
袖 柱	φ48.6×2.3、φ34.0×2.3	STK400	HDZ40+塗装	〃
金網取付バンド [袖柱用]	t=2.3	SS400	HDZ35+塗装	〃
ボルト、ナット	M8×25	ボルト4.8、ナット5	HDZ35	〃
支柱キャップ	t=1.6	SPHC	〃	〃
袖柱キャップ	t=2.3	〃	〃	〃
鋼 管 基 礎	φ114.3×3.5	STK400	高耐候性めっき鋼板	〃
アンカーピン	D10	SD295	HDZ149	〃

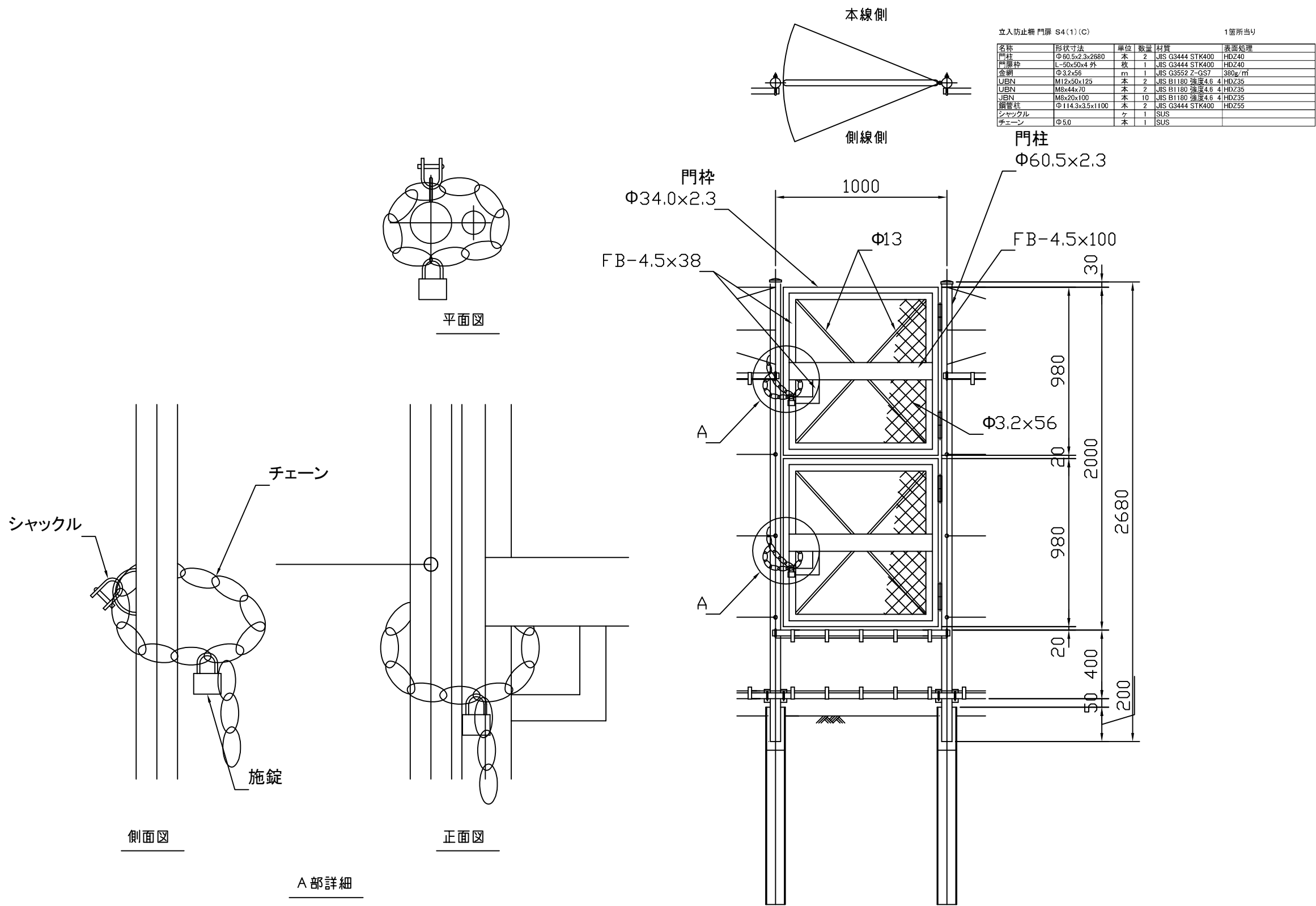
注記  
・胴縁継手位置はスパン中央を避けて、できるかぎり支柱付近とする。  
・高耐候性めっき鋼板（亜鉛-アルミニウム6%-マグネシウム3%合  
金めっき鋼板：K27）は、HDZ177同等以上の耐候性を有します。  
・塗装は、ポリウレタン粉体（40μm以上）+ウレタン溶剤（15μm以上）。

部品図 s=1:2・1:3



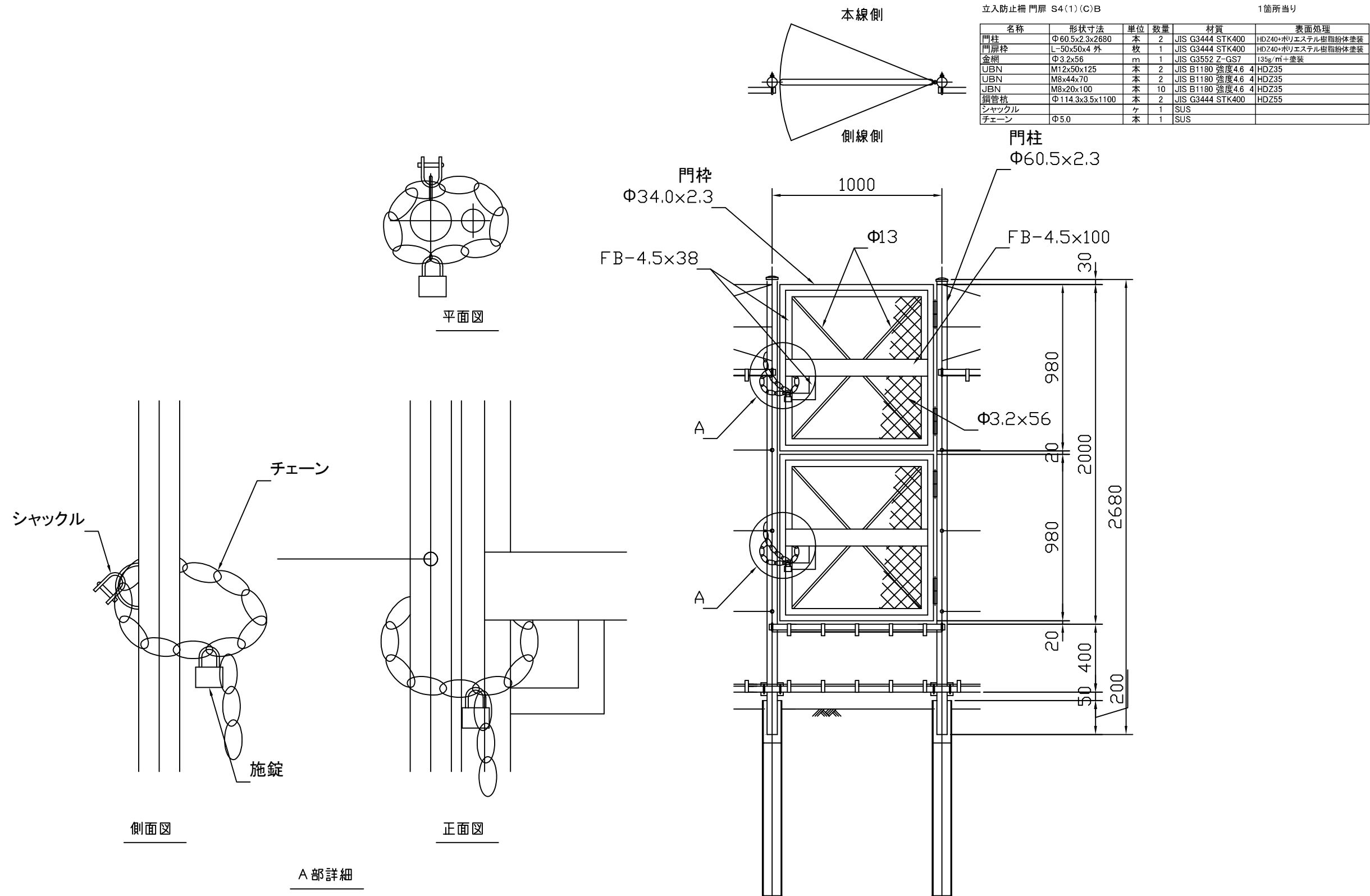
道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	立入防止柵撤去詳細図（その5）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

立入防止柵撤去詳細図（その6）  
一般型積雪地用 S4（1）（C）出入口



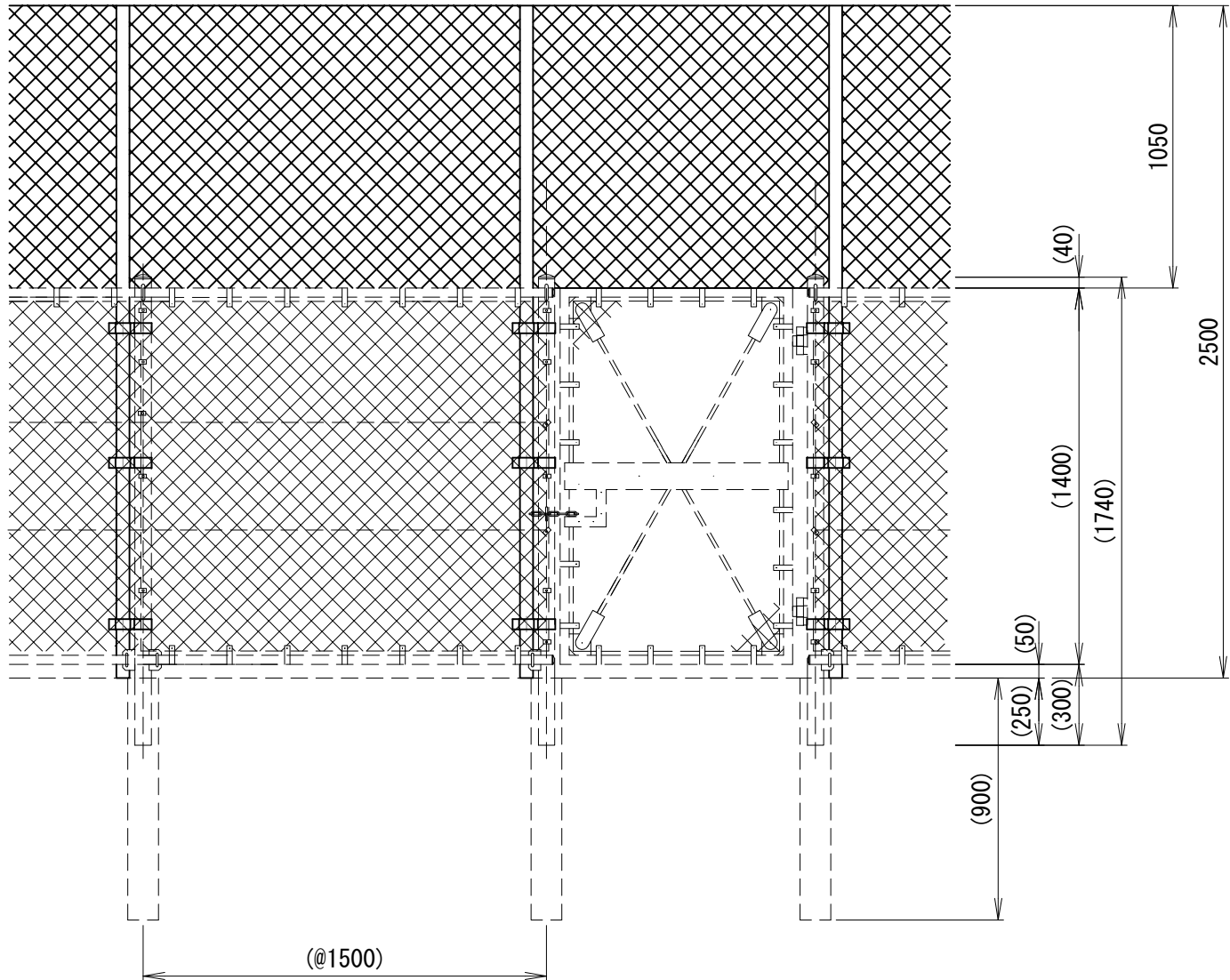
道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	立入防止柵撤去詳細図（その6）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

立入防止柵撤去詳細図（その7）  
一般型積雪地用 S4（1）（C）B 出入口



道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	立入防止柵撤去詳細図（その7）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

立入防止柵（嵩上げ部）

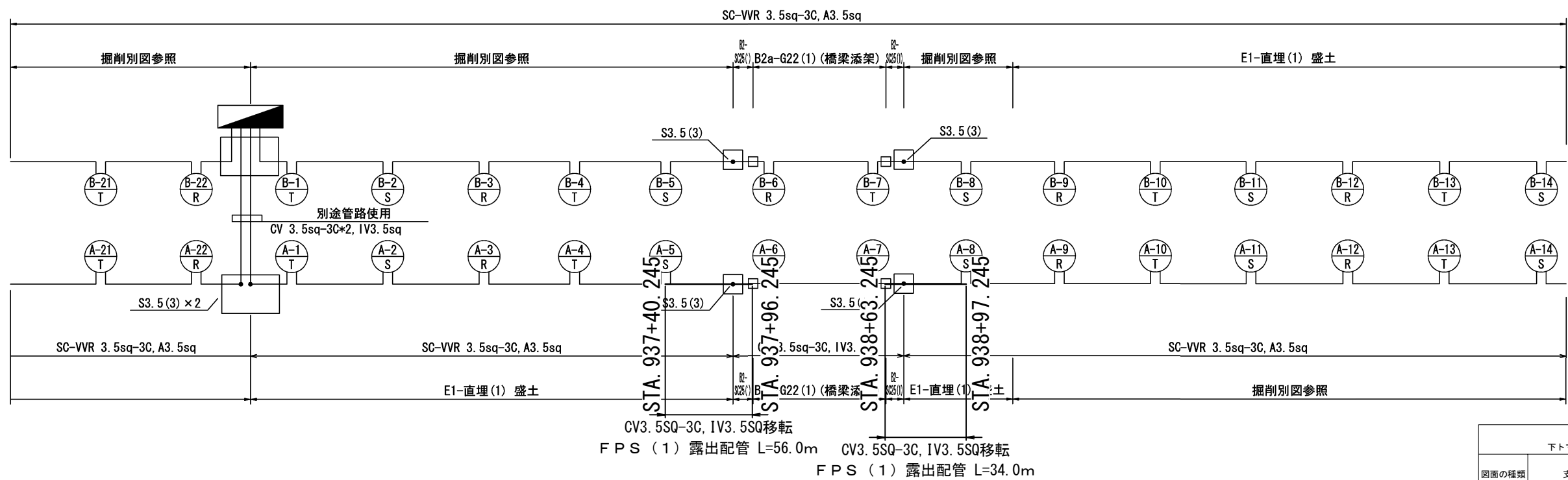
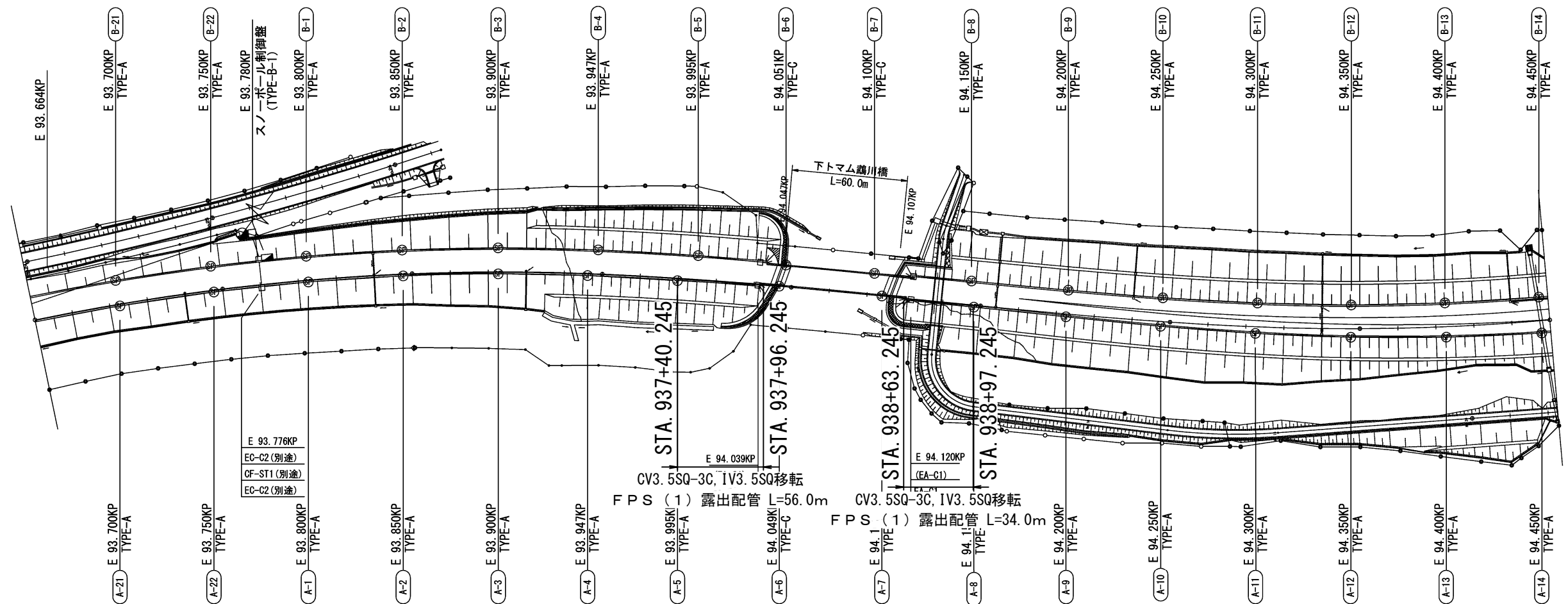


材料表（一般部）10m当り

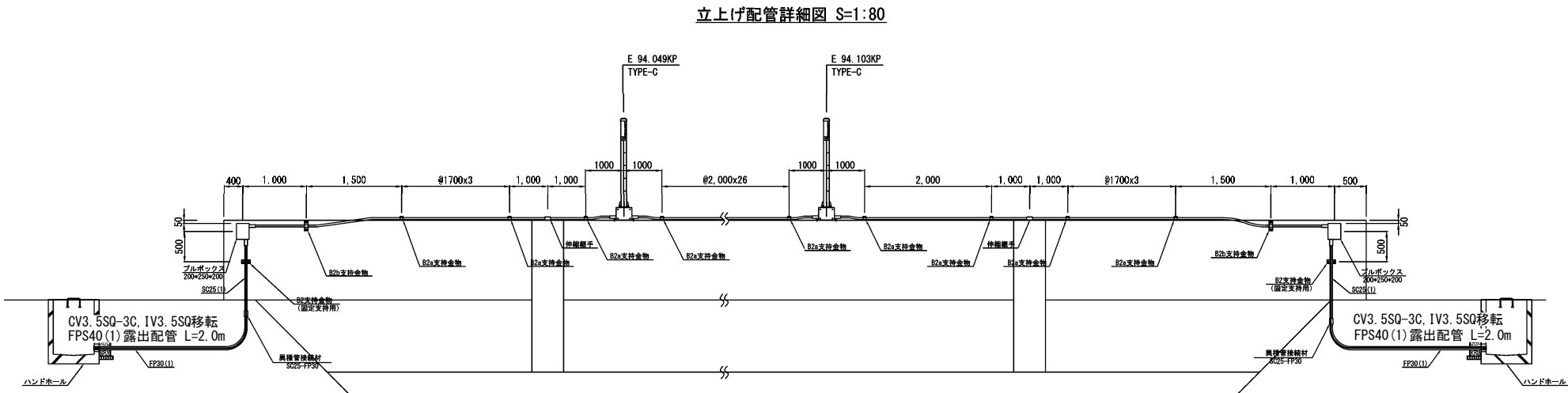
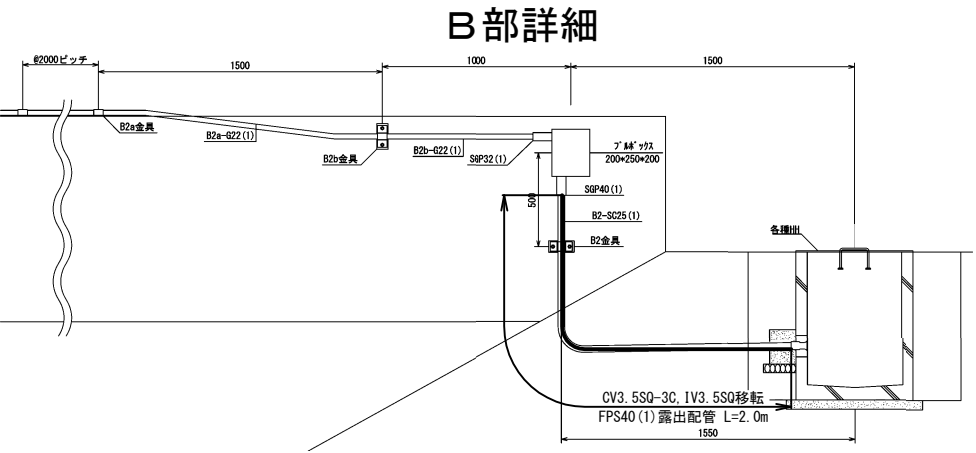
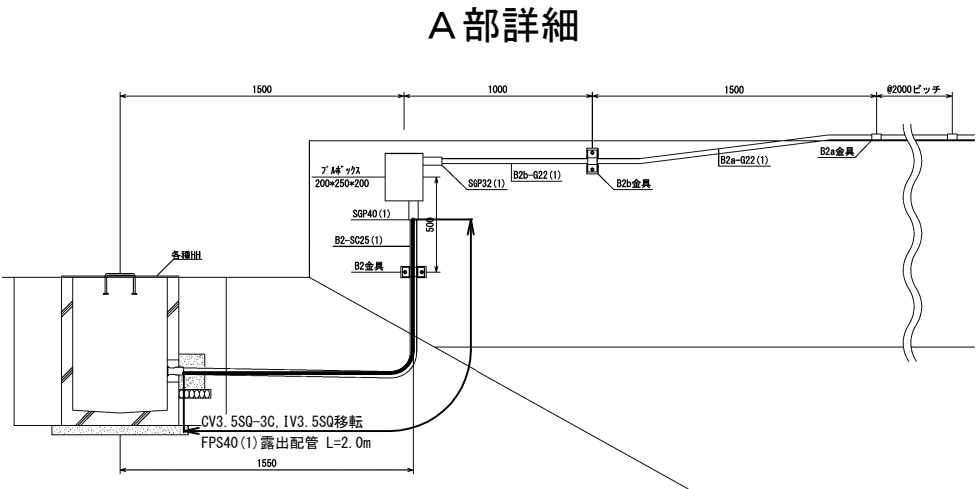
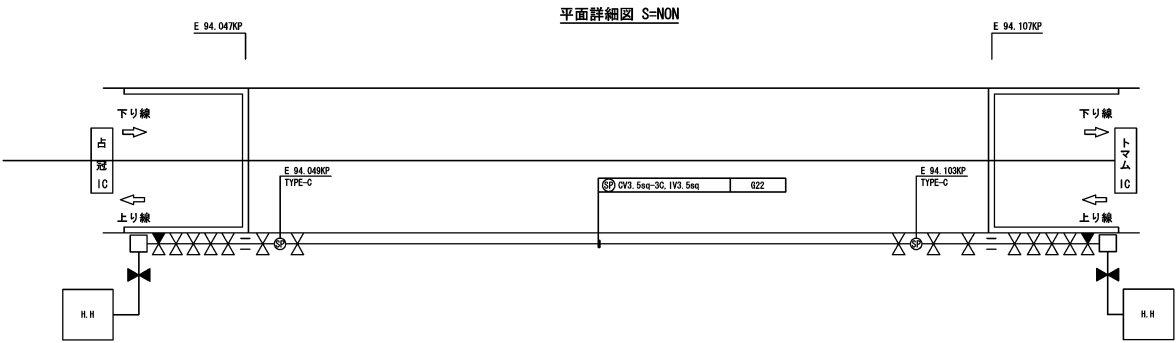
部 材 名 称（仕様）	単位	数量	備 考
垂直養生ネット（30mm目合い）	m2	10.5	グリーンネット
単管パイプ (STK500 φ48.6×2.4×2500)	本	6.7	支柱パイプ (@1500)
異径クランプ	個	20.1	

※S4 (1) は標準図による

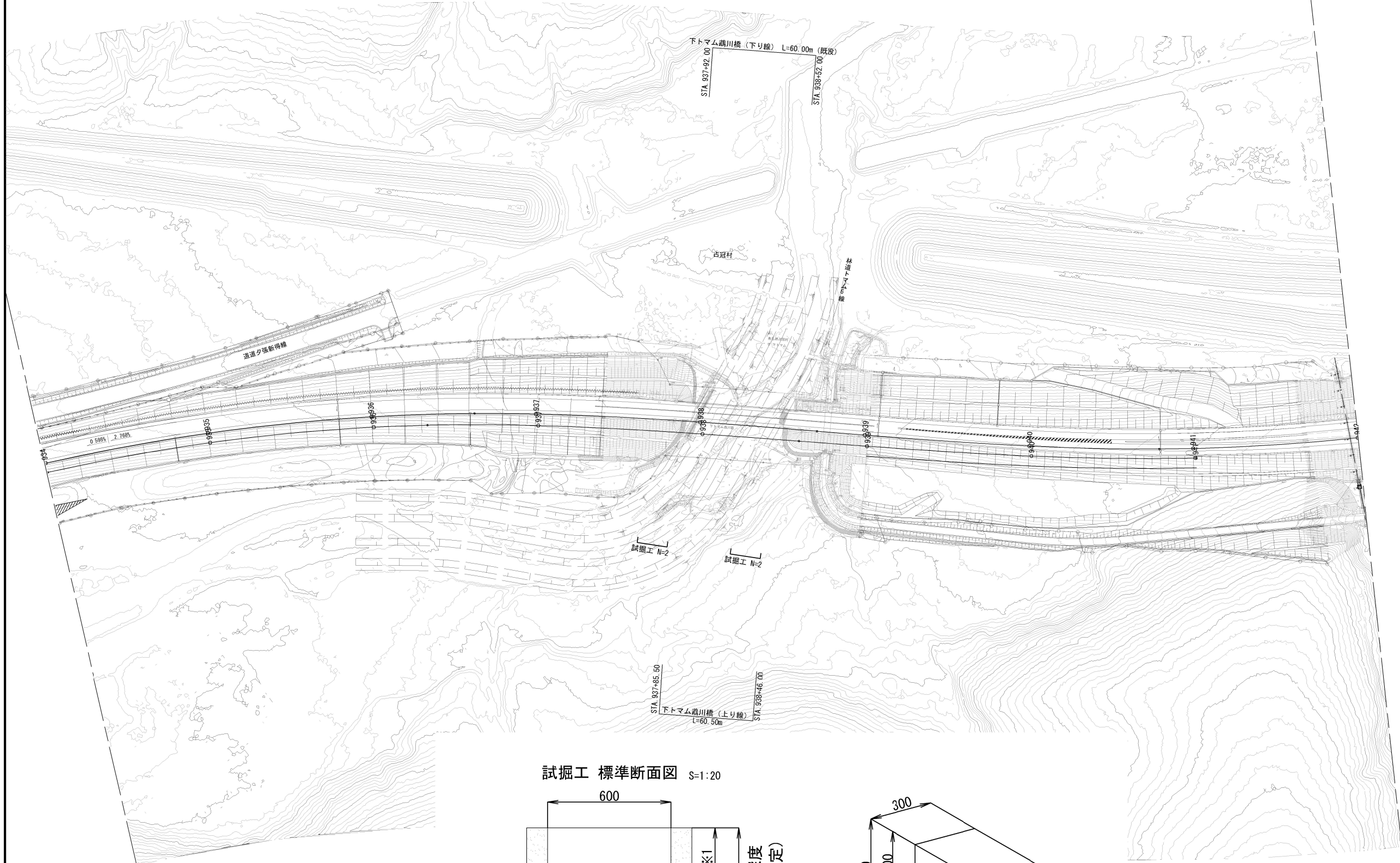
道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	立入防止柵撤去詳細図（その8）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



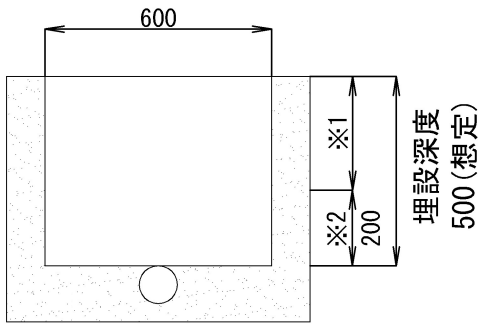
道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	支障移転工詳細図（その１）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		



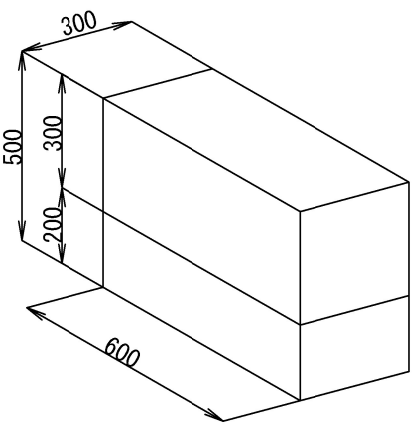
道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	支障移転工詳細図（その2）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



試掘工 標準断面図 S=1:20



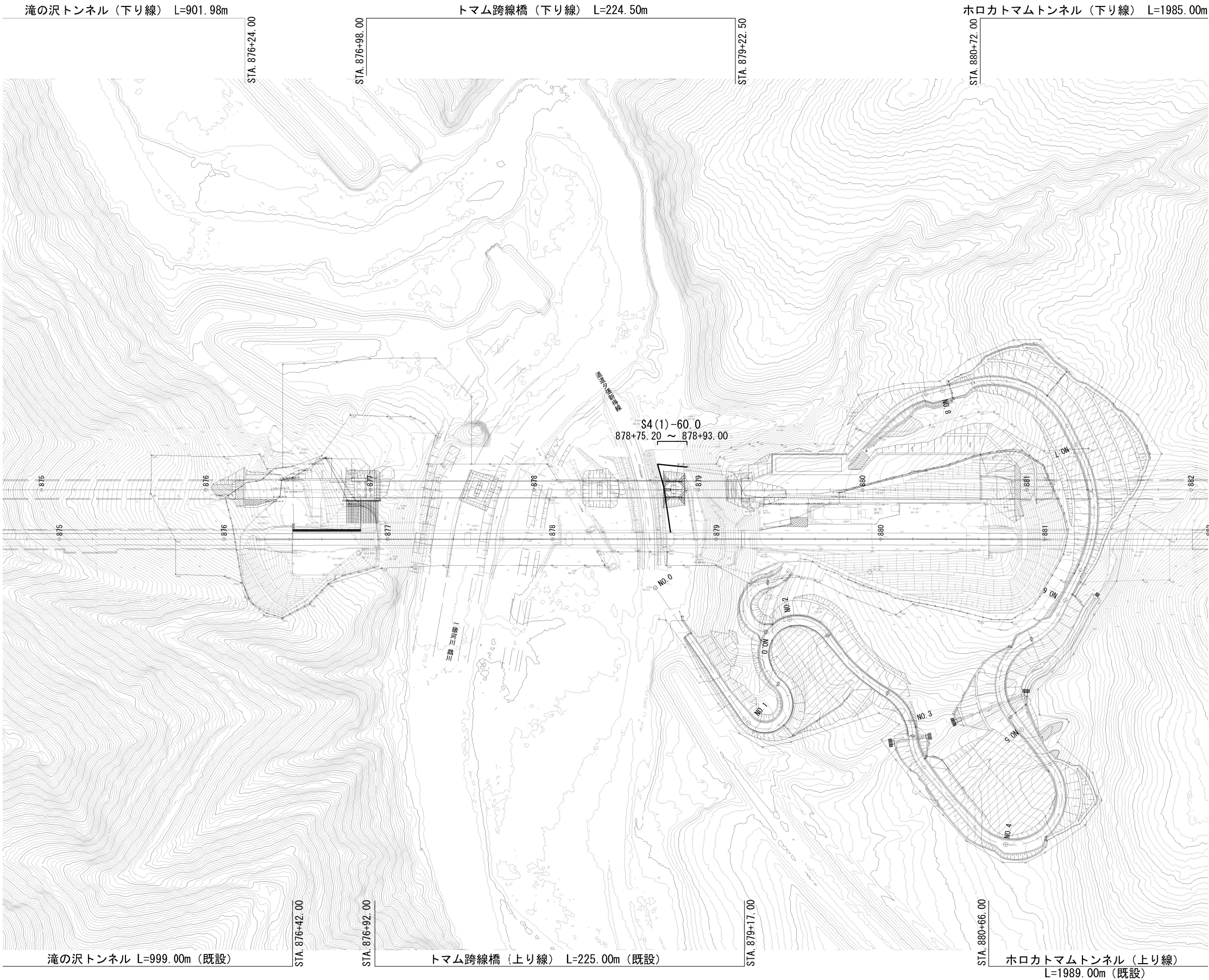
※1 角スコップによる掘削  
※2 小型スコップによる掘削とする。



数量表		1箇所当り
項目	単位	数量
試掘工	m3	0.09
土のう	袋	7

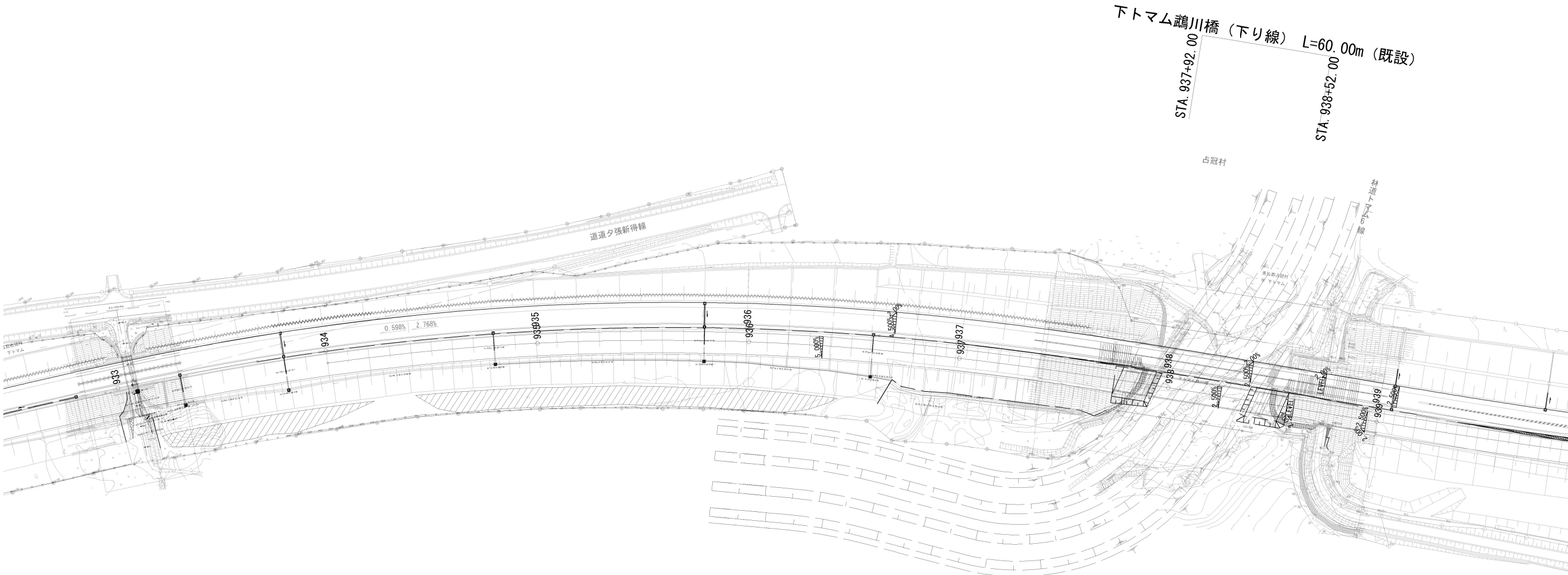
道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	試掘工平面図		
縮尺	1 : 2,500	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		





道東自動車道 下トナム地区下部工工事			
図面の種類	復旧平面図（その１）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



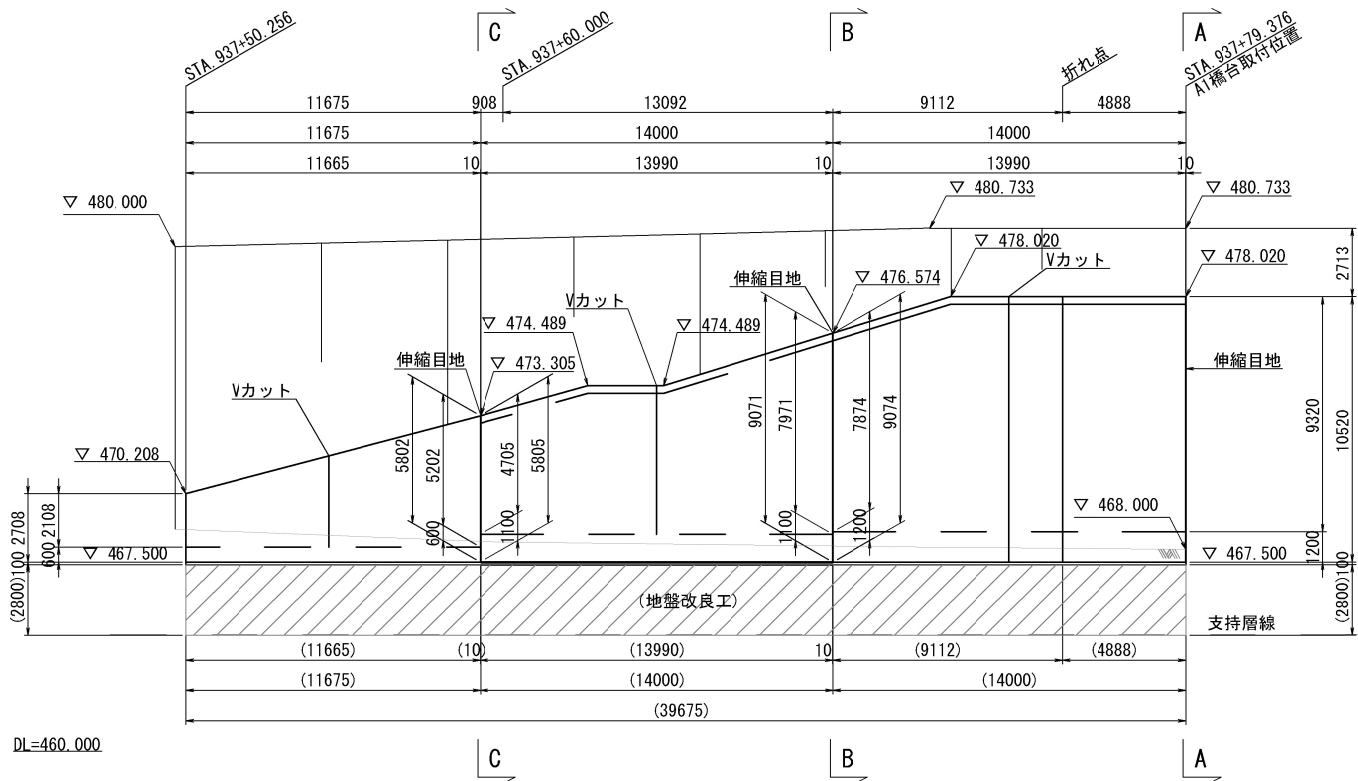


FENCE S4(1)(C)-15.0  
STA. 939+19.16~STA. 939+34.37

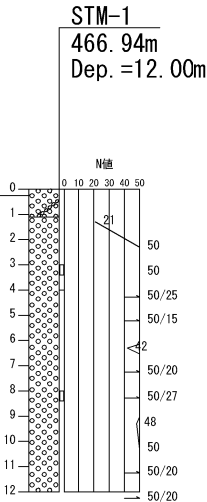
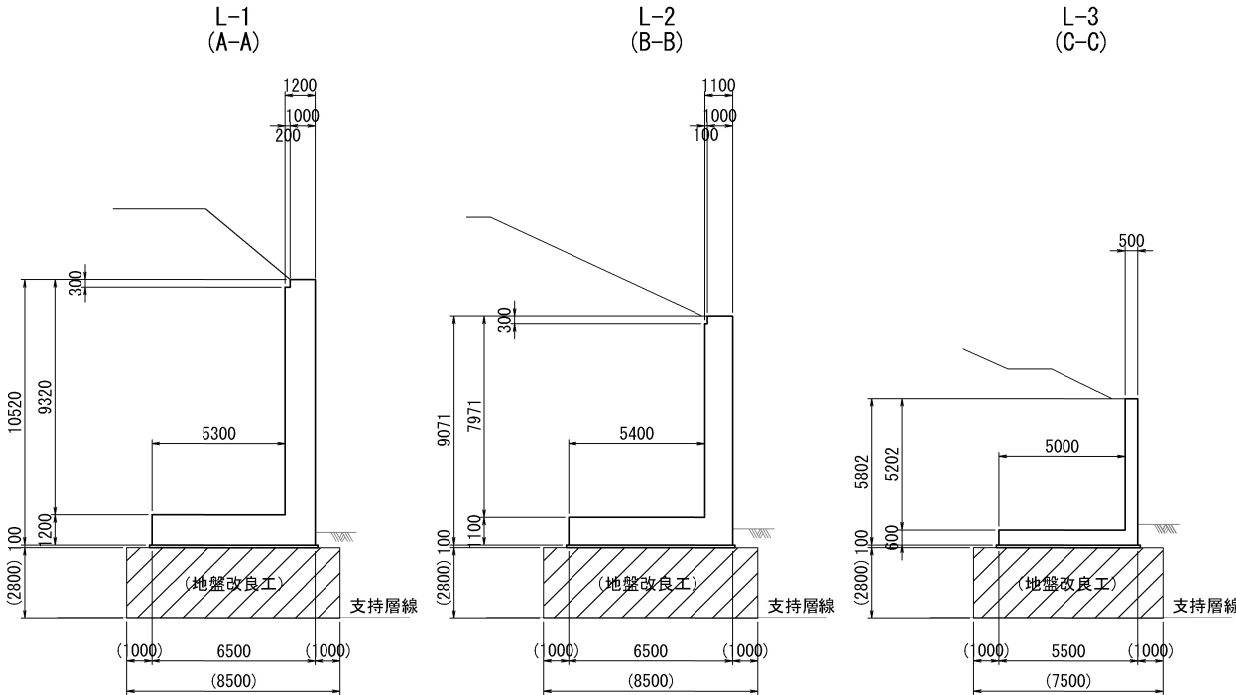
FENCE S4(1)(C)-118.00  
936+63.20~937+70.20

道東自動車道 下トナム地区下部工工事			
図面の種類	復旧平面図（その3）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

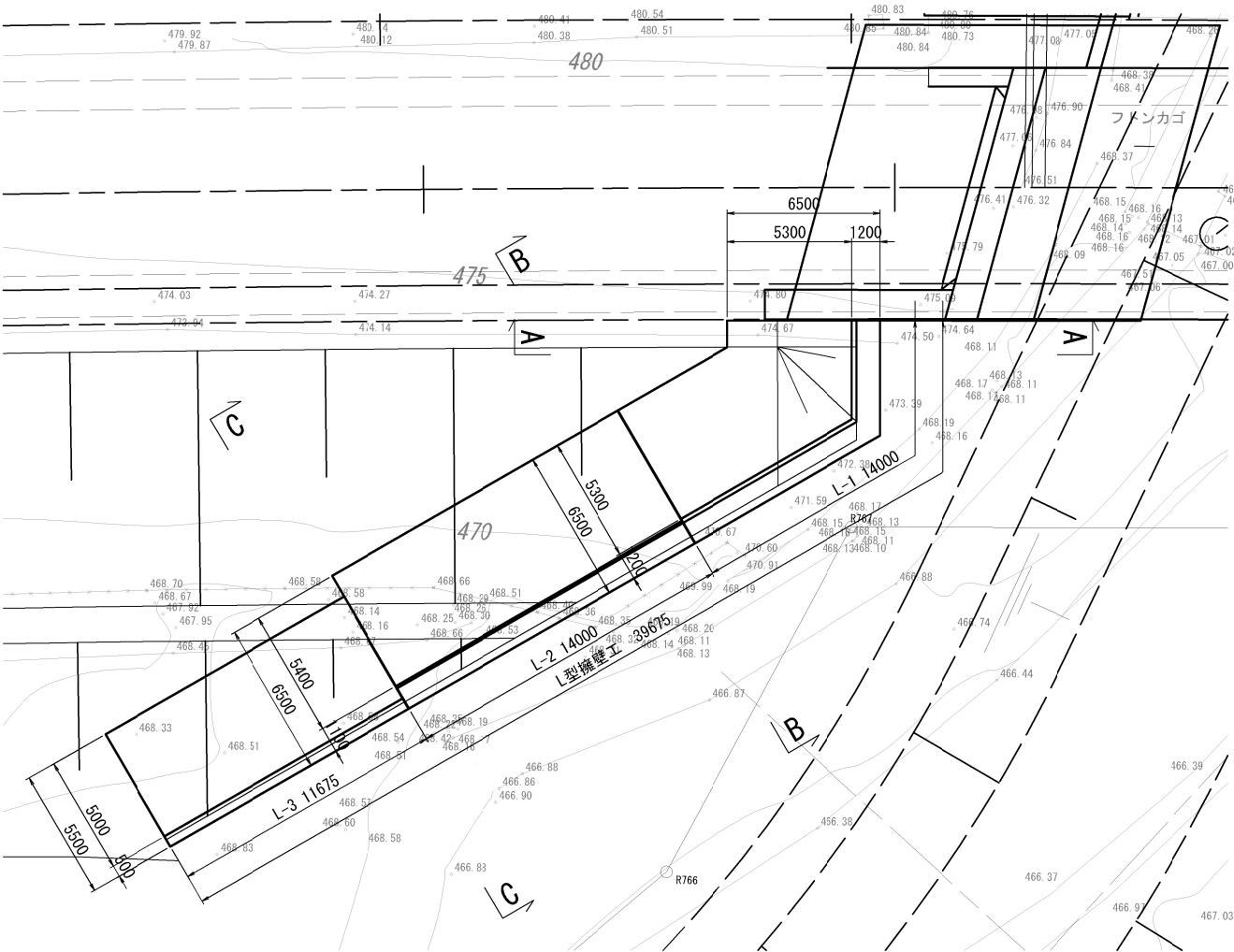
正面展開図



断面図



平面図

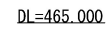


設計条件		
擁壁の高さ	Hmax= 10.5 m	
盛土材の性質	$\gamma=19\text{kN/m}^3$ , $\phi=30^\circ$ , $C=0\text{kN/m}^2$	
コンクリートの単位体積重量	$\gamma=24.5\text{kN/m}^3$	
滑動摩擦係数	$\mu=0.6$	
耐震設計	I 種地盤, B地域 (kh=0.14)	
安全率	常時	地震時
	転倒に対して	$e \leq B/6$
	滑動に対して	1.50
	支持力に対して	2.00
コンクリートの設計基準強度	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$ (縦壁) $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ (底版)	
鉄筋	SD345	
上載荷重	$q=10\text{kN/m}^2$	
雪荷重	$q=6.2\text{kN/m}^2$ (積雪深度1.76m) $q=3.1\text{kN/m}^2$ (地震時)	

道東自動車道			
下トマム地区下部工事			
図面の種類	下トマム鵲川橋（上り線） A 1 橋台右側擁壁工一般図		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	中央コンサルタント株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



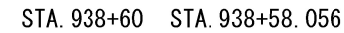
正面展開図



平面图



断面図

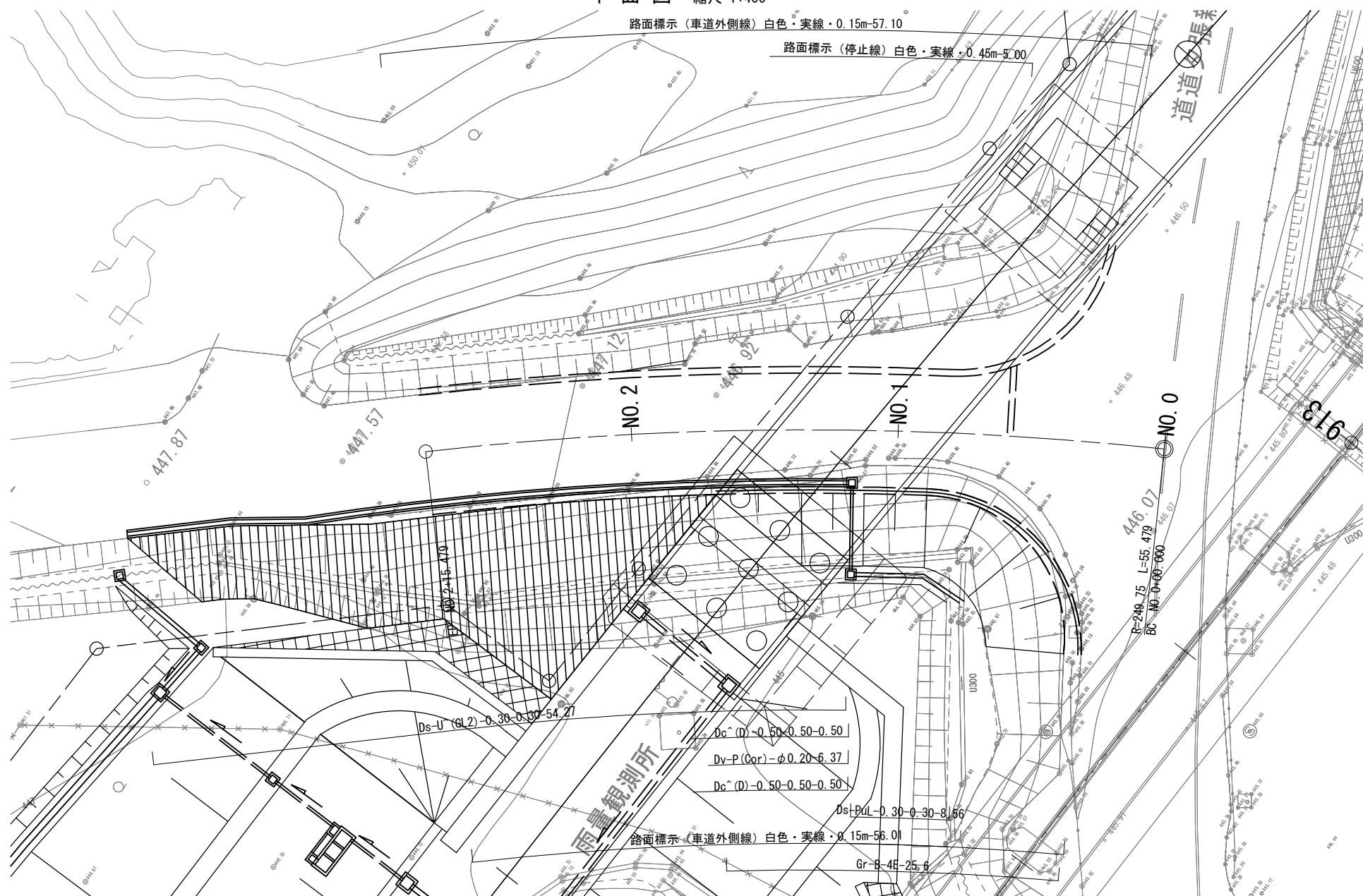


設 計 条 件		
擁壁の高さ		Hmax= 15.2 m
盛土材の性質		$\gamma=19\text{ kN/m}^3$ , $\phi=30^\circ$ , $C=0\text{ kN/m}^2$
コンクリートの単位体積重量		$\gamma=24.5\text{ kN/m}^3$
滑動摩擦係数		$\mu=0.6$
耐震設計		I 種地盤, B 地域 ( $k_h=0.14$ )
安 全 率		常 時                      地震時
	転倒に対して	$e \leq B/6$ $e \leq B/3$
	滑動に対して	1.50                      1.20
	支持力に対して	3.00                      2.00
コンクリートの設計基準強度		$\sigma_{ck}=30\text{ N/mm}^2$ (壁壁) $\sigma_{ck}=24\text{ N/mm}^2$ (底板)
鉄筋		SD345
上載荷重		$q=10\text{ kN/m}^2$
雪荷重		$q=6.2\text{ kN/m}^2$ (積雪深度1.76m) $q=3.1\text{ kN/m}^2$ (地震時)

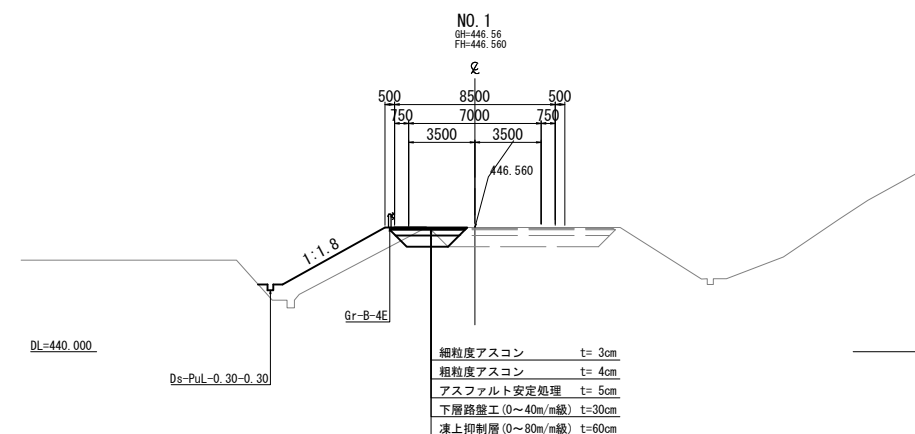
道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類		下トマム越川橋（上り線） A 2 橋台右側擁壁工一般図	
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	中央コンサルタンツ株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高規格道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

## 道道交差点改良工一般図

平面图 縮尺=1:400

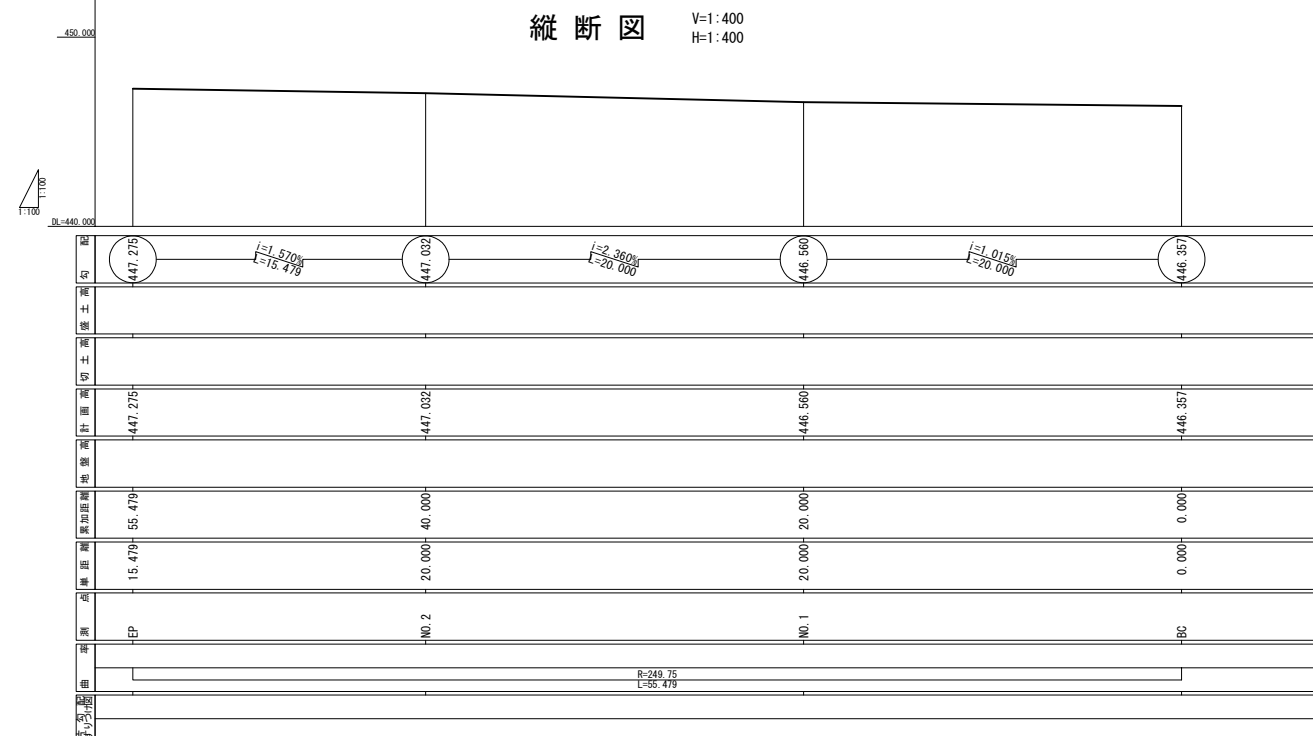


横断図 縮尺=1:400



縦断図

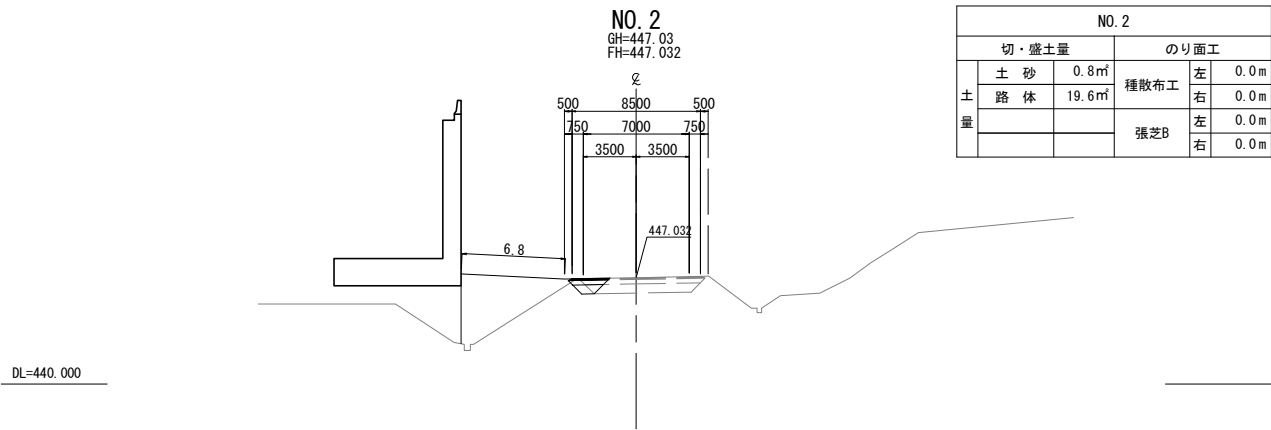
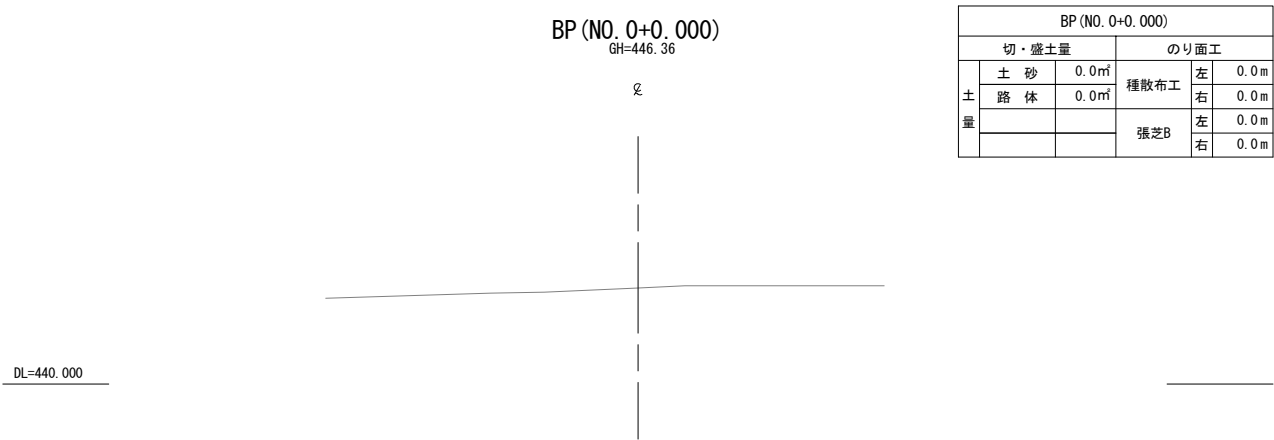
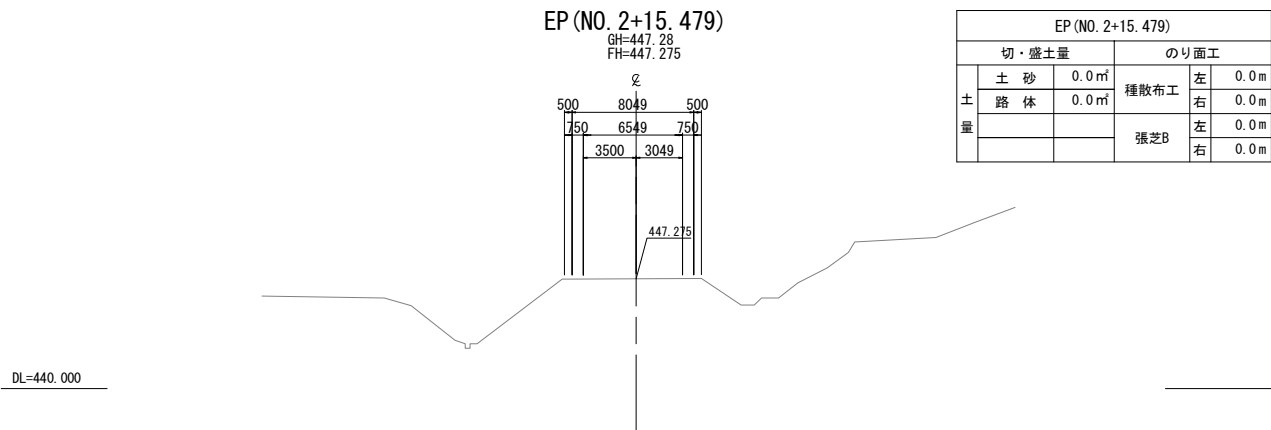
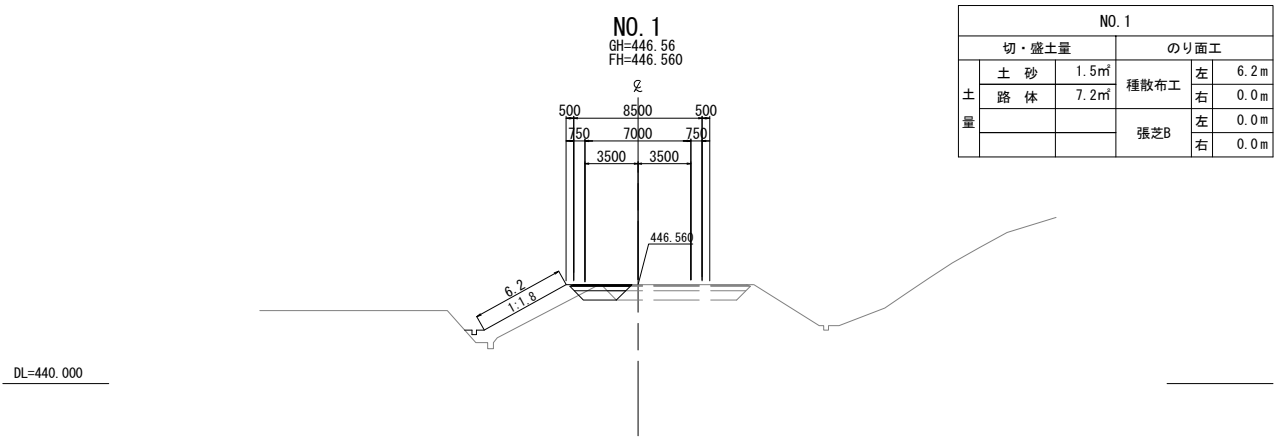
V=1 : 400  
H=1 : 400



数量表

工 種	規 格	単位	数量	備 考
道路掘削	土砂E	m3	43.4	
客土掘削	土砂	m3	488.0	
盛土工	A 1	m3	49.1	凍上抑制層
張芝工	張芝B	m2	241.4	
用排水溝	Ds-PuL-0.30-0.30	m	8.6	
	Ds-U^(GL2)-0.30-0.30	m	54.3	
	Dv-P (Cor) φ0.20	m	6.4	
集水ます	Dc^(D)-0.50-0.50-0.50	箇所	2	
簡易舗装工	切込碎石路盤工 (t=30cm) R	m2	118.3	
簡易舗装工	加熱アスファルト表層工 (t=3cm) R	m2	118.3	
	加熱アスファルト基層工 (t=4cm) R	m2	118.3	
	加熱アスファルト安定処理路盤工 (t=5cm) R	m2	118.3	
防護柵工	Gr-B2-4E	m	25.6	
路面標示工	常温式 白 W15cm	m	113.1	
	加熱式 白 W45cm	m	5.0	

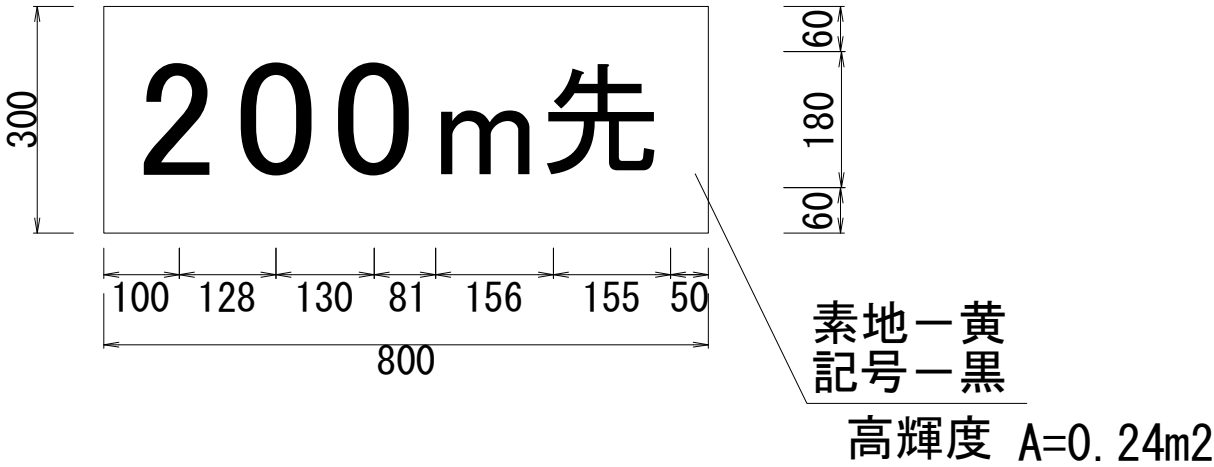
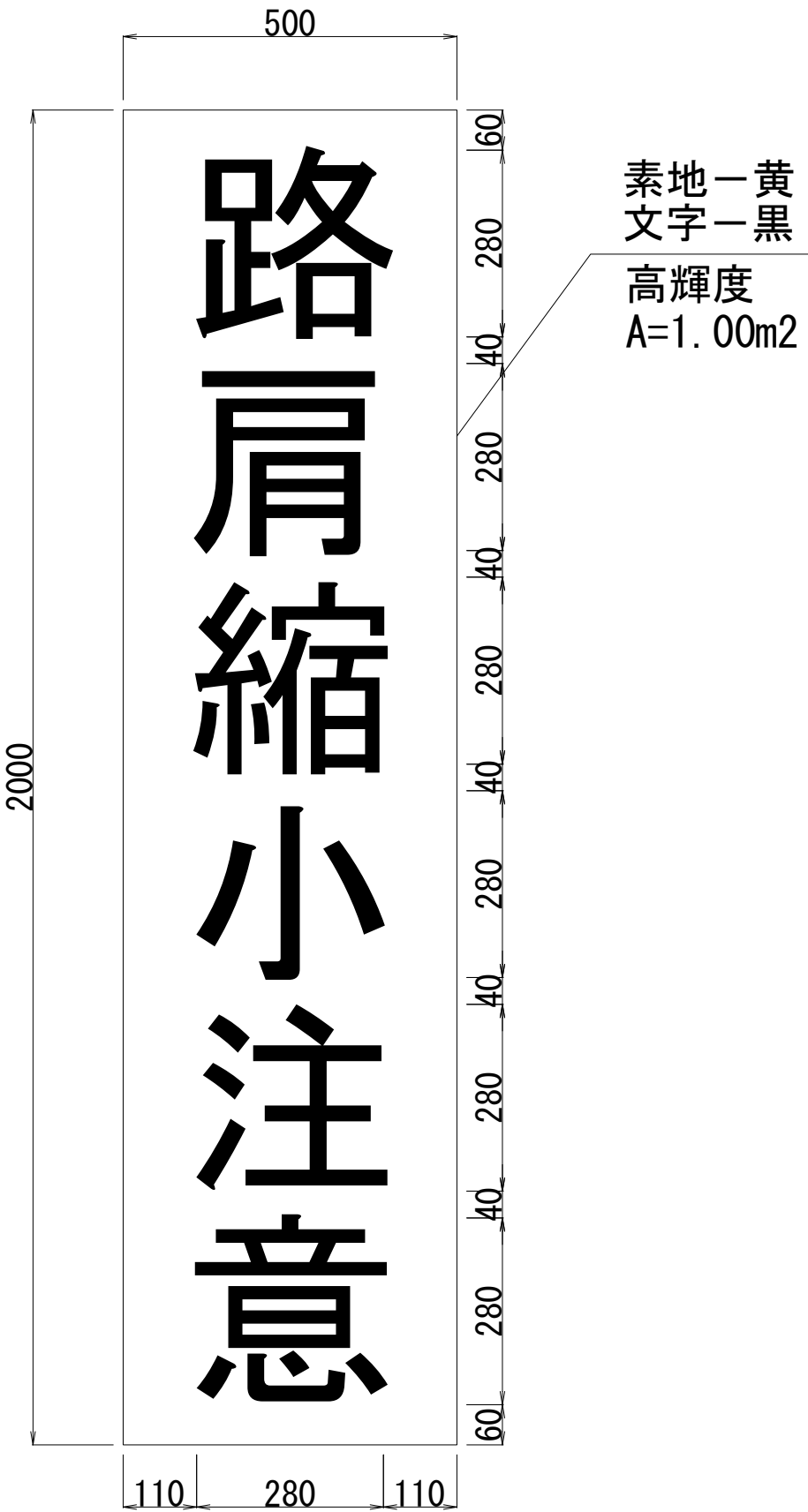
道東自動車道 下トムム地区下部工工事				
図面の種類	下トムム橋			
	道道交差点改良工平面図			
縮 尺	図 示	図面番号	-	
設計会社名				
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所			



道東自動車道			
下トナム地区下部工工事			
図面の種類	下トナム橋		
	道道交差点改良工横断図		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

仮設反射式標識板 B 1 (Y)

S=1:10



道東自動車道 下トマム地区下部工工事			
図面の種類	下トマム地区下部工工事 仮設反射式標識板レイアウト図		
縮 尺	図示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		





